

平成 30 年 度

# 社会調査実習報告書

第 7 号

淑徳大学

コミュニティ政策学部



## はしがき

本報告書は、淑徳大学コミュニティ政策学部コミュニティ政策学科の「社会調査実習」を履修した学生の調査研究の成果である。

コミュニティ政策学科では、専門科目（社会学分野）の教育目標に「社会事象や社会に関連する諸事実を明らかにするために、データの収集から分析にいたるまでの基礎的な事柄を理論と方法の両面から理解する」ことを据え、コミュニティ研究の方法の1つである社会調査を学生が体系的に学習するためのカリキュラムを組んでいる。1年次前期に「社会調査論」、1年次後期に「社会調査法」、2・3年前期に「統計解析法」と「社会統計学」、2・3年後期に「量的解析法」を履修する。これらの計5科目の単位を修得済みであることが、3・4年前期開講の「社会調査実習」の履修条件となっている。

「社会調査実習」は、それまでの各社会調査関連科目での学びの集大成として、研究テーマの設定から、テーマに関わる仮説および分析方法の検討、調査票の作成、実査、データの集計と解析、そして報告書による成果の公表という社会調査の一連の過程に、学生が主体となって取り組むものである。

平成30年度の科目担当教員は本多敏明と山本功、社会調査助手は小松仁美であり、履修学生は5名であった。5名の履修生はすでに（一社）社会調査協会の「社会調査士資格（見込み）」の認定を得ており、この「社会調査実習」の単位修得をもって「社会調査士資格」取得に必要な科目をすべて履修済みとなる。

平成30年度は、「パラリンピック・パラスポーツ」を調査研究のテーマとした。障がい者スポーツ（パラスポーツ）をめぐるのは、スポーツ基本法の施行（平成23年）、スポーツ庁の設置（平成27年）など国レベルでの大きな変化が続き、平成32（2020）年の東京オリンピック・パラリンピックを目前に控えた現在では、自治体を旗振り役としてより急速に、大企業等と各競技団体や選手等が協力関係を作り、大会やイベントが開催され、それをマスコミが報道するなどパラスポーツに多くの資源が投入されている。こうした世の中の動きは、一般市民にどのくらい届き、どのように受け止められ、どのような効果を生んでいるのか。とくにどのような社会的特性・属性を持つ人に効果が生まれて、または生まれていないのか。なお、本報告書では、法律名等の固有名詞を除き、淑徳大学の表記にならって「障がい（者）」と表記する。

調査の実施にあたっては、大変多くの方々にご協力いただいた。調査にご回答いただいた方々はもとより、調査票作成段階でご協力をいただいた千葉市オリンピック・パラリンピック調整課の皆さま、千葉県環境生活部オリンピック・パラリンピック推進局事前キャンプ・大会競技支援課の皆さまに感謝を申し上げたい。

淑徳大学コミュニティ政策学部  
准教授 本多敏明  
教授 山本 功



## 目 次

|                                                               |                                  |    |
|---------------------------------------------------------------|----------------------------------|----|
| はしがき .....                                                    | 本多敏明・山本 功 .....                  | i  |
| 第1章 調査概要と先行調査 .....                                           | 岩本泉里・木村奈々子・酒井祐輔・土屋理紗子・橋本淳史 ..... | 1  |
| 第2章 一般的信頼と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア<br>意欲との関連 .....        | 酒井祐輔 .....                       | 9  |
| 第3章 地域愛着・地域とのつながりと 2020 東京オリンピック・パラリンピック<br>ボランティア意欲の関連 ..... | 木村奈々子 .....                      | 17 |
| 第4章 パラスポーツの情報接触と金銭的負担の肯定度合いの関連 .....                          | 土屋理紗子 .....                      | 23 |
| 第5章 文化資本・障がい者理解と 2020 東京パラリンピック関心度の関連 .....                   | 岩本泉里 .....                       | 31 |
| 第6章 日常スポーツ接触、パラスポーツ接触、ボランティア一般への関心 .....                      | 橋本淳史 .....                       | 36 |
| 第7章 子ども食堂や無料塾の取り組みを支持する構造の分析 .....                            | 小松仁美 .....                       | 44 |
| 第8章 身近な障がい者の有無とパラスポーツ経験および意欲との関連 .....                        | 本多敏明 .....                       | 55 |
| あとがき .....                                                    | 小松仁美 .....                       | 61 |
| 付録                                                            |                                  |    |
| 基礎集計表 .....                                                   |                                  | 65 |
| 調査票 .....                                                     |                                  | 91 |



## 第1章 調査概要と先行調査

岩本泉里・木村奈々子・酒井祐輔

土屋理紗子・橋本淳史

### 1. 近年のわが国における主なパラスポーツ政策

以下、日本スポーツ法学会編（2011）を元に、近年のパラスポーツ政策について概観する。わが国では1961（昭和36）年にスポーツ振興法が制定されて以来、同法に基づき政策を進めるとともに、2000（平成12）年には「スポーツ振興基本計画」を策定し、2010（平成22）年には今後のスポーツ政策の基本的方向性を示す「スポーツ立国戦略」を策定した。「スポーツ立国戦略」とは、人びとがスポーツの楽しさや感動を広く分かち合うことを通じ、スポーツの持つ意義や価値を共有する「新たなスポーツ文化」をわが国に確立することを目指したものである。基本的な考え方として「人（する人、観る人、支える（育てる）人）の重視」を掲げていて、スポーツを実際に「する人」だけではなく、プロスポーツ観戦などの「観る人」、指導者やスポーツボランティアなどの「支える（育てる）人」にも着目し、人びとが生涯にわたってスポーツに親しめる環境を施設等のハード面、プログラム・指導者等のソフト面の両面から整備するという考え方が示されている。そして、2011（平成23）年に「スポーツ振興法」が50年ぶりに改正されて、「スポーツ基本法」が施行された。「スポーツ基本法」とは、スポーツに関し、基本理念を定め、並びに国及び地方公共団体の責務並びにスポーツ団体の努力等を明らかにするとともに、スポーツに関する施策の基本となる事項を定めたものである。

戦後の障がい者スポーツについてみると、スポーツ振興法が成立した1961年は日本の障がい者スポーツがスタートしたばかりの時期であり、障がい者スポーツについて十分な理解がなく、障がい者に対する配慮が欠けていた。1987（昭和62）年には「障害者対策に関する長期計画」後期重点施策として、「スポーツ、レクリエーション及び文化施策の推進」を追加し、障がい者スポーツ施策の重要性が認識されてきた。1995（平成7）年に制定された「障害者プラン」の「生活の質の向上を目指して」において、1998（平成10）年長野パラリンピック競技大会をはじめ、各種スポーツ大会の開催、スポーツのできる施設の設備を通じた障がい者スポーツの振興、障がい者スポーツ指導者の養成研修の強化、スポーツ大会のボランティア参加促進など、障がい者スポーツに対する理解と関心の高揚を図ることで、障がい者スポーツの振興を進めることとした。2015（平成27）年には、複数の省庁が担っていたスポーツに関する役割・施策を、総合的に調整し、政策を進めていくことを目的に、スポーツ庁が設置された。

こうしたなか2020（平成32）年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、官民学を挙げてさまざまなイベントが開催されるなど機運醸成の取り組みが行われている。

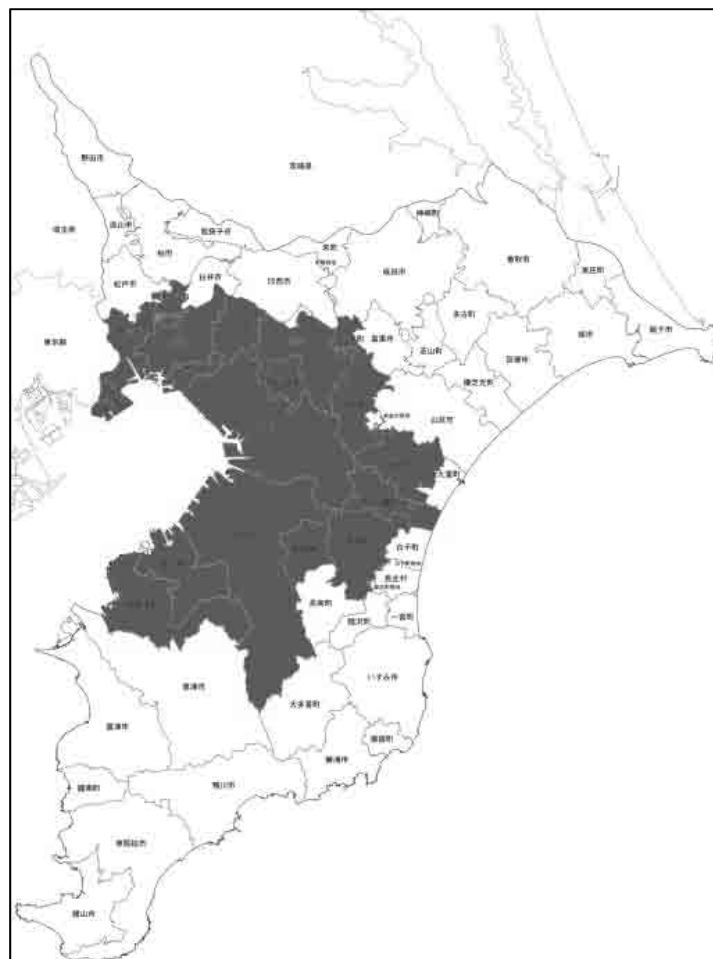
### 2. 調査対象者

本調査は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの競技開催地のひとつである千葉市に着目して調査を実施した。千葉市はオリンピック3競技（フェンシング、テコンドー、レスリング）、

パラリンピック4競技（ゴールボール、シッティングバレーボール、パラテコンドー、車いすフェンシング）と東京都以外では最多の開催競技数を誇る。

この千葉市から半径およそ20km圏内の18市町（図1-1）、千葉市、市川市、船橋市、木更津市、茂原市、佐倉市、東金市、習志野市、市原市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市、四街道市、袖ヶ浦市、八街市、大網白里市、酒々井町、長柄町を対象とした。

図1-1 千葉市から半径およそ20km圏内の18市町



この18市町に居住する20歳から69歳の男女1,000人を対象として、パラスポーツの接触経験や接触意欲、さらには2020年の東京オリンピック・パラリンピックの接触意欲に関するインターネット調査を実施した。合計1,000人を目標とするため、2018年5月1日現在で、各18市町で公表されている人口（住民基本台帳に基づく人口）をもとに算出した結果が、表1-1である。2018年3月31日現在の人口データの自治体が大半であったが、一部は2017年4月時点の人口データの自治体も含まれている。



**表 1-1 住民基本台帳に基づく人口とサンプル割り当て数**

| 年齢階級         | 男性        | 女性        | 合計        |
|--------------|-----------|-----------|-----------|
| 住民基本台帳に基づく人口 |           |           |           |
| 20-29        | 212,729   | 196,455   | 409,184   |
| 30-39        | 241,342   | 225,933   | 467,275   |
| 40-49        | 318,239   | 295,120   | 613,359   |
| 50-59        | 277,057   | 231,376   | 508,433   |
| 60-69        | 232,296   | 238,650   | 470,946   |
| 全体 (20-69)   | 1,281,663 | 1,187,534 | 2,469,197 |
| サンプル割り当て数    |           |           |           |
| 20-29        | 86        | 80        | 166       |
| 30-39        | 98        | 91        | 189       |
| 40-49        | 129       | 119       | 248       |
| 50-59        | 112       | 94        | 206       |
| 60-69        | 94        | 97        | 191       |
| 全体 (20-69)   | 519       | 481       | 1,000     |

上記割り当て数をもとに、株式会社マクロミルを利用し、2018年6月15日（金）17時30分に調査を開始し、6月17日（日）1時9分に調査を終了した。1,033票が回収された。1,033票について論理エラーチェックを行った結果、31票を無効票として1,002サンプルを有効サンプルとした（表1-2）。無効票としたのは、例えば「観戦経験がある」と回答しているがその「競技名を知らない」と回答している場合や、機械的な回答と考えられるものであった。

**表 1-2 有効サンプル数**

| 年齢層        | 男性  | 女性  | 合計    |
|------------|-----|-----|-------|
| 20-29      | 81  | 81  | 162   |
| 30-39      | 98  | 93  | 191   |
| 40-49      | 128 | 119 | 247   |
| 50-59      | 115 | 94  | 209   |
| 60-69      | 94  | 99  | 193   |
| 全体 (20-69) | 516 | 486 | 1,002 |

### 3. 調査項目の概要

調査項目の概要は、以下のとおりである。調査画面は、巻末に資料として掲載した。

- ・2020年東京パラリンピックへの関心を尋ねる項目（5項目）

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピックのボランティアの活動への参加意欲に関する項目（11項目）
- ・パラスポーツ接触に関する項目（25項目）
- ・主観的健康感（1項目）
- ・主観的経済感（1項目）
- ・一般的寛容（3項目）
- ・費用負担の賛否に関する項目（8項目）
- ・障がい者への支援に関わる知識を尋ねる項目（11項目）
- ・文化資本（8項目）
- ・スポーツ接触に関する項目（4項目）
- ・一般的信頼（5項目）
- ・ボランティア活動への関心を尋ねる項目（8項目）
- ・地域のつながりと地域愛着（19項目）
- ・スポーツ施設等への交通手段を尋ねる項目（5項目）
- ・回答者と家族に関する項目（7項目）
- ・居住に関する項目（5項目）

なお、フェイス項目である性別、年齢、未婚の別、子どもの有無、世帯年収、個人年収、職業、学生種別については、調査会社から提供された。これらのデータは、モニター登録者が年に1回、上記項目について確認し、変更があれば自身で変更を行っている。

#### 4. パラスポーツに関する主な先行調査の結果概要

本節では主たる先行調査を取り上げ、本調査の単純集計結果とそれぞれ比較を行う。取り上げる先行調査は以下の3つである。

①内閣府「東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査（以下、内閣府調査と略記）<sup>1)</sup>（2015年）、および、②日本財団パラリンピックサポートセンター「リオ後のパラリンピックに関する認知と関心（以下、パラサポ調査と略記）<sup>2)</sup>（2016年）、ならびに、③株式会社ちばぎん総合研究所「東京オリンピック・パラリンピックに関する千葉県民の意識調査結果（以下、ちばぎん総研調査と略記）<sup>3)</sup>（2018年）である。

##### 1) 2020 東京パラリンピック観戦意向

2020 東京パラリンピックの観戦意向について、内閣府調査（2015）、ちばぎん総研調査（2018年8月）と本調査（2018年6月）の結果を図1-2、図1-3のとおりまとめた。

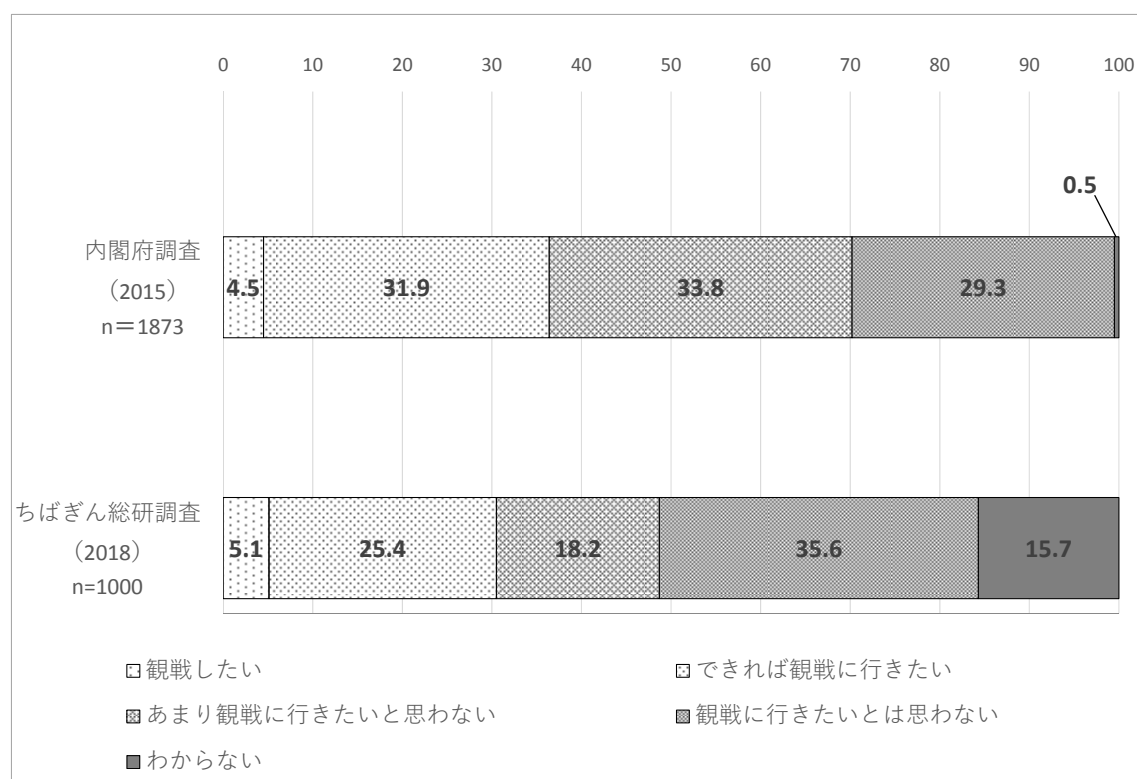
<sup>1)</sup> <https://survey.gov-online.go.jp/h27/h27-tokyo/index.html>（2019年1月12日参照）

<sup>2)</sup> <http://para.tokyo/2018/02/20162.html>（2019年1月12日参照）

<sup>3)</sup> <https://www.crinet.co.jp/economy/pdf/20180920.pdf>（2019年1月12日参照）

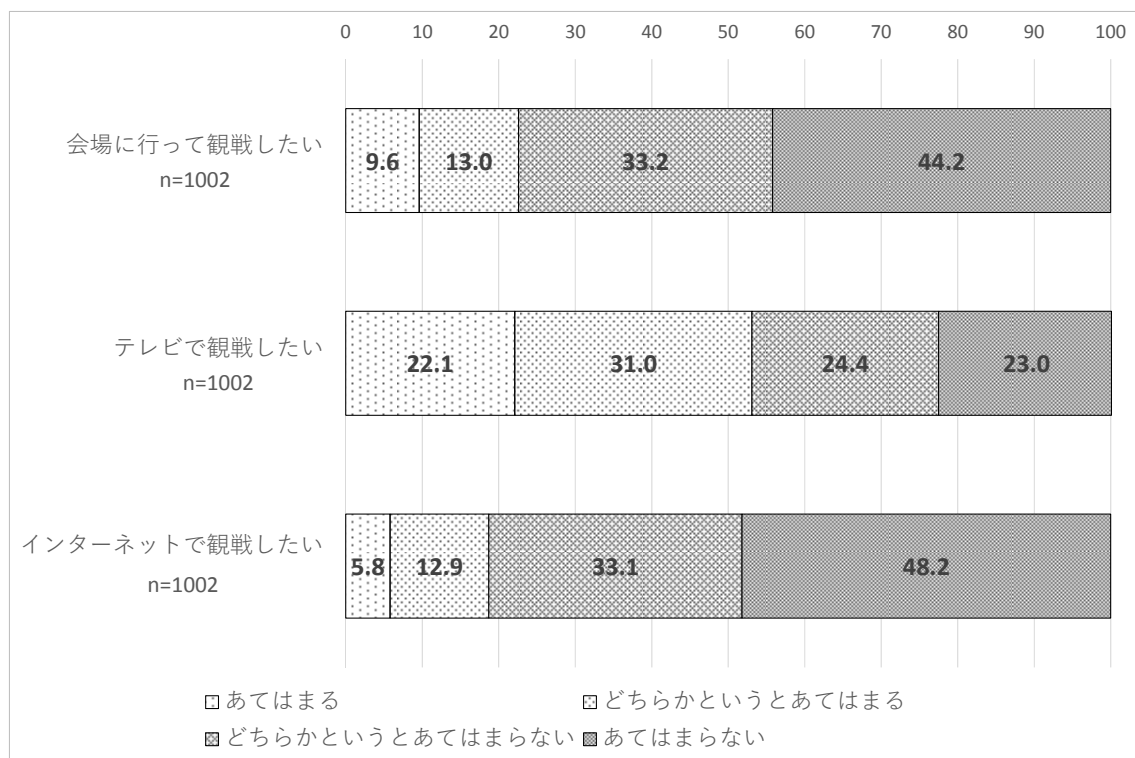
2020 東京パラリンピックを観戦に行きたいかという項目に対し、「観戦したい」と答えた人は内閣府調査では4.5%、ちばぎん総研調査では5.1%となり、どちらも5%前後であった。一方で、「観戦に行きたいと思わない」と答えた人は両先行調査とも約3割だった（図1-2）。

図1-2 先行調査における2020 東京パラリンピックの会場観戦への意向



それに対して、本調査では、東京パラリンピックを「会場に行って観戦したい」という項目に対して「あてはまる」と答えた人は9.6%と他の調査と比べてやや多かったものの、「どちらかという」とあてはまる」を合わせても22.6%と、他の2つの調査では3割を超えている点と比べると、やや低い結果となった。その他、「テレビで観戦したい」、「インターネットで観戦したい」という項目に対して「あてはまる」と答えた人は、それぞれ22.1%、5.8%となり、「テレビ」で観戦したい人が多いことが分かった（図1-3）。

図 1-3 本調査における 2020 東京パラリンピックの手段別の観戦への意向



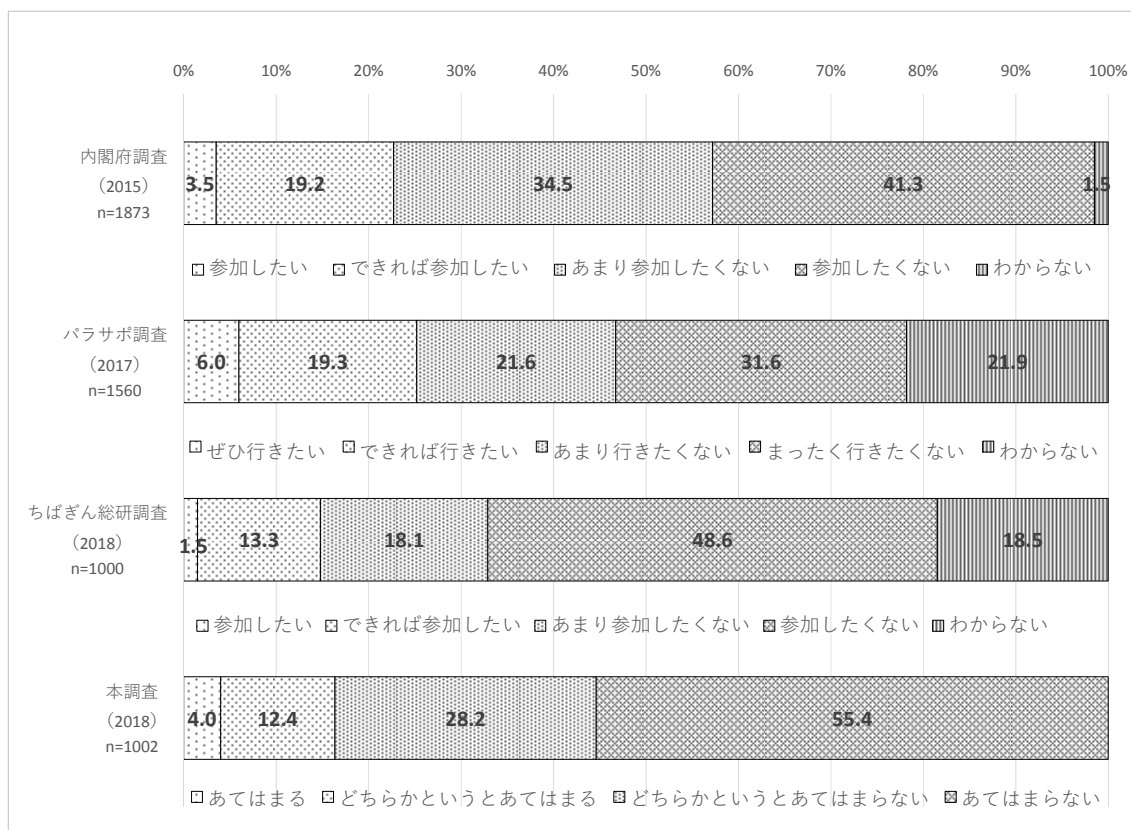
## 2) 2020 年東京オリンピック・パラリンピックのボランティア参加意向

次に、2020 東京オリンピック・パラリンピックのボランティア参加意欲について、内閣府調査（2015）、パラサポ調査（2017）、ちばぎん総研調査（2018 年 8 月）と本調査（2018 年 6 月）の結果を図 1-4 のとおりまとめた。

内閣府調査（2015）では、「参加したい」が 3.5%、「できれば参加したい」が 19.2%、「あまり参加したくない」が 34.5%、「参加したくない」が 41.3%、「わからない」が 3.5%だった。パラサポ調査（2017）では、「ぜひ行きたい」が 6.0%、「できれば行きたい」が 19.3%と最も多く、「あまり行きたくない」が 21.6%、「まったく行きたくない」が 31.6%、「わからない」が 21.9%だった。調査実施のタイミングがリオデジャネイロオリンピック・パラリンピック（2016）後だったため、参加したい人が最も多かったのではないかと考える。ちばぎん総研調査（2018 年 8 月）では、「参加したい」が 1.5%、「できれば参加したい」が 18.1%、「あまり参加したくない」が 48.6%、「わからない」が 18.5%だった。

本調査（2018 年 6 月）では「あてはまる」が 4.0%、「どちらかというにあてはまる」が 12.4%、「どちらかというにあてはまらない」が 28.2%、「あてはまらない」が 55.4%だった。

図 1-4 本調査における 2020 東京パラリンピックでのボランティア活動への意向

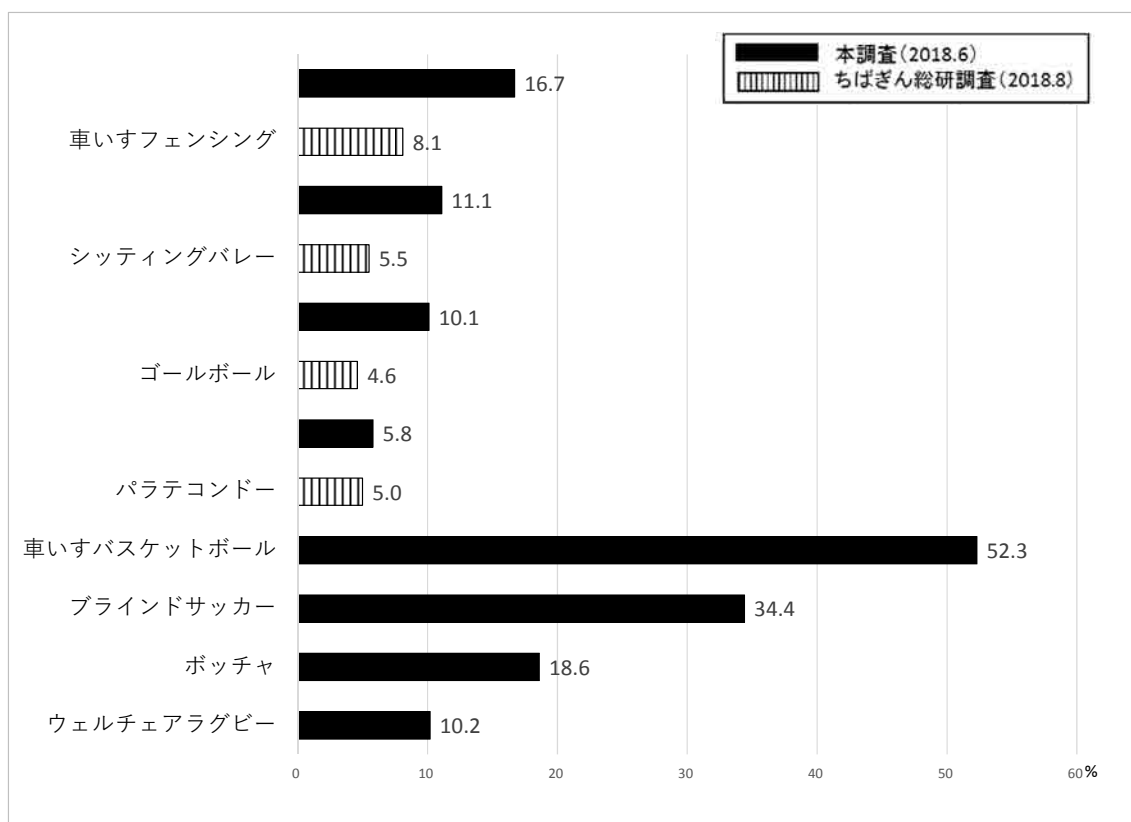


### 3) 競技名認知度

図 1-5 は、パラスポーツ競技名認知度に関する、ちばぎん総研調査(2018 年 8 月)と本調査(2018 年 6 月)の結果の比較である。ちばぎん総研調査は 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催地である千葉市開催 4 競技についての調査結果となっている。

認知度に一番差があった競技は、「車いすフェンシング」である。本調査では 16.7%であり、ちばぎん総研調査結果では 8.1%でその差は 8.6%となった。両調査ともほぼ同時期に千葉県民を対象としているためなぜこのような差が生まれたかは不明である。また、本調査の結果から一番認知度が高い競技は、52.3%の「車いすバスケットボール」、その次に認知度が高い競技は、34.4%の「ブラインドサッカー」という結果になった。

図 1-5 パラスポーツ競技名認知度に関する本調査とちばぎん総研調査の結果の比較



## 参考文献

- 株式会社ちばぎん総合研究所, 2018, 「東京オリンピック・パラリンピック開催に関する千葉県民の意識調査結果」(2019年1月12日取得, <https://www.crinet.co.jp/economy/pdf/20180920.pdf>).
- 内閣府, 2015, 「東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査」(2019年1月12日取得, <https://survey.gov-online.go.jp/h27/h27-tokyo/index.html>).
- 日本スポーツ法学会編, 2011, 『詳解スポーツ基本法』成文堂.
- 日本財団パラリンピックサポートセンターパラリンピック研究会, 2016, 「リオパラリンピック後における国内外一般社会でのパラリンピックに関する認知と関心——第2回調査結果報告」(2019年1月12日取得, <http://para.tokyo/2018/02/20162.html>).

## 第2章

### 一般的信頼と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲との関連

酒井 祐輔

日本の社会心理学者の山岸俊男は一般的な他者への信頼について「高信頼者は社会的な楽観主義者であり、そのため他人とのつきあいを積極的に追求すると考えられている。そのためその中で他人の人間性を理解するための社会的知性が身についていく。これに対して低信頼者は社会的な悲観主義者であって、そのため他人、特によく知らない他人とのつきあいを避けることになり、結果として他人の人間性を理解するための社会的知性を身に着ける機会を逃してしまう」(1999:139-140)と述べている。

一般的に他人を信頼する傾向がある人はない人よりも幅広い交友関係を築くということから、様々な年齢の人や考えを持った人との接触に前向き、肯定的、積極的であると考えた。このことから、国内外から多くの障がいのある人もない人も集まる 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアに意欲を持ちやすいと考えた。

仮説：一般的に人を信頼する傾向がある人は、ない人よりも、2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアへの意欲が高い

#### 1. 一般的信頼と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲の検討

##### 1) 一般的信頼の尺度化

山岸俊男 (1999) の一般的信頼尺度をワーディングならびに質問の順番も含めてそのまま用いた。一般的信頼について以下の 5 項目を尋ねた。

- Q6S13 ほとんどの人は基本的に正直である
- Q6S14 私は人を信頼するほうである
- Q6S15 ほとんどの人は基本的に善良で親切である
- Q6S16 ほとんどの人は他人を信頼している
- Q6S17 ほとんどの人は信頼できる

それぞれの項目について、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の 4 件法で尋ねた。さらに、「あてはまる」を 3 点、「どちらかというにあてはまる」を 2 点、「どちらかというにあてはまらない」を 1 点、「あてはまらない」を 0 点として総和を算出し、これを一般的信頼度とする。そのため、点数が高いほど、一般的信頼が高いことを意味する。

総和を算出するにあたり、まず、信頼性係数を求めた。クロンバックの  $\alpha$  係数は 0.913 で 0.7 以上であり内的整合性があるという結果が得られたため、合成した。5 項目の総和を算出し、合計得

点が高いほど一般的な信頼が高いという一般的信頼度を作成した。

尺度の統計情報は次のとおりである。平均値 7.23、標準偏差 3.39、最小値 0、最大値 15、尖度 -0.21、歪度 -0.41 である。

## 2) 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲の尺度化

### (1) 大会ボランティア意欲度

次に、従属変数である 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲についてみる。2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアには大会の運営に関わる大会ボランティアと、国内外の観光客に対して行う都市ボランティアの 2 種類がある。

まず、大会ボランティアについては以下の 8 項目を尋ねた。

- Q2S1 会場内の観客および大会関係者の誘導
- Q2S2 ボランティアスタッフへのユニフォーム配布
- Q2S3 各国の選手団・メディアへの物品の貸し出し補助
- Q2S4 競技役員の指示のもと競技エリアや練習会場において、競技の進行やアスリートの補助
- Q2S5 シフトの確認および必要事項の伝達といったスタッフ対応
- Q2S6 競技会場に運び込まれる物品の管理や整理など
- Q2S7 大会関係者が各会場間を移動する際のドライバー
- Q2S8 検体の管理といったドーピング検査の補助

それぞれの項目について、「やってみたい」「どちらかというとやってみたい」「どちらかというとやってみたくない」「やってみたくない」の 4 件法で尋ねた。さらに、「やってみたい」を 3 点、「どちらかというとやってみたい」を 2 点、「どちらかというとやってみたくない」を 1 点、「やってみたくない」を 0 点として総和を算出し、これを大会ボランティア意欲度とする。そのため、点数が高いほど、大会ボランティア意欲度が高いことを意味する。

総和を算出するにあたり、まず、信頼性係数を求めた。クロンバックの  $\alpha$  係数は 0.953 で 0.7 以上であり内的整合性があるという結果が得られたため、大会ボランティア意欲度という合成変数として使用することにした。8 項目の総和を算出し、合計得点が高いほど大会ボランティア意欲度が高い。

尺度の統計情報は次のとおりである。平均値 5.74、標準偏差 6.01、最小値 0、最大値 24、尖度 -0.11、歪度 0.76 である。

### (2) 都市ボランティア意欲度

都市ボランティアについては以下の 3 項目を尋ねた。



- Q2S9 駅や空港での、競技日程や開催時間の案内  
 Q2S10 駅や空港での、国内外の観光客に対する会場までの交通案内  
 Q2S11 駅や空港内での、国内外の観光客に対する観光案内

それぞれの項目について、「やってみたい」「どちらかというとやってみたい」「どちらかというとやってみたくない」「やってみたくない」の4件法で尋ねた。さらに、「やってみたい」を3点、「どちらかというとやってみたい」を2点、「どちらかというとやってみたくない」を1点、「やってみたくない」を0点として総和を算出し、これを都市ボランティア意欲度とする。そのため、点数が高いほど、都市ボランティア意欲度が高いことを意味する。この3つの複数項目を都市ボランティアという合成変数として使用することにした。

総和を算出するにあたり、まず、信頼性係数を求めた。クロンバックの $\alpha$ 係数は0.949で0.7以上であり内的整合性があるという結果が得られたため、合成した。3項目の総和を算出し、合計得点が高いほど都市ボランティア意欲が高い。

尺度の統計情報は次のとおりである。平均値 1.90、標準偏差 2.37、最小値 0、最大値 9、尖度 0.56、歪度 1.12 である。

### 3) 一般的信頼度と 2020 東京オリンピック・パラリンピックにおけるボランティア意欲度の検討

1) で作成した一般的信頼度と 2) で作成した 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲度を用いて仮説「一般的に人を信頼する傾向がある人は、ない人よりも、2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアへの意欲が高い」を検討する。

具体的には一般的信頼度と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲度の相関分析を行った（表 2-1、表 2-2）。

相関分析は、2 変数間に直線的な関係がまったくない場合は相関係数が 0、完全な正の相関関係がある場合は 1、完全な負の相関関係がある場合は -1 の値をとる。

表 2-1 一般的信頼度と大会ボランティア意欲度の相関分析

|             |          | 平均   | 標準偏差 | 相関係数  | p 値   |     |
|-------------|----------|------|------|-------|-------|-----|
| 一般的信頼度      | (n=1002) | 7.23 | 3.38 | 0.261 | 0.000 | *** |
| 大会ボランティア意欲度 | (n=1002) | 5.74 | 6.01 |       |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

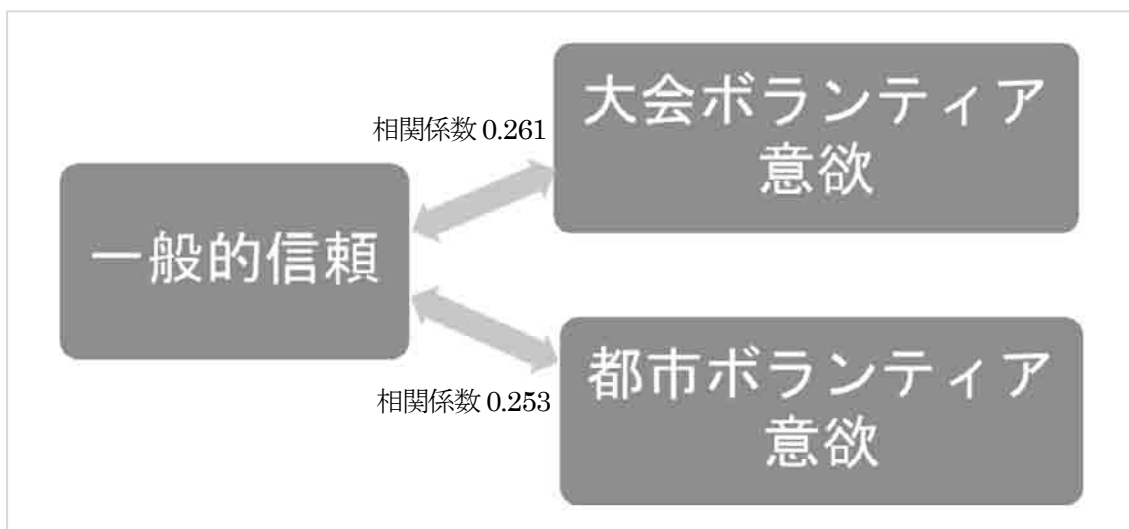
表 2-2 一般的信頼度と都市ボランティア意欲度の相関分析

|             |          | 平均   | 標準偏差 | 相関係数  | p 値   |     |
|-------------|----------|------|------|-------|-------|-----|
| 一般的信頼度      | (n=1002) | 7.23 | 3.38 | 0.253 | 0.000 | *** |
| 都市ボランティア意欲度 | (n=1002) | 1.90 | 2.37 |       |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

以上の分析の結果、一般的信頼度と大会ボランティア意欲度の相関係数は 0.261 の値をとり、一般的信頼度と都市ボランティア意欲度の相関係数は 0.253 の値をとり、それぞれ、弱い正の相関があることが分かった。一般的信頼が高い人は 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲が高いことがわかり、仮説は検証されたといえる。

図 2-1 一般的信頼と大会ボランティア意欲および都市ボランティア意欲との相関図



しかし、この結果が果たして 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアといういわば特別な大会だから行いたいという意欲の強さなのか、それともそもそもボランティア一般に対する意欲の強さなのかという新たな疑問が生じた。そこで、一般的信頼、大会ボランティア意欲、都市ボランティア意欲の 3 つの変数間の関係を新たにボランティア一般の関心度を制御変数として偏相関分析を行う。偏相関分析とは、一見相関があるように見える 2 変数間において隠れた第 3 の要因の影響を除いて相関係数を調べる分析である。

## 2. 一般的信頼度と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲度における第 三要因の検討

### 1) ボランティア一般の関心の尺度化

偏相関分析を行う前に、第3変数として分析に用いるボランティア一般の関心の尺度化を行う。  
ボランティア一般の関心に関する項目について以下の8項目を尋ねた。

- Q7S1 福祉に関する活動（高齢者、子供、障がい者などさまざまな生活課題を抱える人への支援）
- Q7S2 教育関係に関する活動（学校教育や、社会教育・生涯学習活動への協力など）
- Q7S3 スポーツに関する活動（スポーツイベントの運営、少年スポーツの支援活動など）
- Q7S4 国際協力に関する活動（開発途上国への援助、国際機関の募金活動など）
- Q7S5 災害支援に関する活動（災害時の救援・支援、避難者への支援・募金、防災活動など）
- Q7S6 環境保全に関する活動（自然保護、里山保全、リサイクル活動など）
- Q7S7 安全・安心に関する活動（防犯活動、交通安全活動、子供の見守りなど）
- Q7S8 芸術・文化に関する活動（美術館・博物館での活動、伝統文化の継承・普及活動など）

それぞれの項目について、「やってみたい」「どちらかというとやってみたい」「どちらかという  
やってみたくない」「やってみたくない」の4件法で尋ねた。さらに、「やってみたい」を3点、「ど  
ちらかというとやってみたい」を2点、「どちらかというとやってみたくない」を1点、「やってみ  
たくない」を0点として総和を算出し、これをボランティア一般の関心度とする。そのため、点数  
が高いほど、ボランティア一般の関心度が高いことを意味する。

総和を算出するにあたり、まず、信頼性係数を求めた。クロンバックの $\alpha$ 係数は0.928で0.7以  
上であり内的整合性があるという結果が得られたため、合成した。8項目の総和を算出し、合計得  
点が高いほどボランティア一般の関心が高いというボランティア一般の関心度を作成した。

尺度の統計情報は次のとおりである。平均値 10.59、標準偏差 5.93、最小値 0、最大値 24、尖度  
-0.49、歪度-0.19である。

### 2) 偏相関分析の結果

ボランティア一般の関心度を第3の要因（制御変数）として、一般的信頼と2020東京オリンピ  
ック・パラリンピックボランティア意欲との偏相関分析を行った。結果を表2-3、図2-2に示す。  
一般的信頼と大会ボランティア意欲が0.052（10%水準）で、一般的信頼と都市ボランティア意欲  
が0.070（5%水準）と相関がみられなかった。

したがって、検証されたと思われた2020東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲  
は偽相関である可能性が高いことが分かった。

表 2-3 一般的信頼度との偏相関分析（ボランティア一般の関心度を制御）

|                      | 相関係数  | p 値   |     |
|----------------------|-------|-------|-----|
| 大会ボランティア意欲度 (n=1002) | 0.052 | 0.000 | *** |
| 都市ボランティア意欲度 (n=1002) | 0.070 | 0.000 |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

図 2-2 ボランティア一般の関心度を制御変数とした偏相関分析結果



偏相関分析の結果から、一般的信頼と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲には直接的な相関がないことがわかった。では、さらに一般的信頼とボランティア一般の関心、ボランティア一般の関心と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲のそれぞれの相関はどのようなになっているのか疑問に思い相関分析を行った。

### 3) 一般的信頼度とボランティア一般の関心度の検討

1. 1) で作成した一般的信頼度の高さと 2. 1) で作成したボランティア一般の関心度の相関分析を行った結果、一般的信頼度の高さとボランティア一般の関心度の相関係数は 0.406 で正の相関があることが分かった（表 2-4）。

表 2-4 一般的信頼度とボランティア一般の関心度の相関係数

|              |          | 平均    | 標準偏差 | 相関係数  | p 値   |     |
|--------------|----------|-------|------|-------|-------|-----|
| 一般的信頼度       | (n=1002) | 7.23  | 3.38 | 0.406 | 0.000 | *** |
| ボランティア一般の関心度 | (n=1002) | 10.59 | 5.94 |       |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

#### 4) ボランティア一般の関心度と大会ボランティア関心度の検討

2. 1) で作成したボランティア一般の関心度と 1. 2) で作成した大会ボランティア意欲度の相関係数は 0.545 で正の相関があることが分かった (表 2-5)。

表 2-5 ボランティア一般の関心度と大会ボランティア意欲度の相関係数

|                       | 平均    | 標準偏差 | 相関係数  | p 値       |
|-----------------------|-------|------|-------|-----------|
| ボランティア一般の関心度 (n=1002) | 10.59 | 5.94 | 0.545 | 0.000 *** |
| 大会ボランティア意欲度 (n=1002)  | 5.74  | 6.01 |       |           |

\*\*\*:  $p < 0.001$

#### 5) ボランティア一般の関心度と都市ボランティア意欲度の検討

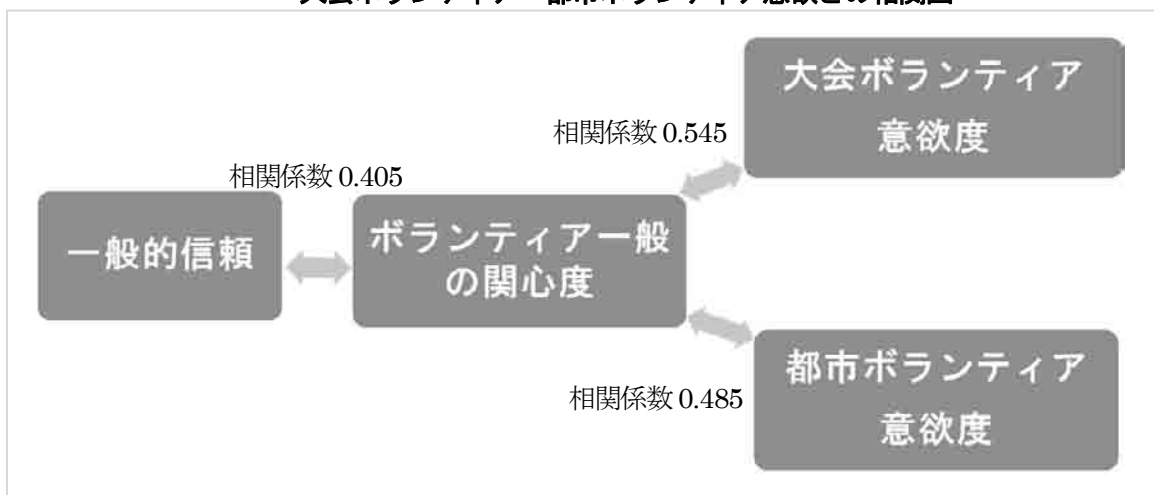
2. 1) で作成したボランティア一般の関心度と 1. 2) で作成した都市ボランティア意欲度との相関係数は 0.485 で正の相関があることが分かった (表 2-6、図 2-3)。

表 2-6 ボランティア一般の関心度と都市ボランティア意欲度の相関係数

|                       | 平均    | 標準偏差 | 相関係数  | p 値       |
|-----------------------|-------|------|-------|-----------|
| ボランティア一般の関心度 (n=1002) | 10.59 | 5.94 | 0.485 | 0.000 *** |
| 都市ボランティア意欲度 (n=1002)  | 1.90  | 2.37 |       |           |

\*\*\*:  $p < 0.001$

図 2-3 一般的信頼とボランティア一般の関心度と 2020 東京オリンピック・パラリンピック大会ボランティア・都市ボランティア意欲との相関図



### 3. 考察

仮説「一般的に人を信頼する傾向がある人は、ない人よりも、2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアへの意欲が高い」を検証した結果、以下の2つのことが考察される。

1つ目は、一般的信頼とボランティア一般の関心度に正の相関がみられた。ボランティアは見ず知らずの他者と関わる機会が多い。そのため、山岸の述べるように、他人とのつきあいを積極的に追求する他者への高信頼者の特徴が実証された。

2つ目は、一般的信頼の高さと 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲においてボランティア一般の関心度を制御変数として偏相関分析およびさらなる相関分析を行った結果、ボランティア一般の関心度と 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲に相関があった。このことから、2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアが特別な大会だから行いたいということではなく、ボランティア一般と同質のものと示唆される。そのため、2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアが終わっても 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティアに関わった人は今後も、ボランティア一般に携わっていくと考えられる。

### 参考文献

山岸俊男, 1998, 『安心社会から信頼社会へ』 中公新書.

### 第3章 地域愛着・地域とのつながりと2020東京オリンピック・パラリンピック ボランティア意欲の関連

木村 奈々子

地域愛着が強く、地域とのつながりが強い人は、自分の地域で開催される東京オリンピック・パラリンピックボランティアにも参加する意欲が高いのではないかと考える。なぜなら、地域愛着が強い人は、自分の地域で開催されるものを盛り上げたいと考え、また地域とのつながりが強い人は、普段の様々な活動の延長線上に東京オリンピック・パラリンピックボランティアがあると考えられるからである。また、東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲には両者とも影響を与えると思われることから、どちらがより強く影響を与えるかもあわせて分析する。

以上の問題意識から2つの仮説を立てた。

仮説1：地域愛着が強い人は、弱い人よりも、2020東京オリンピック・パラリンピックボランティアの意欲が高い

仮説2：地域とのつながりが強い人は、弱い人よりも、2020東京オリンピック・パラリンピックボランティアの意欲が高い

#### 1. 使用する変数とその尺度化

##### 1) 地域愛着に関する変数

地域愛着について以下の13項目を尋ねた。

- Q8S1 地域は住みやすいと思う
- Q8S2 地域にお気に入りの場所がある
- Q8S3 地域を歩くのは気持ちよい
- Q8S4 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている
- Q8S5 地域が好きだ
- Q8S6 地域ではリラックスができる
- Q8S7 地域は大切だと思う
- Q8S8 地域に愛着を感じている
- Q8S9 地域に自分の居場所がある気がする
- Q8S10 地域は自分のまちだという感じがする
- Q8S11 地域にずっと住み続けたい
- Q8S12 地域にいつまでも変わってほしくないものがある
- Q8S13 このまちのためになることをして何か役に立ちたいと思う

それぞれの項目について「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあて

はまらない」「あてはまらない」の4件法で回答を得た。地域愛着に関する回答を逆転させ「あてはまる」を3点、「どちらかというにあてはまる」を2点、「どちらかというにあてはまらない」を1点、「あてはまらない」を0点とした。

これらを合成変数にするために、クロンバックの $\alpha$ 係数の算出を行ったところ、 $\alpha$ 係数は 0.951 と 0.7 以上であった。地域愛着に関する回答の 13 項目を尺度として使用することに一定の内的整合性があると判断される。

こうして作成された地域愛着尺度の記述統計は次のとおりである。平均値 20.63、中央値 22、最小値 0、最大値 39、尖度-0.13、歪度-0.27、標準偏差 8.80。

## 2) 地域とのつながりに関する変数

次に、地域とのつながりについて以下の6項目を尋ねた。

- Q8S14 近所の方と週に数回、あいさつや会話をする
- Q8S15 日常的に立ち話をする程度の付き合いがある
- Q8S16 近所の小・中学生がどこの家の子どもか知っている
- Q8S17 近所に悩み事を相談できる人がいる
- Q8S18 自然災害、急病など、緊急時にお互いに助け合える人がいる
- Q8S19 地域のボランティア（まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て支援など）活動に参加している

それぞれの項目について「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で回答を得た。

地域とのつながりに関する回答を逆転させ「あてはまる」を3点、「どちらかというにあてはまる」を2点、「どちらかというにあてはまらない」を1点、「あてはまらない」を0点とした。

それらを合成変数にするために、クロンバックの $\alpha$ 係数の算出を行ったところ、0.869 と 0.7 以上だった。地域とのつながりに関する回答の項目を尺度として使用することに一定の内的整合性があると判断される。

こうして作成された地域とのつながり尺度の記述統計は次のとおりである。平均値 6.65、中央値 7、最小値 0、最大値 18、尖度-0.62、歪度 0.19、標準偏差 4.34。

## 3) 2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲に関する変数

さらに、2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲について以下の 11 項目を尋ねた。第2章とは異なり、大会ボランティアと都市ボランティアを分けずに分析を進める。

- Q2S1 会場内の観客および大会関係者の誘導
- Q2S2 ボランティアスタッフへのユニフォーム配布



- Q2S3 各国の選手団・メディアへの物品の貸し出し補助
- Q2S4 競技役員の指示のもと競技エリアや練習会場において競技の進行やアスリートの補助
- Q2S5 シフトの確認および必要事項の伝達といったスタッフ対応
- Q2S6 競技会場に運び込まれる物品の管理や整理など
- Q2S7 大会関係者が各会場間を移動する際のドライバー
- Q2S8 検体の管理といったドーピング検査の補助
- Q2S9 駅や空港での、競技日程や開催時間の案内
- Q2S10 駅や空港での、国内外の観光客に対する会場までの交通案内
- Q2S11 駅や空港での、国内外の観光客に対する観光案内

それぞれの項目について「やってみたい」「どちらかというとやってみたい」「どちらかというとやってみたくない」「やってみたくない」の4件法で回答を得た。

2020 東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲に関する回答を逆転させ、「やってみたい」を3点、「どちらかというとやってみたい」を2点、「どちらかというとやってみたくない」を1点、「やってみたくない」を0点とした。それらを合成変数にするために、クロンバックの $\alpha$ 係数の算出を行ったところ $\alpha$ 係数が0.963と0.7以上であるため、2020 東京オリンピックパラリンピックボランティア意欲に関する回答の項目を尺度として使用することに一定の内的整合性があると判断される。

こうして作成された東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲（以下、東京オリパラボランティア意欲）尺度の記述統計は、次のとおりである。平均値7.64、中央値7、最小値0、最大値33、尖度-0.00、歪度0.81、標準偏差8.04。

## 2. 地域愛着・地域とのつながり・東京オリパラボランティア意欲の相関分析

以下では、仮説1および仮説2の分析を行う。地域愛着尺度および地域とのつながり尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度について、それぞれ相関分析を行った。表3-1、表3-2は地域愛着尺度および地域とのつながり尺度と、東京オリパラボランティア意欲尺度のそれぞれの相関分析を行った結果である。

**表3-1 地域愛着尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度の相関分析**

|                  |          | 平均    | 標準偏差 | 相関係数  | p 値       |
|------------------|----------|-------|------|-------|-----------|
| 地域愛着尺度           | (n=1002) | 20.63 | 8.80 | 0.312 | 0.000 *** |
| 東京オリパラボランティア意欲尺度 | (n=1002) | 7.64  | 8.04 |       |           |

\*\*\*:  $p < 0.001$

**表 3-2 地域とのつながり尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度の相関分析**

|                  |          | 平均   | 標準偏差 | 相関係数  | p 値   |     |
|------------------|----------|------|------|-------|-------|-----|
| 地域とのつながり尺度       | (n=1002) | 6.65 | 4.34 | 0.361 | 0.000 | *** |
| 東京オリパラボランティア意欲尺度 | (n=1002) | 7.64 | 8.04 |       |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

地域愛着尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度の相関係数は0.312と、弱い正の相関がみられた（表 3-1）。つまり、地域愛着が強いほど、東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲が高いといえる。また、東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲が高いほど、地域愛着が強いともいえる。

次に、地域とのつながり尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度の相関係数は0.361であり、弱い正の相関がみられた（表 3-2）。つまり、地域のつながりが強いほど、東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲が高いといえる。また、東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲が高いほど、地域のつながりが強いといえる。

以上の結果から仮説 1 および仮説 2 は検証されたと言えるが、地域愛着尺度と地域とのつながり尺度の相関分析を行った結果（表 3-3）、地域愛着尺度と地域とのつながり尺度は、0.616と正の相関がみられた。

**表 3-3 地域愛着尺度と地域とのつながり尺度の相関分析**

|            |          | 平均    | 標準偏差 | 相関係数  | p 値   |     |
|------------|----------|-------|------|-------|-------|-----|
| 地域愛着尺度     | (n=1002) | 20.63 | 8.80 | 0.616 | 0.000 | *** |
| 地域とのつながり尺度 | (n=1002) | 6.65  | 4.34 |       |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

したがって、地域愛着尺度と地域とのつながり尺度はお互いに影響しあっていると考えられる。そのため、お互いの影響を除いた上でもう一度、東京オリパラボランティア意欲尺度との相関関係を調べる必要がある。あわせて、地域愛着尺度と地域とのつながり尺度のどちらの方が、東京オリパラボランティア意欲尺度に影響を与えるかを分析するため、偏相関分析を行う。偏相関分析とは、片方をコントロールして第 3 の変数の影響を除いた分析である。

### 3. 偏相関分析

以下では、偏相関分析を用いて、改めて仮説 1・仮説 2 の分析を行った（表 3-4）。

表 3-4 の上段は、地域とのつながり尺度を制御変数として地域愛着尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度の偏相関分析を行った結果である。相関係数は0.122とほぼ相関がみられなかった。

表 3-4 の下段は、地域愛着尺度を制御変数として地域つながり尺度と東京オリパラボランティア

意欲尺度の偏相関分析を行った結果である。相関係数は0.226と弱い正の相関がみられた。

**表3-4 東京オリパラボランティア意欲尺度との偏相関係数**

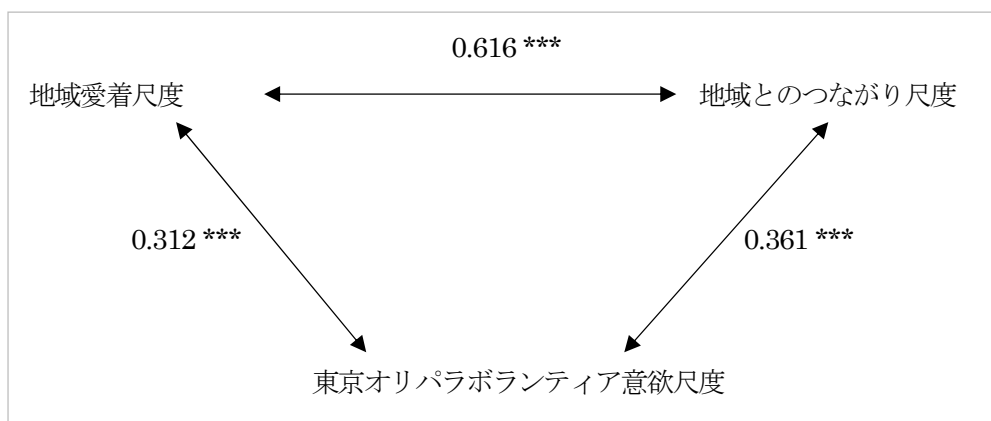
| 東京オリパラボランティア<br>意欲尺度 |       | p 値       |
|----------------------|-------|-----------|
| 地域愛着尺度 (n=1002)      | 0.122 | 0.000 *** |
| 地域とのつながり尺度 (n=1002)  | 0.226 | ***       |

\*\*\*:  $p < 0.001$

ここで、2. にて行った相関分析（表3-1、表3-2、表3-3）の結果をまとめ、図3-1に示す。

図3-1にて改めて確認すると、相関分析では全てにおいて相関がみられた。

**図3-1 相関分析のまとめ**

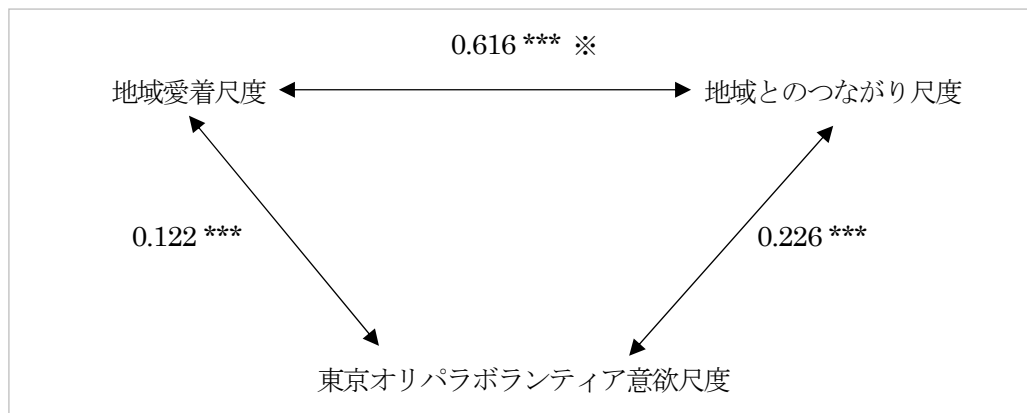


つづいて、偏相関分析（表3-4）の結果をまとめ、図3-2に示す。

図3-2のように偏相関分析で地域愛着尺度と地域とのつながり尺度をそれぞれ制御したところ、地域愛着尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度の相関係数は 0.122、地域とのつながり尺度と東京オリパラボランティア意欲尺度の相関係数は 0.226 だった。

このことから、地域愛着よりも地域とのつながりのほうが東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲との相関が強いことが分かった。つまり、地域愛着は地域とのつながりの影響を受けていたため、地域愛着と東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲の相関は疑以相関だったことが分かった。

図3-2 偏相関分析のまとめ



※地域愛着尺度と地域とのつながり尺度の0.616は、相関分析の値である。

#### 4. 考察

初めにそれぞれ相関分析を行った結果、すべてにおいて正の相関がみられたため、仮説1の「地域愛着が高い人は、そうでない人よりも2020東京オリンピック・パラリンピックボランティアの関心が高い」、および仮説2の「地域とのつながりが強い人は、弱い人よりも2020東京パラリンピックボランティア意欲がある」という仮説が立証されたかに思われた。

しかし、偏相関をみると、地域愛着を制御した場合の相関係数は0.226、地域とのつながりを制御した場合の相関係数は0.122だった。地域愛着は、「地域は住みやすいと思う」や「地域を歩くことは気持ちよい」など、気持ちや意識を尋ねている。それに対して、地域とのつながりは、「近所の方と週に数回、あいさつや会話をする」や「近所に悩み事を相談できる人がいる」など行動を尋ねている。つまり、地域愛着という意識よりも、地域とのつながりという行動のほうが東京オリンピック・パラリンピックボランティア意欲との相関が強いことが分かった。

以上の結果から、「問題意識」で述べたように、地域愛着が強い人は自分の地域で開催されるものを盛り上げるという点は確認できなかったものの、地域とのつながりが強い人は普段の様々な活動の延長線上に東京オリンピック・パラリンピックボランティアがあるという点はいくらか確認されたといえるのではないかな。今後は、東京オリンピック・パラリンピックボランティアの中にも色々なボランティアがあるため、どのボランティアが地域とのつながりに関連があるか調べる必要があると考えられる。

## 第4章 パラスポーツの情報接触と金銭的負担の肯定度合いの関連

土屋 理紗子

本章では、パラスポーツの情報接触と金銭的負担の肯定度合いとの関連を検討する。税金をより多く支払いたいと考える人はそれほど多くはないと思われる。しかし、その税金の使途が明確な場合、その使途に関する情報接触が多い人ほど納めてもよいと考えるのではないか。パラスポーツへの情報接触が高い人は、パラスポーツへ興味がある人であり、2020 年東京パラリンピック開催地の一つである千葉県の住民のうち、よりパラスポーツへの情報接触が高い人ほど、パラリンピック開催に伴う税金負担に肯定的になるのではないだろうか。

仮説：パラスポーツへの情報接触が多い人は、少ない人よりも、2020 年東京パラリンピックに伴っての税金負担に肯定的である

### 1. パラスポーツへの情報接触

パラスポーツへの情報接触に関する質問項目は、以下の7項目である。

- Q3S1 テレビでパラスポーツを見たことがある
- Q3S2 インターネットでパラスポーツを見たことがある
- Q3S3 SNS でパラスポーツの情報を見たことがある
- Q3S4 新聞でパラスポーツの記事を読んだことがある
- Q3S5 自治体の広報誌でパラスポーツの記事を読んだことがある
- Q3S6 パラスポーツの大会・イベント等のポスターを見たことがある
- Q3S7 パラスポーツが登場する漫画を読んだことがある

「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」という4件法で回答を得た。逆転させ「あてはまる」を3点、「どちらかというにあてはまる」を2点、「どちらかというにあてはまらない」を1点、「あてはまらない」を0点とした。

それらを合成変数にするために、クロンバックの $\alpha$ 係数の算出を行ったところ、 $\alpha$ 係数は 0.856 と 0.7 以上であるため、パラスポーツへの情報接触に関する回答の7項目すべてを尺度として使用することに一定の内的整合性があると判断される。こうして作成されたパラスポーツへの情報接触尺度の記述統計は表4-1のとおりである。

表4-1 パラスポーツへの情報接触尺度の記述統計

|                        | 平均値  | 標準偏差 | 中央値 | 最小値 | 最大値 |
|------------------------|------|------|-----|-----|-----|
| パラスポーツの情報接触尺度 (n=1002) | 5.34 | 4.73 | 5   | 0   | 21  |

パラスポーツへの情報接触尺度の度数分布をみると、パラスポーツの情報接触が少ない人が多く、偏りが生じるため、パラスポーツへの情報接触尺度を中央値の5で2群に分け、0～5を「低群」、6～21を「高群」とする。パラスポーツへの情報接触尺度の「低群」は542人、「高群」は460人である。

## 2. パラスポーツへの情報接触と金銭的負担の肯定度合い

### 1) パラリンピックへの税金負担の肯定度合い

税金負担の肯定度合いを尋ねるため、「あなたのお住いの地域で以下の政策を実施するために地方税として一世帯年間1,000円負担が求められるとします。あなたは賛成ですか」という質問に対し、「賛成」「どちらかという賛成」「どちらかという反対」「反対」という4件法で回答を得た。2020年東京パラリンピック開催に伴う税金負担の肯定度合いを尋ねる項目は、以下の3項目である。

Q4S1 2020年東京パラリンピック開催に備えて「公共施設のバリアフリー化の整備費」

Q4S2 2020年東京パラリンピック開催に備えて「ボランティアスタッフへの報償金」

Q4S3 2020年東京パラリンピック開催に備えて「観光スポットの維持・整備費」

「賛成」と「どちらかという賛成」を「賛成」に、「どちらかという反対」と「反対」を「反対」に統合し、そのうえで、パラスポーツへの情報接触尺度とのクロス集計を行った（表4-2）。

表4-2のとおり、2020年東京パラリンピック開催に伴っての地方税負担に対する賛否についてパラスポーツの情報接触尺度の「高群」と「低群」を比較すると、すべての項目に対して有意な差がみられ、パラスポーツの情報接触尺度「高群」のほうがパラスポーツの情報接触尺度「低群」と比べて、地方税負担に肯定的であることが立証された。

**表4-2 パラスポーツへの情報接触と2020年東京パラリンピックに伴う  
地方税負担に対する賛否のクロス集計**

|                  |            | 賛成    | 反対    | $\chi^2$ 値 | p 値   |     |
|------------------|------------|-------|-------|------------|-------|-----|
| 公共施設のバリアフリー化の整備費 | 高群 (n=460) | 85.2% | 14.8% | 26.805     | 0.000 | *** |
|                  | 低群 (n=542) | 71.6% | 28.4% |            |       |     |
| ボランティアスタッフへの報償金  | 高群 (n=460) | 68.0% | 32.0% | 27.047     | 0.000 | *** |
|                  | 低群 (n=542) | 51.8% | 48.2% |            |       |     |
| 観光スポットの維持・整備費    | 高群 (n=460) | 69.8% | 30.2% | 18.366     | 0.000 | *** |
|                  | 低群 (n=542) | 56.7% | 43.3% |            |       |     |

\*\*\*: p<0.001

3項目のなかで最も肯定的に考えられている税金負担内容は、「公共施設のバリアフリー化の整備費」であった。パラリンピックでは、選手・観客ともに障がいを抱える多くの人びとが会場を訪れると予想される。よって、開催地の住民として障がいを抱える選手や観客にとって会場一帯が過ごしやすい環境であってほしいと考える人が多かったのではないだろうか。そのため、「公共施設のバリアフリー化の整備費」のための地方税負担について賛成の割合が最も多い結果になったのではないだろうか。

パラスポーツへの情報接触が多い人は、2020年東京パラリンピック開催に伴って地方税負担に肯定的であるという仮説が立証された。

## 2) パラリンピック以外への税金負担の肯定度合い

次に、2020年東京パラリンピック開催に伴う税金負担だから肯定的であるのか、もしくは別の使途目的にも肯定的であるのかという疑問を抱き、2020年東京パラリンピック以外の地方税負担の肯定度合いについても、パラスポーツへの情報接触と関連があるのか検証していく。

税金負担の肯定度合いを尋ねる項目のうち、2020年東京パラリンピック以外への地方税負担を尋ねる項目は、以下の5項目である。

Q4S4 あなたのお住いの地域の「公立小学校の授業でのタブレット導入費」

Q4S5 あなたのお住いの地域の「公共医療施設」への運営補助金

Q4S6 あなたのお住いの地域の「スポーツチーム」への運営補助金

Q4S7 あなたのお住いの地域の「子ども食堂」の運営補助金

Q4S8 あなたのお住いの地域の「貧困児童への無料塾」の運営補助金

分析にあたっては「賛成」「どちらかという賛成」を賛成、「どちらかという反対」「反対」を反対に統合した。パラスポーツの情報接触尺度とのクロス集計を行った。結果を表4-3に示す。

表4-3より、「公共医療施設」「スポーツチーム」「子ども食堂」「貧困児童への無料塾」への運営補助金の4項目については1%水準で有意な差がみられ、「公立小学校の授業でのタブレット導入費」については10%水準で傾向差がみられた。

この5項目のなかで賛成割合が多かったものは、「公共医療施設」への運営補助金であった。「高群」の賛成と答えた人が80.7%となった。パラスポーツへの情報接触「高群」は2020年東京パラリンピック以外の金銭的負担にも肯定的という結果であった。

なぜ、パラリンピック開催に関連のない税金負担に対してもパラスポーツの情報接触と関連がみられたのだろうか。パラスポーツへの情報接触尺度「高群」は「低群」と比べて、金銭的負担に対してそもそも肯定的要因があるのではないかという疑問が生まれた。パラスポーツへの情報接触とは異なる要因、例えば世帯年収等が影響している可能性が考えられる。したがって、次にロジスティック回帰分析を行う。



表4-3 パラスポーツへの情報接触と2020年東京パラリンピック以外の  
地方税負担に対する賛否のクロス集計

|                        |            | 賛成    | 反対    | $\chi^2$ 値 | p 値   |     |
|------------------------|------------|-------|-------|------------|-------|-----|
| 公立小学校の授業での<br>タブレット導入費 | 高群 (n=460) | 53.3% | 46.7% | 2.983      | 0.084 | †   |
|                        | 低群 (n=542) | 47.8% | 52.2% |            |       |     |
| 「公共医療施設」への<br>運営補助金    | 高群 (n=460) | 80.7% | 19.3% | 23.178     | 0.000 | *** |
|                        | 低群 (n=542) | 67.2% | 32.8% |            |       |     |
| 「スポーツチーム」への<br>運営補助金   | 高群 (n=460) | 63.3% | 36.7% | 31.313     | 0.000 | *** |
|                        | 低群 (n=542) | 45.6% | 54.4% |            |       |     |
| 「子ども食堂」の運営<br>補助金      | 高群 (n=460) | 77.6% | 22.4% | 28.450     | 0.000 | *** |
|                        | 低群 (n=542) | 62.0% | 38.0% |            |       |     |
| 「貧困児童への無料塾」<br>の運営補助金  | 高群 (n=460) | 77.6% | 22.4% | 27.219     | 0.000 | *** |
|                        | 低群 (n=542) | 62.4% | 37.6% |            |       |     |

\*\*\*: p<0.001、†: p<0.10

### 3. ロジスティック回帰分析

従属変数として各税金負担に対して「賛成」「反対」で回答する項目を使用し、統制変数として性別、年齢層、パラスポーツへの情報接触、世帯年収、経済的に人並みの水準である（Q3S16）、地域とのつながりを用いる。

次のように、ダミー変数を作成した。性別は男性=1、女性=0とした。年齢層は10歳刻みとして、それぞれの年齢層を20代=1とその他=0、30代=1とその他=0、40代=1とその他=0、50代=1とその他=0として、20代～50代を投入した（60代を基準）。世帯年収は、「400万円未満」を低群、「400万円～800万円未満」を中群、「800万円以上」を高群として、世帯年収低群=1とその他=0、および、世帯年収中群=1とその他=0として、世帯年収低群と世帯年収中群を投入した（世帯年収高群を基準）。経済的に人並みの水準であるは、「経済的に人並みの生活水準にあると思う」という質問項目に対して「あてはまる」から「あてはまらない」の4件法で尋ね、「あてはまる」と「どちらかといえばあてはまる」を「あてはまる」に統合し、「どちらかといえばあてはまらない」と「あてはまらない」を「あてはまらない」に統合し、「あてはまる」=1、「あてはまらない」=0とした。地域とのつながりは、Q8S14からQ8S19を用いて、第3章の1. 2)と同様の手続きを行い、0～18点となる地域とのつながり尺度を作成し、投入した。

表4-4は、「公共施設のバリアフリー化の整備費」「ボランティアスタッフへの報償金」「観光スポットの維持費・整備費」の地方税負担を従属変数として、性別、年齢層、パラスポーツへの情報接触、世帯年収、経済的に人並みの水準である、地域とのつながりを統制変数としたロジスティック回帰分析の結果である。



表 4-4 「公共施設のバリアフリー化の整備費」「ボランティアスタッフへの報償金」「観光スポットの維持費・整備費」のロジスティック回帰分析の結果

|                    | 公共施設のバリアフリー化<br>の整備費 |        |                 | ボランティアスタッフ<br>への報償金 |          |                 | 観光スポットの<br>維持・整備費 |          |                 |
|--------------------|----------------------|--------|-----------------|---------------------|----------|-----------------|-------------------|----------|-----------------|
|                    | B                    | S.E.   | Exp( $\beta$ )p | B                   | S.E.     | Exp( $\beta$ )p | B                 | S.E.     | Exp( $\beta$ )p |
| (定数)               | 0.794                | 0.282  | 2.213           | -0.3                | 0.237    | 0.738           | -0.3              | 0.238    | 0.745           |
| 統制変数               |                      |        |                 |                     |          |                 |                   |          |                 |
| 性別(男性 = 1、女性 = 0)  | -0.406               | 0.169  | 0.666 **        | -0.043              | 0.141    | 0.958           | -0.067            | 0.142    | 0.935           |
| 20代(ref:60代)       | 0.006                | 0.272  | 1.006           | 0.196               | 0.228    | 1.217           | 0.604             | 0.234    | 1.830 **        |
| 30代(ref:60代)       | 0.339                | 0.256  | 0.713           | -0.213              | 0.217    | 0.808           | 0.140             | 0.217    | 1.151           |
| 40代(ref:60代)       | 0.096                | 0.256  | 1.100           | -0.014              | 0.208    | 0.987           | 0.230             | 0.208    | 1.259           |
| 50代(ref:60代)       | -0.043               | 0.258  | 0.958           | -0.107              | 0.212    | 0.899           | 0.126             | 0.213    | 1.134           |
| 大卒                 | -0.029               | 0.168  | 0.971           | -0.177              | 0.141    | 0.838           | -0.072            | 0.143    | 0.930           |
| パラスポーツへの情報接触       | 0.863                | 0.167  | 2.370 ***       | 0.521               | 0.136    | 1.683 ***       | 0.482             | 0.138    | 1.619 ***       |
| 世帯年収低群(ref:世帯年収高群) | -0.294               | 0.209  | 0.745           | 0.064               | 0.181    | 1.066           | -0.165            | 0.182    | 0.847           |
| 世帯年収中群(ref:世帯年収高群) | -0.043               | 0.187  | 0.958           | 0.169               | 0.153    | 1.184           | -0.052            | 0.156    | 0.949           |
| 経済的に人並みの水準である      | 0.438                | 0.168  | 1.550 **        | 0.326               | 0.142    | 1.385 **        | 0.428             | 0.143    | 1.534 **        |
| 地域とのつながり           | 0.475                | 0.167  | 1.607 **        | 0.617               | 0.138    | 1.854 ***       | 0.525             | 0.140    | 1.690 ***       |
| $\chi^2$ 乗         |                      | 5.593  |                 |                     | 5.051    |                 |                   | 6.326    |                 |
| -2対数尤度             |                      | 983.98 |                 |                     | 1291.852 |                 |                   | 1265.669 |                 |
| Nagelkerke         |                      | 0.112  |                 |                     | 0.082    |                 |                   | 0.077    |                 |
| n                  |                      | 1002   |                 |                     | 1002     |                 |                   | 1002     |                 |

\*\*\*:  $p < 0.001$ 、\*\*:  $p < 0.01$

表 4-4 から、「公共施設のバリアフリー化の整備費」では、「パラスポーツへの情報接触」( $p < 0.001$ )、「地域とのつながり」( $p < 0.01$ )、「経済的に人並みの水準である」( $p < 0.01$ )、「性別」( $p < 0.01$ ) に有意な差がみられた。「ボランティアスタッフへの報償金」では、「パラスポーツへの情報接触」( $p < 0.001$ )、「地域とのつながり」( $p < 0.001$ )、「経済的に人並みの水準である」( $p < 0.01$ ) の 3 項目で有意な差がみられた。「観光スポットの維持費・整備費」では、60 代と比較した場合の「20 代」( $p < 0.01$ )、「経済的に人並みの水準である」( $p < 0.01$ )、「地域とのつながり」( $p < 0.001$ )、「パラスポーツへの情報接触」( $p < 0.001$ ) の 4 項目で有意な差がみられた。

続いて、表 4-5 は「公立小学校の授業でのタブレット導入費」「公共医療施設への運営補助金」「スポーツチームへの運営補助金」の地方税負担をそれぞれ従属変数として、性別、年齢層、パラスポーツへの情報接触、世帯年収、経済的に人並みの水準である、地域とのつながりを統制変数としたロジスティック回帰分析の結果である。

表 4-5 「公立小学校の授業でのタブレット導入費」「公共医療施設への運営補助金」「スポーツチームへの運営補助金」のロジスティック回帰分析の結果

|                    | 公立小学校の授業での<br>タブレット導入費 |          |                 | 「公共医療施設」への<br>運営補助金 |          |                 | 「スポーツチーム」<br>への運営補助金 |          |                 |
|--------------------|------------------------|----------|-----------------|---------------------|----------|-----------------|----------------------|----------|-----------------|
|                    | B                      | S.E.     | Exp( $\beta$ )p | B                   | S.E.     | Exp( $\beta$ )p | B                    | S.E.     | Exp( $\beta$ )p |
| (定数)               | -0.24                  | 0.231    | 0.791           | 0.210               | 0.256    | 1.233           | -0.35                | 0.233    | 0.706           |
| 統制変数               |                        |          |                 |                     |          |                 |                      |          |                 |
| 性別(男性 = 1、女性 = 0)  | 0.180                  | 0.137    | 1.198           | -0.309              | 0.156    | 0.734 **        | 0.295                | 0.138    | 1.343 **        |
| 20代(ref:60代)       | -0.151                 | 0.220    | 0.859           | 0.357               | 0.250    | 1.429           | -0.027               | 0.223    | 0.973           |
| 30代(ref:60代)       | -0.038                 | 0.212    | 0.963           | 0.256               | 0.239    | 1.291           | -0.133               | 0.214    | 0.893           |
| 40代(ref:60代)       | -0.183                 | 0.201    | 0.833           | 0.112               | 0.223    | 1.118           | -0.277               | 0.203    | 0.758           |
| 50代(ref:60代)       | -0.360                 | 0.207    | 0.698 †         | 0.401               | 0.237    | 1.496           | -0.190               | 0.209    | 0.827           |
| 大卒                 | -0.206                 | 0.137    | 0.814           | 0.031               | 0.156    | 1.031           | -0.164               | 0.138    | 0.849           |
| パラスポーツへの情報接触       | 0.089                  | 0.134    | 1.093           | 0.608               | 0.152    | 1.837 ***       | 0.603                | 0.134    | 1.827 ***       |
| 世帯年収低群(ref:世帯年収高群) | -0.150                 | 0.178    | 0.861           | 0.001               | 0.197    | 1.001           | -0.146               | 0.179    | 0.864           |
| 世帯年収中群(ref:世帯年収高群) | -0.260                 | 0.149    | 0.771 †         | 0.031               | 0.171    | 1.031           | -0.108               | 0.150    | 0.898           |
| 経済的に人並みの水準である      | 0.265                  | 0.139    | 1.303 †         | 0.490               | 0.156    | 1.633 ***       | 0.116                | 0.140    | 1.122           |
| 地域とのつながり           | 0.668                  | 0.135    | 1.95 ***        | 0.359               | 0.154    | 1.433 **        | 0.514                | 0.136    | 1.673 ***       |
| $\chi^2$ 乗         |                        | 3.633    |                 |                     | 4.204    |                 |                      | 5.429    |                 |
| -2対数尤度             |                        | 1345.027 |                 |                     | 1108.661 |                 |                      | 1329.186 |                 |
| Nagelkerke         |                        | 0.057    |                 |                     | 0.075    |                 |                      | 0.071    |                 |
| n                  |                        | 1002     |                 |                     | 1002     |                 |                      | 1002     |                 |

\*\*\*:  $p < 0.001$ 、\*\*:  $p < 0.01$ 、†:  $p < 0.10$

表 4-5 から、「公立小中学校の授業でのタブレット導入費」では、60 代と比較した場合の「50 代」( $p < 0.10$ )、世帯年収高群と比較した場合の「中群」( $p < 0.10$ )、「経済的に人並みの水準である」( $p < 0.10$ ) の 3 項目において傾向差がみられ、「地域とのつながり」( $p < 0.001$ ) の 1 項目で有意な差がみられた。「公共医療施設への運営補助金」では、「パラスポーツへの情報接触」( $p < 0.001$ )、「経済的に人並みの水準である」( $p < 0.001$ )、「地域とのつながり」( $p < 0.01$ )、「性別」( $p < 0.01$ ) の 4 項目で有意な差がみられた。「スポーツチームへの運営補助金」では、「パラスポーツへの情報接触」( $p < 0.001$ )、「地域とのつながり」( $p < 0.001$ )、「性別」( $p < 0.01$ ) の 3 項目で有意な差がみられた。

表 4-6 は、「子ども食堂の運営補助金」「貧困児童への無料塾の運営補助金」の地方税負担をそれぞれ従属変数として、性別、年齢層、パラスポーツへの情報接触、世帯年収、経済的に人並の水準である、地域とのつながりを統制変数としたロジスティック回帰分析の結果である。

表 4-6 から、「子ども食堂の運営補助金」では、「パラスポーツへの情報接触」( $p < 0.001$ )、「地域とのつながり」( $p < 0.001$ )、「経済的に人並みの水準である」( $p < 0.01$ ) の 3 項目で有意な差がみられた。「貧困児童への無料塾の運営補助金」では、「パラスポーツへの情報接触」( $p < 0.001$ )、「地域とのつながり」( $p < 0.001$ ) の 2 項目で有意な差がみられた。

表 4-6 「子ども食堂の運営補助金」「貧困児童への無料塾の運営補助金」の  
ロジスティック回帰分析の結果

|                    | 「子ども食堂」の<br>運営補助金 |         |                       | 「貧困児童への無料<br>塾」の運営補助金 |          |                       |
|--------------------|-------------------|---------|-----------------------|-----------------------|----------|-----------------------|
|                    | $\beta$           | S.E.    | $\text{Exp}(\beta)$ p | $\beta$               | S.E.     | $\text{Exp}(\beta)$ p |
| (定数)               | 0.198             | 0.252   | 1.219                 | 0.254                 | 0.253    | 1.289                 |
| 統制変数               |                   |         |                       |                       |          |                       |
| 性別(男性 = 1、女性 = 0)  | -0.090            | 0.150   | 0.914                 | -0.096                | 0.150    | 0.908                 |
| 20代(ref:60代)       | 0.244             | 0.251   | 1.277                 | 0.314                 | 0.255    | 1.369                 |
| 30代(ref:60代)       | -0.140            | 0.233   | 0.870                 | -0.189                | 0.234    | 0.282                 |
| 40代(ref:60代)       | -0.229            | 0.222   | 0.795                 | -0.306                | 0.222    | 0.737                 |
| 50代(ref:60代)       | -0.142            | 0.228   | 0.867                 | -0.300                | 0.227    | 0.741                 |
| 大卒                 | -0.145            | 0.150   | 0.865                 | -0.049                | 0.150    | 0.952                 |
| パラスポーツへの情報接触       | 0.671             | 0.146   | 1.955 ***             | 0.721                 | 0.146    | 2.055 ***             |
| 世帯年収低群(ref:世帯年収高群) | 0.302             | 0.198   | 1.353                 | 0.161                 | 0.195    | 1.174                 |
| 世帯年収中群(ref:世帯年収高群) | -0.107            | 0.161   | 0.899                 | 0.001                 | 0.162    | 1.001                 |
| 経済的に人並みの水準である      | 0.344             | 0.151   | 1.411 **              | 0.247                 | 0.151    | 1.281                 |
| 地域とのつながり           | 0.568             | 0.148   | 1.765 ***             | 0.527                 | 0.148    | 1.694 ***             |
| $\chi^2$ 乗         |                   | 4.272   |                       |                       | 1.555    |                       |
| -2対数尤度             |                   | 1175.19 |                       |                       | 1172.908 |                       |
| Nagelkerke         |                   | 0.086   |                       |                       | 0.085    |                       |
| n                  |                   | 1002    |                       |                       | 1002     |                       |

\*\*\*:  $p < 0.001$ 、\*\*:  $p < 0.01$

以上の表 4-4～表 4-6 のロジスティック回帰分析の結果をまとめると、表 4-5 の「公立小中学校の授業でのタブレット導入費」以外の結果ではどの項目でも共通して「パラスポーツへの情報接触」と「地域とのつながり」に有意な差がみられた。

これらの 7 項目は、いわば福祉とスポーツのどちらか、もしくは両方に関連する項目である。パラスポーツへ関心を持つ人のルートには二つの側面が考えられる。一方は福祉に興味がある人、もう一方はスポーツに興味がある人ではないだろうか。それに対して、「公立小中学校の授業でのタブレット導入費」では、「地域とのつながり」が一番有意な差がみられた。なぜ、公立小中学校のタブレット導入費だけ他の 7 項目と異なった分析結果になったかを考えてみると、公立小中学校のタブレット導入費の項目は、福祉の分野、スポーツの分野のどちらにも属さないからであると考えられる。

税金負担に対して肯定的な人は、それほど多くないといえる。しかし、今回の 8 項目のうち、福祉やスポーツの分野に関連のある 7 項目においては「パラスポーツへの情報接触」と「地域のつながり」に対する肯定的な態度に関連していることがわかった。

#### 4. 考察

パラスポーツへの情報接触と金銭的負担の肯定度合いの関係では、パラスポーツへの情報接触高群の方が低群と比べて金銭的負担に肯定的であることがわかった。また、2020 年東京パラリンピック開催に伴う税金負担だけではなく、居住地域における公立小学校の授業でのタブレット導入費やその他の運営補助金の税金負担にも肯定的であるという結果になった。

次に「パラスポーツへの情報接触」以外のどのような要因が関連しているかを分析するためロジスティック回帰分析を行った。その結果、「公立小中学校でのタブレット導入費」の項目を除いた7項目において、「パラスポーツへの情報接触」と「地域とのつながり」と関連があるという結果になった。

今回の分析結果からは、金銭的負担に対する肯定感には SNS やイベントのポスター等の情報接触が最も強く影響するため、政策を進めるうえで PR が重要であることが改めて示唆された。ただし、SNS での拡散やポスターなどがあっても、実際に目に留めてもらうにどうすればよいのだろうか。例えば、電車の広告を利用した PR であるのならば、まず電車を最も利用する世代や年代を対象とするのがよいだろう。交通手段として電車で 30 代～40 代の親世代の人が多く利用するのであれば、教育関係や子育てに関する PR が利用者の興味関心に沿う広告になるのではないだろうか。インターネットが普及し、常に手元にインターネットがあり、若者は活字離れしているといわれている。今回の調査の結果から、税金負担に対して情報接触が強く影響するため、PR の方法や政策を進めるうえで協力してほしい対象者に向けてどのようにアプローチするかによって、人の意識や行動に影響を与えることができるのではないだろうか。

## 第5章 文化資本・障がい者理解と2020東京パラリンピック関心度の関連

岩本 泉里

本章では、文化資本の高さと障がい者理解の関連、ならびに障がい者理解と2020東京パラリンピックへの関心度の関連について以下2つの仮説をそれぞれ検討する。

仮説1：文化資本が高い人は、そうでない人よりも障がい者理解度が高い

仮説2：障がい者理解度が高い人は、そうでない人よりも2020東京パラリンピックへの関心度が高い

本章で述べている文化資本とは、フランスの社会学者ピエール・ブルデュー（Pierre Bourdieu）による階層社会の差別化のメカニズムを説明するための概念である。文化資本には、家庭において獲得された趣味や教養やマナーのような自然に身についたものと、学校などの家庭以外で学習して獲得された知識、技能、感性などの努力して身につけたものの2種類がある。本章では、前者の家庭において自然に身についた文化資本に着目する。

### 1. 仮説1「文化資本が高い人は、そうでない人よりも障がい者理解度が高い」の検証

#### 1) 文化資本の尺度化

文化資本の程度を調べるために、以下の8項目を、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で尋ねた。

- Q6S1 美術館や美術の博覧会に行く
- Q6S2 クラシック音楽を聞く
- Q6S3 いろいろな国の文化について知りたい
- Q6S4 家で新聞を読む
- Q6S5 本（雑誌や漫画は除く）を読む
- Q6S6 家でお菓子を手作りする
- Q6S7 たばこを吸う
- Q6S8 パチンコまたはパチスロへ行く

文化資本を尺度化するために、Q6S1～Q6S6までを逆転項目処理を行い、「あてはまる」を3点、「どちらかというにあてはまる」を2点、「どちらかというにあてはまらない」を1点、「あてはまらない」を0点とした。また、Q6S7（たばこを吸う）、Q6S8（パチンコまたはパチスロへ行く）は「あてはまる」0点、「どちらかというにあてはまる」1点、「どちらかというにあてはまらない」2点、「あてはまらない」3点とした。

尺度の得点を算出するにあたり、信頼性係数を求めた。その結果クロンバックの $\alpha$ 係数は0.614

で 0.7 に近い数値にあった。しかし、Q6S7 および Q6S8 を削除するとクロンバックの  $\alpha$  係数が高くなりより尺度の信頼性が高まるのでこれらの 2 項目を削除した。その結果、クロンバック の  $\alpha$  係数は 0.704 で 0.7 以上となったため、内的一貫性があると判断し、合成した。Q6S1～Q6S6 の 6 項目の総和を算出し、合計得点が高いほど文化資本が高いという文化資本尺度を作成した。

尺度の統計情報は以下の通りである。平均値 6.96、標準偏差 4.07、最小値 0、最大値 18、尖度 -0.49、歪度 0.24 となった。

## 2) 障がい者理解度の尺度化

次に障がい者理解度を調べるために、以下の 11 項目を、「知っている」「見聞きしたことがある」「知らない」の 3 件法で尋ねた。なお、Q5S1～Q5S6 は画像を示して尋ねた（表 5-1）。

- Q5S1 障害者のための国際シンボルマーク
- Q5S2 身体障害者標識
- Q5S3 聴覚障害者標識
- Q5S4 盲人のための国際シンボルマーク
- Q5S5 ほじょ犬マーク
- Q5S6 ヘルプマーク
- Q5S7 障害者週間
- Q5S8 「障害者」という言葉が用いられている法律名（通称でも可）を 1 つ以上
- Q5S9 障害年金
- Q5S10 アクセシブルデザイン
- Q5S11 ユニバーサルデザイン

文化資本と同様に障がい者理解度を尺度化するために、「知っている」を 2 点、「見聞きしたことがある」を 1 点、「知らない」を 0 点として総和を算出し、これを障がい者理解度とする。得点が高いほど、障がい者理解が高いことを意味する。総和を算出するために、信頼性係数を求めた。その結果、クロンバック の  $\alpha$  係数は 0.815 で 0.7 以上であったため、内的一貫性があると判断し、合成した。11 項目の総和を算出し、障がい者理解度を作成した。

尺度の統計情報は次の通りである。平均値 8.37、標準偏差 4.96、最小値 0、最大値 22、尖度 0.15、歪度 0.46。

表 5-1 Q5S1～Q5S6 の参考画像

| マークの名称           | マーク                                                                                |
|------------------|------------------------------------------------------------------------------------|
| 障害者のための国際シンボルマーク |  |
| 身体障害者標識          |  |
| 聴覚障害者標識          |  |
| 盲人のための国際シンボルマーク  |  |
| ほじょ犬マーク          |  |
| ヘルプマーク           |  |

### 3) 文化資本と障がい者理解度の相関分析

前項の手順で作成した文化資本尺度と障がい者理解度を用いて、仮説1「文化資本が高い人は、そうでない人よりも障がい者理解度が高い」を検証する。文化資本尺度と障がい者理解度の相関分析を行った。

表5-2は、文化資本尺度と障がい者理解度の相関分析の結果である。相関係数は0.352と0.1%水準で有意な弱い正の相関がみられた。文化資本が高いと障がい者理解度が高いということである。

表 5-2 文化資本尺度と障がい者理解度の相関係数

|                  | 平均   | 標準偏差 | 相関係数  | p値    |     |
|------------------|------|------|-------|-------|-----|
| 文化資本尺度 (n=1002)  | 6.96 | 4.07 | 0.352 | 0.000 | *** |
| 障がい者理解度 (n=1002) | 8.37 | 4.96 |       |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

## 2. 仮説2「障がい者理解度が高い人は、そうでない人よりも 2020 東京パラリンピックへの関心度は高い」の検証

### 1) 2020 年の東京パラリンピックへの関心度の尺度化

2020 年の東京パラリンピックへの関心度を調べるために、以下の5項目を「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で尋ねた。



- Q1S1 2020年の東京パラリンピックをテレビで観戦したい  
 Q1S2 2020年の東京パラリンピックを会場に行って観戦したい  
 Q1S3 2020年の東京パラリンピックをインターネットの動画配信で試合観戦したい  
 Q1S4 2020年の東京パラリンピックのボランティアに応募したい  
 Q1S5 2020年の東京パラリンピックで行われる競技を3つ以上答えられる

2020年の東京パラリンピックへの関心度を尺度化するために、「あてはまる」を3点、「どちらか」としてあてはまる」を2点、「どちらか」としてあてはまらない」を1点、「あてはまらない」を0点として総和を算出し、これを2020パラ関心度とする。総和を算出するために、信頼性係数を求めた。その結果、クロンバックの $\alpha$ 係数は0.849で0.7以上であったため、内的一貫性があると判断し、合成した。5項目の総和を算出し、合計得点が高いほど2020年の東京パラリンピックへの関心度が高いという2020パラ関心度を作成した。

尺度の統計情報は次の通りである。平均値4.74、標準偏差3.79、最小値0、最大値15、尖度-0.39、歪度0.53となった。

## 2) 障がい者理解度と2020パラ関心度の相関分析

前項の手順で作成した障がい者理解度と2020パラ関心度を用いて、仮説2「障がい者理解度が高い人は、そうでない人よりも2020東京パラリンピックへの関心度は高い」を検証する。具体的には、2020パラ関心度と障がい者理解度の相関分析を行った。

表5-3は、障がい者理解度と2020パラ関心度の相関分析の結果である。相関係数は0.450と0.1%水準で正の相関がみられた。2020パラ関心度が高いと障がい者理解度が高いということである。

表5-3 障がい者理解度と2020パラ関心度の相関係数

|                    | 平均   | 標準偏差 | 相関係数  | p値    |     |
|--------------------|------|------|-------|-------|-----|
| 障がい者理解度 (n=1002)   | 8.37 | 4.96 | 0.450 | 0.000 | *** |
| 2020パラ関心度 (n=1002) | 4.74 | 3.79 |       |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

## 3. 考察

以上のような結果から、仮説1、2とも仮説を支持する有意な結果が得られた。文化資本が高い人は障がい者理解度が高く、障がい者理解度が高い人は2020東京のパラリンピックへの関心度が高いということである。文化資本が高い人は障がい者理解度が高いと考えられるため、2020東京パラリンピックへの関心度も高くなることが推考されるが、その点は時間的な制約のため相関分析を行うことができなかった。



しかし、本調査での文化資本尺度を構成する設問をみると、その文化資本が家庭で自然に身についたものとそれ以外に学習して身につけられたものとの区別が出来ず、筆者としては家庭で自然に身についた文化資本についての設問を作りたかったが、うまく作成することができなかった。回答者が「あてはまる」と回答した場合、それが「自然に身についた」のではなく、学習や自己の努力によって身についたという捉え方もできる設問であった。

そうしてみると、「あてはまる」が多いことは、本当に「文化資本が高い」というよりは、自分を「良く」捉えたい、「良く」見られたいという願望の表れなのかもしれない。その要因の一つとして、ソーシャルメディア内にある SNS が大きく影響しているのではないだろうか。

現代の幅広い世代に浸透している SNS に関して、10 代～20 代においては特にInstagramで写真うつりが良く、見栄えが良く、フォトジェニックなものという意味で使う「インスタ映え」が流行している。

「インスタ映え」は、周りの人から羨ましがられるようなお洒落で高級なものや、非日常的な写真を投稿することで、世界中の様々な人びとから「いいね」といってハートのボタンをたくさん押してもらえ、SNS 上で自分を「良く演出」できそうなものを表している。SNS の中で受けがよく、高い評価をもらえることで、ある種の承認欲求を満たすことができるのだ。

そう考えてみると、「文化資本尺度が高い」人は自然に身につけたわけではなくても SNS 上で簡単に文化資本が高いように演出することができるし、「いいね」も沢山もらうことができる。例えば、本調査の文化資本尺度を構成する設問で、Q6S1 美術館や美術の博覧会へ行く、Q6S2 クラシック音楽を聞く、Q6S6 家でお菓子作りをする、を設けているが、これらの設問は、周りの人から羨ましがられるような非日常的な体験ができる美術館、高級感のあるクラシック音楽、お洒落ですごいと思ってもらえるようなお菓子作りなど「インスタ映え」する写真になりうるもので、自然に身についたものではないのかもしれない。

以上の点を踏まえて、仮説1「文化資本が高い人は、そうでない人よりも障がい者理解度が高い」は、自然に身に付いた文化資本ではなく、学習によって身に付いた文化資本を表しているかもしれない点を差し引いて理解する必要があるだろう。

## 参考文献

- Bourdieu, Pierre, 1979, *La distancion*, Paris. (石井洋二郎訳, 1990, 『ディスタンクシオン I・II』藤原書店.)
- 石井洋二郎, 1993, 『差異と欲望』藤原書店.

## 第6章 日常スポーツ接触、パラスポーツ接触、ボランティア一般への関心

橋本 淳史

本章では、日常スポーツ接触とパラスポーツ接触意欲の関連、および、パラスポーツへの接触の有無とボランティア一般の関心との関連の2つについて分析する。前者は、日常的にスポーツに接触している人は、パラスポーツをスポーツとして捉え、スポーツへの興味がパラスポーツへの興味も沸かせ、パラスポーツへの接触意欲を高めるのではないかと考えた。後者は、パラスポーツに接触している人は、パラスポーツを知ることによって障がい者理解につながり、それがボランティア一般への関心を高めるのではないかと考えた。具体的には以下の2つの仮説を検証する。

仮説1：日常的にスポーツに接触している人のほうがしていない人よりも、パラスポーツ接触意欲が高い

仮説2：パラスポーツへの接触がある人のほうがない人よりも、ボランティア一般への関心が高い

仮説1では、日常スポーツ接触を独立変数、パラスポーツ接触意欲を従属変数とする。仮説2では、パラスポーツへの接触の有無を独立変数、ボランティア一般への関心を従属変数とする。

### 1. 日常スポーツ接触とパラスポーツ接触意欲の検討（仮説1の分析）

#### 1) 日常スポーツ接触についての項目

日常スポーツ接触について尋ねた項目は、以下の4項目である。

Q6S9 日常的にスポーツを行う

Q6S10 日常的にテレビでスポーツの試合を見る

Q6S11 日常的にインターネットでスポーツの試合を見る

Q6S12 日常的に競技場や体育館、スタジアムなどの会場にスポーツを観戦に行く

それぞれの項目について、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で尋ねた。「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」と答えた人を「あてはまる」にし、「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」と答えた人を「あてはまらない」に統合して、独立変数である日常スポーツ接触を2群に分けた。

#### 2) パラスポーツ接触意欲についての項目

パラスポーツ接触意欲について尋ねた項目は、以下の5項目である。

Q3S10 体験してみたいパラスポーツがある

Q3S11 競技場や体育館、スタジアムなどの会場で観戦してみたいパラスポーツがある

Q3S12 パラスポーツにボランティアとして参加したい

Q3S13 テレビで観戦してみたいパラスポーツがある

Q3S14 インターネットで観戦してみたいパラスポーツがある

それぞれの項目について、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で尋ねた。

### 3) 日常スポーツ接触とパラスポーツ接触意欲のクロス集計

日常スポーツ接触の4項目と、パラスポーツ接触意欲の5項目をクロス集計しカイ二乗検定を行った(表6-1～表6-4)。

表6-1 「日常的にスポーツを行う」とパラスポーツ接触意欲のクロス集計

|                                     |                 | あてはまる | どちらかというにあてはまる | どちらかというにあてはまらない | あてはまらない | X <sup>2</sup> 値 | p 値       |
|-------------------------------------|-----------------|-------|---------------|-----------------|---------|------------------|-----------|
| 体験してみたいパラスポーツがある                    | あてはまる (n=248)   | 8.9%  | 17.7%         | 26.6%           | 46.8%   | 48.582           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=754) | 2.1%  | 8.0%          | 26.3%           | 63.7%   |                  |           |
| 競技場や体育館、スタジアムなどの会場で観戦してみたいパラスポーツがある | あてはまる (n=248)   | 11.3% | 24.2%         | 24.6%           | 39.9%   | 57.981           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=754) | 3.3%  | 11.1%         | 25.9%           | 59.7%   |                  |           |
| パラスポーツにボランティアとして参加したい               | あてはまる (n=248)   | 9.3%  | 23.0%         | 27.4%           | 40.3%   | 66.593           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=754) | 2.3%  | 8.9%          | 28.5%           | 60.3%   |                  |           |
| テレビで観戦してみたいパラスポーツがある                | あてはまる (n=248)   | 17.3% | 29.0%         | 21.4%           | 32.3%   | 45.885           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=754) | 6.9%  | 17.9%         | 26.5%           | 48.7%   |                  |           |
| インターネットで観戦してみたいパラスポーツがある            | あてはまる (n=248)   | 9.7%  | 21.8%         | 25.0%           | 43.5%   | 90.093           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=754) | 2.0%  | 6.1%          | 25.7%           | 66.2%   |                  |           |

\*\*\*: p<0.001

表6-2 「日常的にテレビでスポーツの試合を見る」とパラスポーツ接触意欲のクロス集計

|                                     |                 | あてはまる | どちらかというにあてはまる | どちらかというにあてはまらない | あてはまらない | X <sup>2</sup> 値 | p 値       |
|-------------------------------------|-----------------|-------|---------------|-----------------|---------|------------------|-----------|
| 体験してみたいパラスポーツがある                    | あてはまる (n=424)   | 7.1%  | 14.4%         | 33.0%           | 45.5%   | 68.771           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=578) | 1.4%  | 7.4%          | 21.5%           | 69.7%   |                  |           |
| 競技場や体育館、スタジアムなどの会場で観戦してみたいパラスポーツがある | あてはまる (n=424)   | 9.4%  | 21.9%         | 27.4%           | 41.3%   | 78.575           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=578) | 2.2%  | 8.8%          | 24.2%           | 64.7%   |                  |           |
| パラスポーツにボランティアとして参加したい               | あてはまる (n=424)   | 6.8%  | 18.2%         | 32.8%           | 42.2%   | 63.197           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=578) | 1.9%  | 8.1%          | 24.9%           | 65.1%   |                  |           |
| テレビで観戦してみたいパラスポーツがある                | あてはまる (n=424)   | 16.3% | 30.2%         | 24.8%           | 28.8%   | 109.48           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=578) | 4.5%  | 13.7%         | 25.6%           | 56.2%   |                  |           |
| インターネットで観戦してみたいパラスポーツがある            | あてはまる (n=424)   | 7.1%  | 16.7%         | 30.4%           | 45.8%   | 86.347           | 0.000 *** |
|                                     | あてはまらない (n=578) | 1.6%  | 5.0%          | 22.0%           | 71.5%   |                  |           |

\*\*\*: p<0.001

表 6-3 「日常的にインターネットでスポーツの試合を見る」と  
パラスポーツ接触意欲のクロス集計

|                                             |         |         | あてはまる | どちらかという<br>あてはまる | どちらかという<br>あてはまらない | あてはまら<br>ない | X <sup>2</sup> 値 | p 値       |
|---------------------------------------------|---------|---------|-------|------------------|--------------------|-------------|------------------|-----------|
| 体験してみたいパラスポーツ<br>がある                        | あてはまる   | (n=157) | 9.6%  | 22.3%            | 31.8%              | 36.3%       | 60.704           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=845) | 2.7%  | 8.2%             | 25.3%              | 63.8%       |                  |           |
| 競技場や体育館、スタジアム<br>などの会場で観戦してみたい<br>パラスポーツがある | あてはまる   | (n=157) | 15.9% | 25.5%            | 24.8%              | 33.8%       | 70.849           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=845) | 3.3%  | 12.3%            | 25.7%              | 58.7%       |                  |           |
| パラスポーツにボランティア<br>として参加したい                   | あてはまる   | (n=157) | 9.6%  | 27.4%            | 28.0%              | 35.0%       | 62.289           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=845) | 3.0%  | 9.6%             | 28.3%              | 59.2%       |                  |           |
| テレビで観戦してみたいパラ<br>スポーツがある                    | あてはまる   | (n=157) | 21.7% | 33.8%            | 19.1%              | 25.5%       | 62.628           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=845) | 7.2%  | 18.2%            | 26.4%              | 48.2%       |                  |           |
| インターネットで観戦してみ<br>たいパラスポーツがある                | あてはまる   | (n=157) | 17.8% | 23.6%            | 27.4%              | 31.2%       | 154.17           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=845) | 1.3%  | 7.5%             | 25.2%              | 66.0%       |                  |           |

\*\*\*: p<0.001

表 6-4 「日常的に競技場や体育館、スタジアムなどの会場にスポーツを観戦に行く」と  
パラスポーツ接触意欲のクロス集計

|                                             |         |         | あてはまる | どちらかという<br>あてはまる | どちらかという<br>あてはまらない | あてはまら<br>ない | X <sup>2</sup> 値 | p 値       |
|---------------------------------------------|---------|---------|-------|------------------|--------------------|-------------|------------------|-----------|
| 体験してみたいパラスポーツ<br>がある                        | あてはまる   | (n=131) | 13.7% | 23.7%            | 30.5%              | 32.1%       | 85.003           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=871) | 2.3%  | 8.4%             | 25.7%              | 63.6%       |                  |           |
| 競技場や体育館、スタジアム<br>などの会場で観戦してみたい<br>パラスポーツがある | あてはまる   | (n=131) | 15.3% | 29.0%            | 27.5%              | 28.2%       | 70.432           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=871) | 3.8%  | 12.2%            | 25.3%              | 58.8%       |                  |           |
| パラスポーツにボランティア<br>として参加したい                   | あてはまる   | (n=131) | 13.0% | 27.5%            | 29.0%              | 30.5%       | 75.104           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=871) | 2.6%  | 10.1%            | 28.1%              | 59.1%       |                  |           |
| テレビで観戦してみたいパラ<br>スポーツがある                    | あてはまる   | (n=131) | 20.6% | 35.1%            | 21.4%              | 22.9%       | 51.752           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=871) | 7.8%  | 18.5%            | 25.8%              | 47.9%       |                  |           |
| インターネットで観戦してみ<br>たいパラスポーツがある                | あてはまる   | (n=131) | 14.5% | 21.4%            | 29.0%              | 35.1%       | 80.041           | 0.000 *** |
|                                             | あてはまらない | (n=871) | 2.3%  | 8.3%             | 25.0%              | 64.4%       |                  |           |

\*\*\*: p<0.001

分析の結果、すべての項目で日常的にスポーツに接触している（あてはまる）人のほうがそうでない（あてはまらない）人と比べて、パラスポーツの接触意欲が1%水準で高かった。つまり、日常的にスポーツに接触している人のほうがしていない人よりも、パラスポーツに接触する意欲が高いといえることができる。したがって、仮説1は立証された。

## 2. パラスポーツへの接触の有無とボランティア一般の関心との検討（仮説2の分析）

### 1) パラスポーツ接触の有無とボランティア一般の関心のクロス集計

#### （1）パラスポーツの接触についての項目

パラスポーツの接触の有無について尋ねた項目は、以下の9項目である。

- Q3S1 テレビでパラスポーツを見たことがある
- Q3S2 インターネットでパラスポーツを見たことがある
- Q3S3 SNS でパラスポーツの情報を見たことがある
- Q3S4 新聞でパラスポーツの記事を読んだことがある
- Q3S5 自治体の広報誌でパラスポーツの記事を読んだことがある
- Q3S6 パラスポーツの大会・イベント等のポスターを見たことがある
- Q3S7 パラスポーツが登場する漫画を読んだことがある
- Q3S8 競技場や体育館、スタジアムなどの会場でパラスポーツを観戦したことがある
- Q3S9 パラスポーツを体験したことがある

それぞれの項目について、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で尋ねた。

## (2) ボランティア一般への関心についての項目

ボランティア一般への関心について尋ねた項目は、以下の8項目である。

- Q7S1 福祉に関する活動（高齢者、子供、障がい者などさまざまな生活課題を抱える人への支援）
- Q7S2 教育関係に関する活動（学校教育や、社会教育・生涯学習活動への協力など）
- Q7S3 スポーツに関する活動（スポーツイベントの運営、少年スポーツの支援活動など）
- Q7S4 国際協力に関する活動（開発途上国への援助、国際機関の募金活動など）
- Q7S5 災害支援に関する活動（災害時の救援・支援、避難者への支援・募金、防災活動など）
- Q7S6 環境保全に関する活動（自然保護、里山保全、リサイクル活動など）
- Q7S7 安全・安心に関する活動（防犯活動、交通安全活動、子供の見守りなど）
- Q7S8 芸術・文化に関する活動（美術館・博物館での活動、伝統文化の継承・普及活動など）

ボランティア一般への関心の項目については、「関心がある」「どちらかというに関心がある」「どちらかというに関心がない」「関心がない」の4件法で尋ねた。

Q7S1～Q7S4の福祉、教育、スポーツ、国際協力の活動はパラスポーツやパラリンピックの一側面をそれぞれ表すと考えパラスポーツの接触の有無と関連がある分野、それに対してQ7S5～Q7S8の災害、環境、安心、芸術の分野はパラスポーツと関連がない分野に分けて質問を作成した。

## (3) <sup>ファイ</sup>φ 係数による分析

パラスポーツ接触の有無の9項目とボランティア一般への関心の8項目をクロス集計し、φ係数を使って関連の強さを分析した。φ係数とは、クロス集計表における行要素と列要素の関連の強さを示す指標のことである。カイ二乗検定では関連の強さは計れないので、独立変数と従属変数の関連の強さ

を計りたいときに $\phi$ 係数を使用する。

表6-5にクロス集計を行った結果を示す。表6-5では、弱い正の相関がある項目をグレーの色つきのセルで表し、ほとんど相関がなかった項目を白いセルで表している。

「パラスポーツが登場する漫画を読んだことがある」と「環境保全に関する活動」との間だけが5%水準で有意であり、その他はすべて1%水準で有意であった。

$\phi$ 係数を見ると、「テレビでパラスポーツを見たことがある」とボランティア一般への関心の8項目のうち「芸術・文化に関する活動」を除いた7項目、「インターネットでパラスポーツを見たことがある」と「スポーツに関する活動」、「SNSでパラスポーツの情報を見たことがある」と「福祉に関する活動」、「SNSでパラスポーツの情報を見たことがある」と「スポーツに関する活動」、「新聞でパラスポーツの記事を読んだことがある」とボランティア一般への関心の8項目、「自治体の広報誌でパラスポーツの記事を読んだことがある」とボランティア一般への関心の8項目のうち「教育関係に関する活動」と「安全・安心に関する活動」を除いた6項目、「パラスポーツの大会・イベント等のポスターを見たことがある」とボランティア一般への関心の8項目、「競技場や体育館、スタジアムなどの会場でパラスポーツを観戦したことがある」と「スポーツに関する活動」には、弱い正の相関 ( $0.2 \leq r \leq 0.4$ ) があるということが分かった。クロス表で確認したところ、すべて正の相関がみられた。そのほかの項目は、ほとんど相関がなかった。

また、パラスポーツの接触の有無と関連がある分野 (Q7S1～Q7S4) のほうが、パラスポーツと関連がない分野 (Q7S5～Q7S8) より、弱い正の相関がみられる項目が多かった。

**表6-5 パラスポーツ接触の有無とボランティアへの関心の $\phi$ 係数**

|      | 福祉        | 教育        | スポーツ      | 国際        | 災害        | 環境        | 安全        | 芸術        |
|------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| テレビ  | 0.242 *** | 0.235 *** | 0.225 *** | 0.204 *** | 0.270 *** | 0.221 *** | 0.248 *** | 0.194 *** |
| ネット  | 0.145 *** | 0.151 *** | 0.232 *** | 0.164 *** | 0.150 *** | 0.168 *** | 0.143 *** | 0.184 *** |
| SNS  | 0.200 *** | 0.181 *** | 0.217 *** | 0.197 *** | 0.197 *** | 0.147 *** | 0.196 *** | 0.130 *** |
| 新聞   | 0.253 *** | 0.224 *** | 0.261 *** | 0.213 *** | 0.280 *** | 0.272 *** | 0.254 *** | 0.250 *** |
| 広報誌  | 0.207 *** | 0.199 *** | 0.277 *** | 0.241 *** | 0.260 *** | 0.204 *** | 0.195 *** | 0.238 *** |
| ポスター | 0.249 *** | 0.223 *** | 0.297 *** | 0.229 *** | 0.269 *** | 0.225 *** | 0.236 *** | 0.240 *** |
| マンガ  | 0.108 **  | 0.148 *** | 0.185 *** | 0.167 *** | 0.087 **  | 0.073 *   | 0.107 **  | 0.140 *** |
| 会場観戦 | 0.171 *** | 0.127 *** | 0.244 *** | 0.199 *** | 0.145 *** | 0.131 *** | 0.125 *** | 0.152 *** |
| 体験   | 0.139 *** | 0.103 **  | 0.164 *** | 0.149 *** | 0.105 **  | 0.099 **  | 0.10 **   | 0.120 *** |

\*\*\*:  $p < 0.001$ , \*\*:  $p < 0.01$ , \*:  $p < 0.05$

## 2) パラスポーツ接触頻度とボランティア関心度の相関分析

### (1) パラスポーツ接触頻度

パラスポーツ接触の有無の9項目を尺度化するために逆転項目にして合成した。それぞれの項目について、「あてはまる」「どちらかというにあてはまる」「どちらかというにあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で尋ね、「あてはまる」を3点、「どちらかというにあてはまる」を2点、「どちらかというにあてはまらない」を1点、「あてはまらない」を0点として、総和を算出し、これを「パラスポーツ接触頻度」とした。得点が高いほど、パラスポーツによく接触していることを



意味する。

総和を算出するにあたり、まず、信頼性係数を求めた。その結果、クロンバックの $\alpha$ 係数は0.856で、0.7以上であったため、内的一貫性があると判断し、合成した。パラスポーツ接触の有無の9項目を合成し、パラスポーツ接触頻度を作成した。

尺度の統計情報は次のとおりである。平均値 15.01、標準偏差 5.50、最小値 9、最大値 36、尖度 0.38、歪度 0.83 である。

## (2) ボランティア一般の関心度

次に、ボランティア一般の関心の8項目を尺度化するために逆転項目にして合成した。それぞれの項目について、「関心がある」「どちらかというに関心がある」「どちらかというに関心がない」「関心がない」の4件法で尋ね、「関心がある」を3点、「どちらかというに関心がある」を2点、「どちらかというに関心がない」を1点、「関心がない」を0点として、総和を算出し、これをボランティア一般の関心度とした。得点が高いほど、ボランティア一般の関心が高いことを意味する。

総和を算出するにあたり、まず、信頼性係数を求めた。その結果、クロンバックの $\alpha$ 係数は0.928で、0.7以上であったため、内的一貫性があると判断し、合成した。ボランティア一般の関心の8項目を合成し、ボランティア一般の関心度を作成した。

尺度の統計情報は次のとおりである。平均値 10.59、標準偏差 5.94、最小値 0、最大値 24、尖度 -0.49、歪度 -0.19 である。

## (3) パラスポーツ接触頻度とボランティア一般の関心度の相関分析

パラスポーツ接触頻度とボランティア一般の関心度という2つの量的変数の間の関係を調べるために、相関分析を行った。その結果、1%水準で有意な正の相関 ( $r=0.476$ ) がみられた(表6-6)。

表6-6 パラスポーツ接触頻度とボランティア一般の関心度の相関分析

|              | n    | 平均    | 標準偏差 | 相関係数  | p 値   |     |
|--------------|------|-------|------|-------|-------|-----|
| パラスポーツ接触頻度   | 1002 | 6.01  | 5.50 | 0.476 | 0.000 | *** |
| ボランティア一般の関心度 | 1002 | 10.59 | 5.94 |       |       |     |

\*\*\*:  $p<0.001$

## 3) 一元配置分散分析

次に、パラスポーツ接触頻度の低群・中群・高群の間には断絶的な差があると考えた。パラスポーツ接触頻度が約3割ずつに等分されるよう低群・中群・高群の3群に分けた。0～1を低群、2～7を中群、8～27を高群とする。パラスポーツ接触頻度の低群は282人、中群は332人、高群は388人である。どの群に差があるのかを分析するために、一元配置の分散分析を行った(表6-7、表6-8)。

表6-7 パラスポーツ接触頻度（3群）の記述統計

|    | 度数  | 平均値   | 標準偏差 | 標準誤差 | 平均値の 95%<br>信頼区間 |       | 最小値 | 最大値 |
|----|-----|-------|------|------|------------------|-------|-----|-----|
|    |     |       |      |      | 下限               | 上限    |     |     |
| 低群 | 282 | 6.85  | 5.98 | 0.36 | 6.15             | 7.56  | 0   | 24  |
| 中群 | 332 | 10.60 | 5.49 | 0.30 | 10.01            | 11.19 | 0   | 24  |
| 高群 | 388 | 13.30 | 4.70 | 0.24 | 12.84            | 13.77 | 0   | 24  |

表6-8 パラスポーツ接触頻度（3群）とボランティア一般の関心度の分散分析

| パラスポーツ<br>接触頻度 | n   | ボランティア一般<br>の関心度の平均値 | 標準偏差 |
|----------------|-----|----------------------|------|
| 低群             | 282 | 6.85                 | 5.98 |
| 中群             | 322 | 10.60                | 5.49 |
| 高群             | 388 | 13.30                | 4.70 |

F値 118.861    p値 0.000

\*\*\*: p&lt;0.001

その結果、1%水準で有意であり、高群・中群・低群の3群の平均値には有意な差があるといえる。しかし、どのカテゴリー間に差があるのかはわからないため Tukey の多重比較を行った。その結果、3群すべての間に1%水準で有意な差があることが分かった。表6-7に示したとおり高群とほかの2群間の平均値の差を比べると、中群・低群の平均値より高群の平均値のほうが高い。パラスポーツ接触頻度が高群の人のほうが中群・低群の人より、ボランティア一般への関心度が高くなるといえる。よって、パラスポーツ接触頻度が高い人ほど、ボランティア一般への関心が高くなるということができる。

このことから、パラスポーツに接触している人のほうがしていない人より、ボランティア一般への関心が高いことがわかり、仮説2は立証された。

### 3. 考察

仮説1「日常的にスポーツに接触している人のほうがしていない人よりも、パラスポーツ接触意欲が高い」では日常スポーツ接触の4項目とパラスポーツ接触意欲の5項目をクロス集計した結果、日常スポーツ接触の4項目とパラスポーツ接触意欲の5項目は関連があることが分かった。よって、日常的にスポーツをしている人のほうがしていない人よりも、パラスポーツ接触意欲が高くなると、総じて述べることができる。

さらに、日常スポーツ接触とパラスポーツ接触意欲をそれぞれ尺度化し、中央値で高群・低群に分けてクロス集計を行った結果、日常スポーツ接触尺度の高群の人のほうが低群の人より、パラス



スポーツ接触意欲尺度は高くなることが分かった。よって、日常的にスポーツによく接触している人のほうがあまり接触していない人より、パラスポーツに接触する意欲が高くなるということが出来る。日常的にスポーツを行ったり、見たりすることは、パラスポーツの接触意欲を高める要因になる。

つまり、パラスポーツを体験したり、見に来たり、ボランティアに参加する人を増やすには、日常的にスポーツを行ったり、見たりしている人に呼び掛けたほうが、パラスポーツを体験したり、見に来たり、参加してくれる人は多くなると考えられる。

次に、仮説2「パラスポーツに接触がある人のほうがない人よりも、ボランティア一般への関心が高い」では、パラスポーツ接触の有無の9項目とボランティア一般への関心の8項目をクロス集計し $\phi$ 係数を求めると、弱い正の相関があるということが分かった。クロス表で確認したところ、すべて正の相関がみられた。

パラスポーツ接触の有無の「新聞」の項目とボランティア一般への関心の8項目すべてに、弱い正の相関があるのは、新聞はパラスポーツの記事以外にも様々な記事が載っているため、パラスポーツの記事を見るときにはほかの様々な記事を見ることができ、パラスポーツ以外の情報も得たため、様々な分野のボランティアとの関連が強くなったと考えられる。また、 $\phi$ 係数が1番低かった、「マンガ」とボランティア一般への関心の8項目すべてに、ほとんど相関がないのは、パラスポーツのマンガをただのマンガと捉えて読んでいるため、ボランティア一般への関心へつながらなかったと考えられる。

さらに、パラスポーツ接触尺度を3群に分けてボランティア一般への関心尺度の一元配置分散分析を行った結果、高群とほかの2群間の平均値の差を比べると、1%水準で中群・低群より高群のほうが平均値が高いため、パラスポーツ接触頻度が高い人ほど、ボランティア一般への関心が高くなるということが出来る。

つまり、パラスポーツに接触することは、ボランティア一般への関心を高めることができるので、例えば小学校のうちからパラスポーツに接触することで、ボランティア一般への関心を高めることにつながれると考えられる。2020年の東京パラリンピックをきっかけとしてパラスポーツに接触する人が増えれば、2020年以後もボランティア活動に関心を持つ人が増えることにつながるのではない。

## 章7章 子ども食堂や無料塾の取り組みを支持する構造の分析

小松 仁美

我が国において、児童虐待や貧困といった子どもを取り巻く社会問題がクローズアップされるようになって久しい。地域に暮らす人びとが運営する子ども食堂や貧困児童への無料塾（以下、無料塾）の取り組みが注目される。

これらの活動を支える1つは、同じ地域に暮らす子どもの認知であろう。

地域の子どもの認知を支えるのは、価値観や習慣の違いを超えて一般的な他者への信頼感や、価値観や習慣の違いがあっても他者と関わり続ける寛容性といった社会的な価値ではないだろうか。

そこで本章では、一般的信頼<sup>4</sup>／一般的寛容<sup>5</sup>の高低が、子どもの認知の高低および子ども食堂と無料塾の運営に支持の賛否に関連すると考え、分析する。

### 1. 使用する変数の基礎的集計

#### 1) 子どもの認知の性別・年齢層別集計

分析に先立ち、用いる変数の性別・年齢層別集計を行う。なお、年齢は20歳から69歳までの実数を20歳～29歳、30歳～39歳というように10歳幅の年齢層に区切った。

本調査では、子どもの認知を尋ねる項目として、近所付き合いを尋ねる項目の一つにQ8S16「近所の小・中学生がどこの家の子どもか知っている」を設けた。「あてはまる」、「どちらかというにあてはまる」、「どちらかというにあてはまらない」および「あてはまらない」の4件法で尋ねた。「あてはまる」と「どちらかというにあてはまる」を「認知している」に、「どちらかというにあてはまらない」と「あてはまらない」を「認知していない」に統合し、性別・年齢層別にクロス集計する。

表7-1に示した通り、性別・年齢層ともに子どもの認知に有意な差異はみられなかった。

表7-1 性別・年齢層別、子どもの認知

|     |        |         | 認知している | 認知していない | $\chi^2$ 値 | p 値   |   |
|-----|--------|---------|--------|---------|------------|-------|---|
| 性別  | 男性     | (n=516) | 72.2%  | 27.8%   | 3.740      | 0.053 | — |
|     | 女性     | (n=486) | 77.5%  | 22.5%   |            |       |   |
| 年齢層 | 20～29歳 | (n=162) | 79.6%  | 20.4%   | 7.575      | 0.108 | — |
|     | 30～39歳 | (n=191) | 73.8%  | 26.2%   |            |       |   |
|     | 40～49歳 | (n=247) | 69.2%  | 30.8%   |            |       |   |
|     | 50～59歳 | (n=209) | 76.1%  | 23.9%   |            |       |   |
|     | 60～69歳 | (n=193) | 78.2%  | 21.8%   |            |       |   |
|     |        |         |        |         |            |       |   |

<sup>4</sup> 山岸俊男, 1998, 『信頼の構造——こころと社会の進化ゲーム』東京大学出版会。

<sup>5</sup> 辻竜平, 2013, 「交際他者の多様性とその規定因——ポジション・ジェネレータを用いて」『人文科学論集』, 47: 115-128。

## 2) 子ども食堂・無料塾の取り組みへの支持の性別・年齢層別集計

子ども食堂・無料塾の取り組みへの支持に関する質問として、問4「あなたのお住まいの地域で以下の政策を実施するために地方税として一世帯年間1,000円の負担増が求められるとします。あなたは賛成ですか。あてはまるものを選んでください」にて、次の2項目を設けた。Q4S7「あなたのお住まいの地域の『子ども食堂』の運営補助金」およびQ4S8「あなたのお住まいの地域の『貧困児童への無料塾』の運営補助金」である。それぞれ「賛成」、「どちらかという賛成」、「どちらかという反対」および「反対」の4件法で尋ねた。「賛成」と「どちらかという賛成」を「賛成する」に、「どちらかという反対」と「反対」を「反対する」に統合し、性別・年齢層別にクロス集計する。

性別・年齢層別の集計結果を表7-2に示す。子ども食堂の運営補助金への支出への賛否は、性別・年齢層別ともに有意な差異が見られなかった。無料塾の運営補助金への支出への賛否は、性別では有意な差異が見られなかった一方で、年齢層別では全体的には20代と60代の賛成の割合が高く30代から50代の賛成の割合がやや低い傾向差がみられた ( $p<0.10$ )。

表7-2 性別・年齢層別、子ども食堂・無料塾の運営補助金への賛否

|               |     |        |         | 賛成する  | 反対する  | $\chi^2$ 値 | p 値   |   |
|---------------|-----|--------|---------|-------|-------|------------|-------|---|
| Q4S7<br>子ども食堂 | 性別  | 男性     | (n=516) | 67.2% | 32.8% | 1.827      | 0.177 | — |
|               |     | 女性     | (n=486) | 71.2% | 28.8% |            |       |   |
|               | 年齢層 | 20～29歳 | (n=162) | 73.5% | 26.5% | 4.635      | 0.327 | — |
|               |     | 30～39歳 | (n=191) | 67.5% | 32.5% |            |       |   |
|               |     | 40～49歳 | (n=247) | 65.6% | 34.4% |            |       |   |
|               |     | 50～59歳 | (n=209) | 67.9% | 32.1% |            |       |   |
|               |     | 60～69歳 | (n=193) | 73.1% | 26.9% |            |       |   |
| Q4S8<br>無料塾   | 性別  | 男性     | (n=516) | 67.8% | 32.2% | 1.175      | 0.278 | — |
|               |     | 女性     | (n=486) | 71.0% | 29.0% |            |       |   |
|               | 年齢層 | 20～29歳 | (n=162) | 75.9% | 24.1% | 7.797      | 0.099 | † |
|               |     | 30～39歳 | (n=191) | 68.1% | 31.9% |            |       |   |
|               |     | 40～49歳 | (n=247) | 65.6% | 34.4% |            |       |   |
|               |     | 50～59歳 | (n=209) | 66.0% | 34.0% |            |       |   |
|               |     | 60～69歳 | (n=193) | 73.6% | 26.4% |            |       |   |

†:  $p<0.10$

## 3) 子どもの認知および子ども食堂・無料塾とのクロス集計

同じ地域に暮らす子どもの認知が、子ども食堂や無料塾の取り組みを支持させていると考えられることから、子どもの認知を尋ねる Q8S16 と、子ども食堂 (Q4S7) および無料塾 (Q4S8) とをクロス集計する (表7-3)。

この結果、近所の小・中学生がどこの家の子どもか認知している人は、認知していない人と比べて有意に、子ども食堂と無料塾の運営補助金への支出に賛成する割合が高かった。同じ地域で暮らす子どもの認知は、同じ地域の子ども食堂や無料塾の取り組みを支持するうえで重要であると考えられよう。

表 7-3 子どもの認知と、子ども食堂・無料塾とのクロス集計

|               |         |         | 賛成する  | 反対する  | $\chi^2$ 値 | p 値   |     |
|---------------|---------|---------|-------|-------|------------|-------|-----|
| Q4S7<br>子ども食堂 | 認知している  | (n=251) | 79.7% | 20.3% | 17.376     | 0.000 | *** |
|               | 認知していない | (n=751) | 65.6% | 34.4% |            |       |     |
| Q4S8<br>無料塾   | 認知している  | (n=251) | 79.3% | 20.7% | 15.512     | 0.000 | *** |
|               | 認知していない | (n=751) | 66.0% | 34.0% |            |       |     |

\*\*\*:  $p < 0.001$

#### 4) 一般的信頼尺度とその性別・年齢層別集計

一般的信頼とは親族や近所のよく知る方に対するその個人への信頼ではなく、他者一般に対する信頼と定義される（山岸 1998）。

例えば、自身の子どもの、知人や地域活動で一目置かれる方の運営する子ども食堂ではなく、提供される食材が安全であるかや、子どもを危険に晒す者が紛れ込んでいないかなどわからない地域に暮らす人びとが運営する子ども食堂に通わせる場合は、子ども食堂を運営する人びとは子どもを危険に晒さないであろうという信頼が必要となる。逆に、子ども食堂を運営する人びとも、どのような利用者かわからないなか、利用者が危害を加えたり運営を阻んだりしないという信頼が必要となる。このように一般的信頼は、地域での活動や人びとの交友を広げるにあたり必要であると考えられる。

そこで、調査対象者の一般的信頼を測定するため、以下の5項目を設けた。それぞれ、「あてはまる」、「どちらかというにあてはまる」、「どちらかというにあてはまらない」および「あてはまらない」の4件法で尋ねた。

Q6S13 ほとんどの人は基本的に正直である

Q6S14 私は人を信頼するほうである

Q6S15 ほとんどの人は基本的に善良で親切である

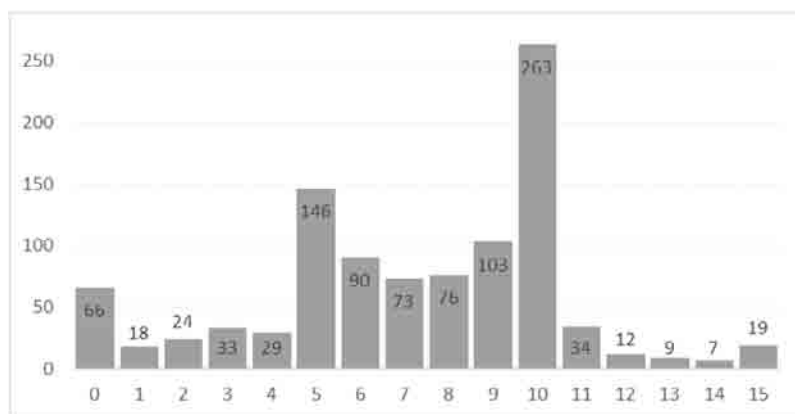
Q6S16 ほとんどの人は他人を信頼している

Q6S17 ほとんどの人は信用できる

総和を算出するにあたり信頼性係数を求めた。クロンバックの $\alpha$ 係数は0.91であり、0.7以上であることから内的一貫性があると判断して合成した。5項目は、「あてはまる」から順に1点から4点を配点していたため、「あてはまる」から順に3点から0点となるよう逆転項目処理をし、総和を

算出した。第2章と同様に<sup>6</sup>、合計得点が高いほど一般的信頼が高いという一般的信頼尺度を作成した（図7-1）。

図7-1 一般的信頼尺度のヒストグラム



一般的信頼尺度を四分位に分け、第2四分位と第3四分位を統合し、尺度の低い順からそれぞれ一般的信頼「低群（n=316、31.5%）」、「中群（n=342、34.1%）」、「高群（n=344、34.3%）」の3群に分け、性別・年齢層別に集計した。

性別・年齢層別の集計結果を表7-4に示す。性別においては、女性は男性に比べて有意に一般的信頼高群の割合が高かった（ $p<0.10$ ）。また、年齢層別では、年齢層が高い方が低い方に比べて一般的信頼高群の割合が高かった（ $p<0.001$ ）。

表7-4 性別・年齢層別、一般的信頼

|     |        |         | 一般的信頼<br>低群 | 一般的信頼<br>中群 | 一般的信頼<br>高群 | $X^2$ 値 | p 値   |     |
|-----|--------|---------|-------------|-------------|-------------|---------|-------|-----|
| 性別  | 男性     | (n=516) | 34.7%       | 32.0%       | 33.3%       | 5.110   | 0.078 | †   |
|     | 女性     | (n=486) | 28.2%       | 36.4%       | 35.4%       |         |       |     |
| 年齢層 | 20～29歳 | (n=162) | 37.7%       | 36.4%       | 25.9%       | 35.758  | 0.000 | *** |
|     | 30～39歳 | (n=191) | 38.2%       | 34.6%       | 27.2%       |         |       |     |
|     | 40～49歳 | (n=247) | 34.4%       | 34.0%       | 31.6%       |         |       |     |
|     | 50～59歳 | (n=209) | 27.8%       | 35.9%       | 36.4%       |         |       |     |
|     | 60～69歳 | (n=193) | 20.2%       | 30.1%       | 49.7%       |         |       |     |
|     |        |         |             |             |             |         |       |     |

\*\*\*:  $p<0.001$ 、†:  $p<0.10$

<sup>6</sup> 一般的信頼尺度の記述統計量は、本報告書 第2章 1.1) 一般的信頼の尺度を参照のこと（pp:8-9）。

## 5) 一般的寛容尺度とその性別・年齢層別集計

辻（2013：118-120）によると、信頼は集団や社会の人びとの同質性を基盤にすることから、以上で検討した一般的信頼尺度はある程度の同質性を持つ人びとに対する信頼を測定する。これに対して寛容は異質性を基盤にし、辻が提唱する一般的寛容は他者一般に対する寛容性を意味し、他者の意見に対して寛容なほど多様な人びととの交際する傾向を持つ。異質な社会、自分とは異なる価値・行動規範を持つ人びととのかかわって生活するためには一般的寛容が求められる。

そこで、調査対象者の一般的寛容を測定するため、以下の3項目を設けた。それぞれ「あてはまる」、「どちらかというにあてはまる」、「どちらかというにあてはまらない」および「あてはまらない」の4件法で尋ねた。

Q3S17 自分と意見が違う人とつきあうのが苦にならない

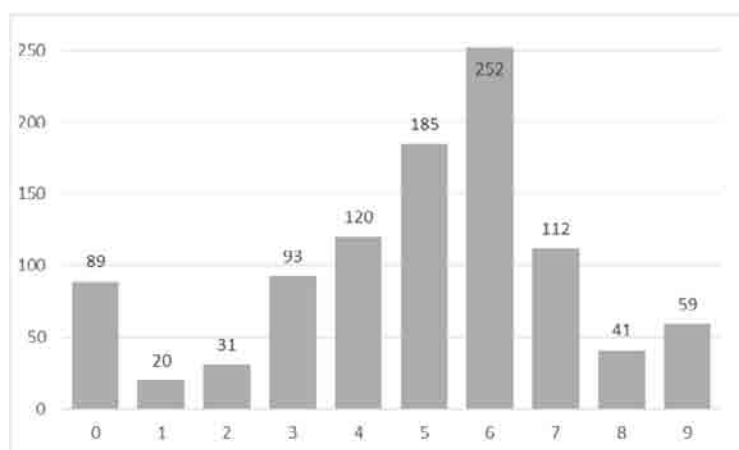
Q3S18 他者と意見が違ふとき、その人が意見をかえなくてもつきあう

Q3S19 自分と意見の違う人がいてもかまわない

総和を算出するにあたり、信頼性係数を求めた。クロンバックの $\alpha$ 係数は0.85であった。内的一貫性があると判断し、3項目をそれぞれ逆転項目処理して3～0点を与え、総和を算出した。合計得点が高いほど一般的寛容が高いという一般的寛容尺度を作成した。

その記述統計量は、N=1002、平均値 4.91、中央値 5、標準偏差 2.31、最小値 0、最大値 9、尖度-0.07、歪度-0.54 である。図7-2に、度数分布をヒストグラムにして示す。

図7-2 一般的寛容尺度のヒストグラム



一般的寛容尺度を四分位に分け、第2四分位と第3四分位を統合し、尺度の低い順からそれぞれ一般的寛容「低群（n=233、23.3%）」、「中群（n=577、55.6%）」、「高群（n=212、21.2%）」の3群に分け、性別・年齢層別に集計した（表7-5）。

表 7-5 性別・年齢層別、一般的寛容

|     |                |         | 一般的寛容<br>低群 | 一般的寛容<br>中群 | 一般的寛容<br>高群 | X <sup>2</sup> 値 | p 値   |    |
|-----|----------------|---------|-------------|-------------|-------------|------------------|-------|----|
| 性別  | 男性             | (n=516) | 27.3%       | 53.1%       | 19.6%       | 10.033           | 0.007 | ** |
|     | 女性             | (n=486) | 18.9%       | 58.2%       | 22.8%       |                  |       |    |
| 年齢層 | 20～29歳 (n=162) |         | 19.8%       | 49.4%       | 30.9%       | 19.711           | 0.011 | *  |
|     | 30～39歳 (n=191) |         | 20.4%       | 57.1%       | 22.5%       |                  |       |    |
|     | 40～49歳 (n=247) |         | 29.6%       | 52.6%       | 17.8%       |                  |       |    |
|     | 50～59歳 (n=209) |         | 24.4%       | 56.9%       | 18.7%       |                  |       |    |
|     | 60～69歳 (n=193) |         | 19.7%       | 61.7%       | 18.7%       |                  |       |    |
|     |                |         |             |             |             |                  |       |    |

\*\*: p<0.01、\*: p<0.05

結果は、性別においては、男性・女性ともに一般的寛容中群が多かったものの、女性は男性に比べて有意に一般的寛容高群の割合が高かった (p<0.01)。年齢層別では、年齢層の高い方が低い方に比べて有意に一般的寛容中群の割合が高かった (p<0.05)。年齢層の低い方、なかでも 20 代は、突出して一般的寛容高群の割合が高かった。

これらの結果が、本調査およびその回答者の特性によるものなのか、若年層の特徴であるのかについては今後、より詳細な検討が必要となろう。

## 2. 一般的信頼と子ども食堂・無料塾の取り組みへの支持

### 1) 一般的信頼と子どもの認知

1. 3) にて、同じ地域で暮らす子どもの認知が、同じ地域の子ども食堂や無料塾の取り組みの支持と関連することがわかった。同じ地域で暮らす子どもの認知は、どのような社会的価値によって支えられるのであろうか。また、一般的信頼や一般的寛容といった社会的価値は同じ地域の子ども食堂や無料塾の取り組みの支持と関連するのであろうか。以下では、一般的信頼と一般的寛容の順に分析したい。

まず、一般的信頼の高低は、子どもの認知の高低に関連するのであろうか。

一般的信頼尺度低・中・高群を独立変数として、子どもの認知に関する項目である Q8S16 (近所の小・中学生がどこの家の子どもか知っている) を従属変数としてクロス集計する。

この結果を表 7-6 に示す。一般的信頼が高い人は、低い人に比べて「認知している」の割合が有意に高かった (p<0.001)。一般的信頼が高いほど、近所の小・中学生がどこの家の子どもか知っており、同じ地域に住む子どもの認知がより高いと考えられよう。



表 7-6 一般的信頼と子どもの認知

|                 | 認知している | 認知していない | $\chi^2$ 値 | p 値       |
|-----------------|--------|---------|------------|-----------|
| 一般的信頼低群 (n=316) | 14.6%  | 85.4%   |            |           |
| 一般的信頼中群 (n=342) | 25.7%  | 74.3%   | 33.331     | 0.000 *** |
| 一般的信頼高群 (n=344) | 34.0%  | 66.0%   |            |           |

\*\*\*: p<0.001

## 2) 一般的信頼と子ども食堂の運営・無料塾の取り組みへの支持とのクロス集計

つづいて、一般的信頼尺度の低・中・高群を独立変数として、Q4S7（『子ども食堂』の運営補助金への支出の賛否）と Q4S8（『貧困児童への無料塾』の運営補助金への支出の賛否）を従属変数としてクロス集計する。

結果を表 7-7 に示す。子ども食堂と無料塾ともに、一般的信頼が高い人は、低い人に比べて運営補助金を支払うことに対して「賛成する」の割合が有意に高かった（p<0.001）。

表 7-7 一般的信頼と子ども食堂・無料塾の運営への支持とのクロス集計

|                                                   |                 | 賛成する  | 反対する  | $\chi^2$ 値 | p 値       |
|---------------------------------------------------|-----------------|-------|-------|------------|-----------|
| Q4S7<br>あなたのお住まいの<br>地域の「子ども食堂」<br>の運営補助金         | 一般的信頼低群 (n=316) | 55.7% | 44.3% |            |           |
|                                                   | 一般的信頼中群 (n=342) | 69.9% | 30.1% | 48.847     | 0.000 *** |
|                                                   | 一般的信頼高群 (n=344) | 80.8% | 19.2% |            |           |
| Q4S8<br>あなたのお住まいの<br>地域の「貧困児童へ<br>の無料塾」の運営補<br>助金 | 一般的信頼低群 (n=316) | 53.6% | 46.4% |            |           |
|                                                   | 一般的信頼中群 (n=342) | 72.2% | 27.8% | 38.887     | 0.000 *** |
|                                                   | 一般的信頼高群 (n=344) | 79.2% | 20.8% |            |           |

\*\*\*: p<0.001

## 3) 一般的信頼と子ども食堂・無料塾の運営への支持

これまでの分析において、年齢層の高低は子どもの認知および子ども食堂・無料塾の取り組みへの支持の賛否に関連しないが、一般的信頼の高低と関連すること、ならびに、一般的信頼の高低は子どもの認知および子ども食堂・貧困児童への無料塾の取り組みへの支持の賛否に関連することがわかった。

一般的信頼の高低は、年齢、その他による影響を考慮したとき、それでも子ども食堂・貧困児童への無料塾の取り組みへの支持の賛否に関連するのであろうか。

そこで、Q4S7（『子ども食堂』の運営補助金への支出の賛否）と Q4S8（『貧困児童への無料塾』の運営補助金への支出の賛否）を従属変数に、性別、年齢、一般的信頼尺度、子どもの認知（Q8S16）、中学生以下の子どもの有無（Q10S9）を独立変数として回帰分析を強制投入法にて行った。



それぞれの得点は次の通りである。子ども食堂と無料塾は賛成＝3、どちらかという賛成＝2、どちらかという反対＝1、反対＝0とした。性別は男＝1、女＝0とした。年齢は20歳～29歳を20代として1、それ以外を0というように30代から60代まで同様の手続きで年齢層ダミーを作成し、30代、40代、50代、60代を投入した。子どもの認知はあてはまる＝3、どちらかというあてはまる＝2、どちらかというあてはまらない＝1、あてはまらない＝0とした。中学生以下の子どもは有＝1、無＝0とした。

結果を表7-8に示す。子ども食堂の重相関係数は0.319、決定係数は0.102であり ( $p<0.001$ )、無料塾の重相関係数は0.311、決定係数は0.097であった ( $p<0.001$ )。標準偏回帰係数とその有意水準から、一般的信頼、子どもの認知の2項目は、有意に、子ども食堂および無料塾の取り組みへの支持を説明することができた。また、年齢層ダミーから20代と比較した場合、40代、50代、60代は子ども食堂および無料塾の取り組みに反対意見をもつ傾向がみられ、特に40代が最も賛成しない傾向がみられた。

以上から、年齢や性別、中学生以下の子どもの有無といった影響を考慮しても、一般的信頼が高い人ほど子ども食堂や無料塾の取り組みへの支持に賛成し、同じ地域で暮らす子どもをより認知している人ほど同様に賛成することがわかった。

**表7-8 一般的信頼と子ども食堂・無料塾の運営への支持**

3＝賛成、2＝どちらかという賛成、1＝どちらかという反対、0＝反対

|           |                     | 子ども食堂     |            | 無料塾       |            |
|-----------|---------------------|-----------|------------|-----------|------------|
|           |                     | $\beta$   | r          | $\beta$   | r          |
| 性別        | (男＝1、女＝0)           | -0.020    | 0.038      | -0.024    | 0.034      |
| 中学生以下の子ども | (有＝1、無＝0)           | 0.021     | -0.049     | -0.014    | -0.004     |
| 30代       | (30代＝1、その他＝0)       | -0.059    | 0.026      | -0.072    | 0.033      |
| 40代       | (40代＝1、その他＝0)       | -0.129 ** | 0.065 *    | -0.128 ** | 0.060 †    |
| 50代       | (50代＝1、その他＝0)       | -0.116 *  | 0.002      | -0.135 ** | 0.009      |
| 60代       | (60代＝1、その他＝0)       | -0.104 *  | -0.035     | -0.111 *  | -0.047     |
| 一般的信頼     | (1～15の実数)           | 0.242 *** | -0.235 *** | 0.254 *** | -0.246 *** |
| 子どもの認知    | (あてはまる＝3～あてはまらない＝0) | 0.115 **  | 0.189 ***  | 0.088 *   | 0.167 ***  |
| p 値       |                     | p<0.001   |            | p<0.001   |            |
| N         |                     | 1002      |            | 1002      |            |
| 調整済 $R^2$ |                     | 0.090     |            | 0.084     |            |

\*\*\*:  $p<0.001$ 、\*\*:  $p<0.01$ 、\*:  $p<0.05$

### 3. 一般的寛容と子ども食堂・無料塾の取り組みへの支持

#### 1) 一般的寛容と子どもの認知

一般的寛容尺度低・中・高群を独立変数として、子どもの認知に関する項目である Q8S16（近所の小・中学生がどこの家の子どもか知っている）を従属変数としてクロス集計を行う。

その結果を表 7-9 に示す。一般的寛容の高低は、子どもの認知に有意な差異はみられなかった。同じ地域で暮らす子どもの認知は、一般的信頼とは異なり、一般的寛容という社会的価値とは関連しないようである。

表 7-9 一般的寛容と子どもの認知

|         |         | 認知している | 認知していない | $\chi^2$ 値 | p 値   |   |
|---------|---------|--------|---------|------------|-------|---|
| 一般的寛容低群 | (n=233) | 20.6%  | 79.4%   |            |       |   |
| 一般的寛容中群 | (n=557) | 25.3%  | 74.7%   | 4.465      | 0.107 | — |
| 一般的寛容高群 | (n=212) | 29.2%  | 70.8%   |            |       |   |

#### 2) 一般的寛容と子ども食堂・無料塾の取り組みへの支持とのクロス集計

一般的寛容尺度の低・中・高群を独立変数として、Q4S7（『子ども食堂』の運営補助金への支出の賛否）と Q4S8（『貧困児童への無料塾』の運営補助金への支出の賛否）を従属変数としてクロス集計を行った。

結果を表 7-10 に示す。子ども食堂と無料塾ともに、一般的寛容が高い人は、低い人に比べて運営補助金を支払うことに対して「賛成する」の割合が有意に高かった（ $p<0.001$ ）。

表 7-10 一般的寛容と子ども食堂・無料塾の運営への支持とのクロス集計

|      |                               |                 | 賛成する  | 反対する  | $\chi^2$ 値 | p 値   |     |
|------|-------------------------------|-----------------|-------|-------|------------|-------|-----|
| Q4S7 | あなたのお住まいの地域の「子ども食堂」の運営補助金     | 一般的寛容低群 (n=233) | 53.6% | 46.4% |            |       |     |
|      |                               | 一般的寛容中群 (n=557) | 72.0% | 28.0% | 37.569     | 0.000 | *** |
|      |                               | 一般的寛容高群 (n=212) | 78.8% | 21.2% |            |       |     |
| Q4S8 | あなたのお住まいの地域の「貧困児童への無料塾」の運営補助金 | 一般的寛容低群 (n=233) | 53.6% | 46.4% |            |       |     |
|      |                               | 一般的寛容中群 (n=557) | 72.2% | 27.8% | 38.887     | 0.000 | *** |
|      |                               | 一般的寛容高群 (n=212) | 79.2% | 20.8% |            |       |     |

\*\*\*:  $p<0.001$

#### 3) 一般的寛容と子ども食堂・無料塾の運営への支持

以上の分析においては、性別や年齢層により一般的寛容の高低は有意に差が出ることがわかった。しかし、一般的寛容の高低は、子ども食堂・貧困児童への無料塾の取り組みへの支持の賛否に関連する子どもの認知と有意な関連がみられなかった。それでは、一般的寛容の高低は、性別や年齢、

子どもの認知による影響を考慮したとき、子ども食堂・貧困児童への無料塾の取り組みへの支持の賛否に関連するのであろうか。

そこで、2. 3) の手続きと同様に、Q4S7 (『子ども食堂』の運営補助金への支出の賛否) と Q4S8 (『貧困児童への無料塾』の運営補助金への支出の賛否) を従属変数に、性別、年齢層ダミー、Q10S9「中学生以下の子どもがいる」一般的寛容尺度、子どもの認知 (Q8S16) を独立変数として回帰分析を強制投入法にて行った (表 7-11)。

表 7-11 一般的寛容と子ども食堂・無料塾の運営への支持

|                    |                           | 子ども食堂     |            | 無料塾       |            |
|--------------------|---------------------------|-----------|------------|-----------|------------|
|                    |                           | $\beta$   | r          | $\beta$   | r          |
| 性別                 | (男 = 1、女 = 0)             | -0.025    | 0.038      | -0.027    | 0.034      |
| 中学生以下の子ども          | (有 = 1、無 = 0)             | 0.003     | -0.049     | -0.034    | -0.004     |
| 30代                | (30代 = 1、その他 = 0)         | -0.064    | 0.026      | -0.077 †  | 0.033      |
| 40代                | (40代 = 1、その他 = 0)         | -0.105 ** | 0.065 *    | -0.100 *  | 0.060 †    |
| 50代                | (50代 = 1、その他 = 0)         | -0.085 *  | 0.002      | -0.101 *  | 0.009      |
| 60代                | (60代 = 1、その他 = 0)         | -0.058    | -0.035     | -0.062    | -0.047     |
| 一般的寛容              | (1 ~ 9 の実数)               | 0.174 *** | -0.187 *** | 0.200 *** | -0.208 *** |
| 子どもの認知             | (あてはまる = 3 ~ あてはまらない = 0) | 0.167 *** | 0.189 ***  | 0.141 *** | 0.167 ***  |
| p 値                |                           | p<0.001   |            | p<0.001   |            |
| N                  |                           | 1002      |            | 1002      |            |
| 調整済 R <sup>2</sup> |                           | 0.066     |            | 0.064     |            |

\*\*\*: p<0.001、\*\*: p<0.01、\*: p<0.05、†: p<0.10

表 7-11 から、子ども食堂の重相関係数は 0.281、決定係数は 0.079 (p<0.001) であり、無料塾の重相関係数は 0.279、決定係数は 0.078 (p<0.001) であった。標準偏回帰係数とその有意水準から、一般的寛容および子どもの認知は、有意に、子ども食堂と無料塾の取り組みへの支持を説明することができた。また、年齢層ダミーから 20 代と比較した場合、40・50 代は子ども食堂の取り組みに反対意見を持つ傾向が、30 代から 50 代は無料塾の取り組みに反対意見をもつ傾向がみられた。

以上から、年齢や性別、中学生以下の子どもの有無といった影響を考慮しても、一般的寛容が高い人ほど子ども食堂や無料塾の取り組みへの支持に賛成し、同じ地域で暮らす子どもをより認知している人ほど同様に賛成することがわかった。

#### 4. まとめ

本章では、近年クローズアップされている子ども食堂や無料塾といった活動に関連して、地域に暮らす人びとが運営するこれらの活動を支える構造について検討を試みた。子ども食堂や無料塾の取り組みへの支持は同じ地域に暮らす子どもの認知と関連し、同じ地域に暮らす子どもの認知は一般的信頼や一般的寛容といった社会的価値と関連するのではないかと考え、分析した。

結果、子どもの認知は、子ども食堂や無料塾の取り組みへの支持と関連することがわかった。一般的信頼は子どもの認知と関連し、他方、一般的寛容は子どもの認知と関連しなかったものの、一般的信頼と一般的寛容は、年齢や性別、中学生以下の子どもの有無などの影響を考慮しても、それぞれ独立して子ども食堂や無料塾の取り組みへの支持と関連することがわかった。

価値観や習慣の違いを超えて一般的な他者への信頼感や、価値観や習慣の違いがあっても他者と関わり続ける寛容性といった社会的な価値は、実際に同じ地域で暮らす子どもを認知しているかと並んで、子ども食堂や無料塾の取り組みを支持する社会的な基盤となる価値であると考えられるのではないだろうか。

地域の子どものどこに住んでいるか知っているという関係性づくり、価値観や習慣の違う他者と関わっていくための一般的信頼や一般的寛容の醸成が重要となろう。

しかしながら、今回の分析の過程では一般的信頼や一般的寛容について詳細に検討をくわえることができなかった。年齢層の高さは、有意に一般的信頼の高い層の割合と、一般的寛容の低い層の割合と関連し、年齢層別集計からは一般的信頼と一般的寛容とが異なる傾向を持つことがわかった。また、子どもの認知についても一般的信頼と一般的寛容とが異なる結果を示した。一般的信頼と一般的寛容との差異や共通点に関連する要素の検討は今後の課題としたい。

#### 参考引用文献

辻竜平, 2013, 「交際他者の多様性とその規定因——ポジション・ジェネレータを用いて」『人文科学論集. 人間情報学科編』47: 115-128.

山岸俊男, 1998, 『信頼の構造——こころと社会の進化ゲーム』東京大学出版会.

## 第8章 身近な障がい者の有無とパラスポーツ経験および意欲との関連

本多 敏明

本章では、身近な障がい者の有無とパラスポーツへの接触（する、観る、支える（育てる））の関連を探る。障がい者との接触経験はパラスポーツの体験やボランティア活動に対するポジティブなイメージにつながるといった複数の報告がみられる（藤田 2016、2018、塩田 2015 等）。本章では身近な障がい者の有無がパラスポーツへの接触にいかなる違いをもたらすかについて試行的な分析を行う。なお、本章のより詳しい分析については、本多敏明（2019）を参照されたい。

### 1. 身近な障がい者の有無の分類と基礎集計

身近な障がい者の有無を次の手順で3群に分ける。「自身が障害者手帳を持っている」「障害者手帳を持っている家族がいる」「障害者手帳を持っている親戚や友人がいる」の3つの質問項目を用いる。回答は「あてはまる」「あてはまらない」の2件法のため、 $2 \times 2 \times 2$ の8パターンが得られた（表8-1）。それをさらに3分類（表8-2）へとカテゴリー統合を行った。こうして得られた3群を以下では、身近な障がい者3群と呼ぶ。

表8-1 身近な障がい者の有無（8分類）

|             | 人数   | %     |
|-------------|------|-------|
| 自身のみ        | 21   | 2.1   |
| 家族のみ        | 66   | 6.6   |
| 自身と家族       | 3    | 0.3   |
| 自身と親戚・友人    | 11   | 1.1   |
| 家族と親戚・友人    | 28   | 2.8   |
| 自身と家族と親戚・友人 | 4    | 0.4   |
| 親戚・友人のみ     | 109  | 10.9  |
| いない         | 760  | 75.8  |
| 合計          | 1002 | 100.0 |

表8-2 身近な障がい者の有無（3分類）

|         | 人数   | %     |
|---------|------|-------|
| 自身・家族   | 133  | 13.3  |
| 親戚・友人のみ | 109  | 10.9  |
| いない     | 760  | 75.8  |
| 合計      | 1002 | 100.0 |

### 2. 身近な障がい者3群とパラスポーツ接触経験および接触意欲の関係

#### 1) パラスポーツ接触経験（する、観る）

パラスポーツ接触経験（する、観る）を捉えるため、以下の9項目を用意した。「テレビでパラスポーツを見たことがある」「インターネットでパラスポーツを観戦したことがある」「SNSでパラスポーツの情報を見たことがある」「新聞でパラスポーツの記事を読んだことがある」「自治体の広報誌でパラスポーツの記事を読んだことがある」「パラスポーツの大会・イベント等のポスターを見たことがある」「パラスポーツが登場する漫画を読んだことがある」「会場でパラスポーツを観戦した

ことがある」「パラスポーツを体験したことがある」。回答は「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で得た。「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を「あてはまる」に、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」を「あてはまらない」の2群に統合し、クロス集計をおこなった（表8-3）。

カイ二乗検定の結果、9項目中8項目において5%水準で有意差が見られた。「インターネット」および「会場」での観戦に関する2項目は「自身・家族が障がい者」群が最も「あてはまる」割合が高いのに対して、それ以外の7項目では「親戚・友人のみ障がい者」群が最も「あてはまる」割合が高かった。

前者はある特定競技に絞られた（観ようと意図・計画された）観戦行動と捉えることができるのに対して、後者（テレビ、SNS、ポスター等）は特定の競技ではない「パラスポーツ一般」を不意に・偶然に見かけた（しかし記憶された）接触という、両者の間にはなんらかの質的な違いがあるのではないかと見受けられる。

さらに、「いない」群はすべての項目で接触経験が少なく、そもそもテレビ等での情報に接していないか、もしくは見ている記憶に留まっていないことが考えられる。

次に、この9項目の元々の4件法の得点を逆転させ「あてはまる」3点から「あてはまらない」0点としてパラスポーツ接触経験尺度を作成した。得点が高いほどパラスポーツ接触経験が多いことを表す。尺度の信頼性係数は $\alpha=0.856$ だった。

身近な障がい者3群を独立変数とし、パラスポーツ接触経験尺度を従属変数とする一元配置分散分析を行った。その結果、 $F(2, 999) = 10.977$ 、 $p=0.000$  となり、0.1%水準での有意差がみられた。TukeyのHSD法による多重比較の結果、「親戚・友人のみ障がい者」（平均値 7.63）と「いない」（同 5.56）の間、ならびに「自身・家族が障がい者」（同 7.27）と「いない」の間にそれぞれ1%水準の有意差がみられた。

以上の結果から、パラスポーツ接触経験に関して、「自身・家族」または「親戚・友人のみ」群は、「いない」群に比べて、パラスポーツ接触経験が有意に高かった。分散分析の結果では、「自身・家族」と「親戚・友人のみ」との間に差はみられなかったが、表8-3のクロス集計結果からは接触経験に量的な差ではなく、なんらかの質的な差があるのではないかと考えられる。

表8-3 身近な障がい者3群とパラスポーツ接触経験のクロス集計

|                              |               | あてはまる | あてはまらない | X <sup>2</sup> 値 | p値    |     |
|------------------------------|---------------|-------|---------|------------------|-------|-----|
| テレビでパラスポーツを見たことがある           | 自身・家族 (n=133) | 59.4  | 40.6    | 15.136           | 0.001 | **  |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 63.3  | 36.7    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 47.0  | 53.0    |                  |       |     |
| インターネットでパラスポーツを見たことがある       | 自身・家族 (n=133) | 22.6  | 77.4    | 10.735           | 0.005 | **  |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 18.3  | 81.7    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 12.5  | 87.5    |                  |       |     |
| SNSでパラスポーツの情報を見たことがある        | 自身・家族 (n=133) | 13.5  | 86.5    | 5.796            | 0.055 | †   |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 21.1  | 78.9    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 12.6  | 86.3    |                  |       |     |
| 新聞でパラスポーツの記事を読んだことがある        | 自身・家族 (n=133) | 36.8  | 63.2    | 9.017            | 0.011 | *   |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 47.7  | 52.3    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 33.2  | 66.8    |                  |       |     |
| 自治体の広報誌でパラスポーツの記事を読んだことがある   | 自身・家族 (n=133) | 18.8  | 81.2    | 9.168            | 0.010 | **  |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 30.3  | 69.7    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 18.0  | 82.0    |                  |       |     |
| パラスポーツの大会・イベント等のポスターを見たことがある | 自身・家族 (n=133) | 27.1  | 72.9    | 19.533           | 0.000 | *** |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 42.2  | 57.8    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 22.6  | 77.4    |                  |       |     |
| パラスポーツが登場する漫画を読んだことがある       | 自身・家族 (n=133) | 14.3  | 85.7    | 6.064            | 0.048 | *   |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 14.7  | 85.3    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 8.9   | 91.1    |                  |       |     |
| 会場でパラスポーツを観戦したことがある          | 自身・家族 (n=133) | 14.3  | 85.7    | 12.374           | 0.002 | **  |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 11.9  | 88.1    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 6.3   | 93.7    |                  |       |     |
| パラスポーツを体験したことがある             | 自身・家族 (n=133) | 9.8   | 90.2    | 15.715           | 0.000 | *** |
|                              | 親戚・友人 (n=109) | 11.9  | 88.1    |                  |       |     |
|                              | いない (n=760)   | 4.1   | 95.9    |                  |       |     |

\*\*\*: p<0.001、\*\*: p<0.01、\*: p<0.05、†: p<0.10

## 2) パラスポーツ接触意欲（する、観る、ボランティア）

パラスポーツ接触意欲（する、観る、ボランティア）を捉えるため、以下の5項目を用意した。「体験してみたいパラスポーツがある」「競技場や体育館、スタジアムなどの会場で観戦してみたいパラスポーツがある」「パラスポーツにボランティアとして参加したい」「テレビで観戦したいパラスポーツがある」「インターネットで観戦してみたいパラスポーツがある」。回答は「あてはまる」



「どちらかといえばあてはまる」「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」の4件法で得た。「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」を「あてはまる」に、「どちらかといえばあてはまらない」「あてはまらない」を「あてはまらない」の2群に統合し、クロス集計をおこなった(表8-4)。

カイ二乗検定の結果、5項目中3項目において1%水準で有意差が、残り2項目では10%水準の傾向差が見られた。

4項目において「親戚・友人のみ」が最も「あてはまる」割合が高かった。「自身・家族」の「あてはまる」割合が「親戚・友人のみ」と比べて約10ポイントも低い理由は、例えば「自身・家族」は(比較的重い)障がいがあることが制約となって意欲が高まらない可能性も考えられるし、もしくは前項でも述べたようにすでに特定競技に関心が絞られているため(新たに)広げる意欲は低いということかもしれない。

それに対して、「親戚・友人のみ」は身近な障がい者の存在に触発されて接触(する、観る、支える)を広げる意欲につながっているのかもしれない。いわば「自身・家族」のパラスポーツ接触は「狭く・深い」のに対して、「親戚・友人のみ」の場合は「広く・浅い」と考えることができるかもしれない。

さらに先述のとおり、接触経験(表8-3)のすべての項目で「いない」群が低かった結果と同様に、接触意欲に関しても「いない」群が軒並み低かった。ただし「体験してみたいパラスポーツがある」項目だけは「いない」群の「あてはまる」割合が最も高かった。この点も表8-3の「パラスポーツを体験したことがある」と合わせて考えてみると、「いない」群は体験者がまだ少ない(4.1%)ため体験意欲が高くなる余地があるのに対して、「自身・家族」および「親戚・友人のみ」は体験者が比較的多い(順に9.8%、11.9%)ため改めて体験したいかと尋ねられても体験意欲がそれほど高くならなかったと捉えるのが妥当であるように思われる。

続いて、この5項目の元々の4件法の得点を逆転させ「あてはまる」3点から「あてはまらない」0点としてパラスポーツ接触意欲尺度を作成した。得点が高いほどパラスポーツ接触意欲が高いことを表す。信頼性係数は $\alpha=0.895$ だった。

身近な障がい者3群を独立変数とし、パラスポーツ接触意欲尺度を従属変数とする一元配置分散分析を行った。その結果、 $F(2, 999)=11.969$ 、 $p=0.000$ となり、0.1%水準で有意差がみられた。TukeyのHSD法による多重比較の結果、「親戚・友人のみ」(平均値4.82)と「いない」(同3.15)の間に0.1%水準、また「自身・家族」(同4.08)と「いない」の間に5%水準の有意差がみられた。

以上の結果から、接触経験と同様にパラスポーツ接触意欲においても、「自身・家族」または「親戚・友人のみ」群といった身近に障がい者がいる人は、「いない」群に比べて、パラスポーツ接触意欲が有意に高かった。またもや分散分析の結果では「自身・家族」と「親戚・友人」の間に差はみられなかったが、クロス集計結果(表8-4)の3項目で約10ポイントの差がみられた点に目を向けると、身近な障がい者3群と接触意欲の関係は量的に一元化された直線的な関係ではなく、なんらかの質的な差があるのではないかと考えられる。

表8-4 身近な障がい者3群とパラスポーツ接触意欲のクロス集計

|                          |               | あてはまる | あてはまらない | X <sup>2</sup> 値 | p 値   |     |
|--------------------------|---------------|-------|---------|------------------|-------|-----|
| 体験してみたいパラスポーツがある         | 自身・家族 (n=133) | 82.0  | 18.0    | 5.206            | 0.074 | †   |
|                          | 親戚・友人 (n=109) | 80.7  | 19.3    |                  |       |     |
|                          | いない (n=760)   | 87.2  | 12.8    |                  |       |     |
| 会場で観戦してみたいパラスポーツがある      | 自身・家族 (n=133) | 23.3  | 76.7    | 14.643           | 0.001 | **  |
|                          | 親戚・友人 (n=109) | 32.1  | 67.9    |                  |       |     |
|                          | いない (n=760)   | 17.2  | 82.8    |                  |       |     |
| パラスポーツにボランティアとして関わりたい    | 自身・家族 (n=133) | 21.1  | 78.9    | 21.934           | 0.000 | *** |
|                          | 親戚・友人 (n=109) | 30.3  | 69.7    |                  |       |     |
|                          | いない (n=760)   | 13.6  | 86.4    |                  |       |     |
| テレビで観戦したいパラスポーツがある       | 自身・家族 (n=133) | 30.8  | 69.2    | 13.210           | 0.001 | **  |
|                          | 親戚・友人 (n=109) | 45.0  | 55.0    |                  |       |     |
|                          | いない (n=760)   | 27.9  | 72.1    |                  |       |     |
| インターネットで観戦してみたいパラスポーツがある | 自身・家族 (n=133) | 17.3  | 82.7    | 5.155            | 0.076 | †   |
|                          | 親戚・友人 (n=109) | 19.3  | 80.7    |                  |       |     |
|                          | いない (n=760)   | 13.9  | 86.1    |                  |       |     |

\*\*\*: p<0.001、\*\*: p<0.01、\*: p<0.05、†: p<0.10

### 3. まとめ

最後に、「パラスポーツ接触経験」と「パラスポーツ接触意欲」の相関分析を行ったところ、 $r=0.820$  (0.1%水準) と強い正の相関がみられた。つまり、接触経験が (すでに) ある人は接触意欲が高いとともに、接触意欲が高い人は接触経験が (すでに) あるということである。こうした人びとにはさらなる体験の機会や関連イベントや大会情報の提供 (する、観る接触経験) ができれば、さらなる接触意欲 (する、観る、支える) の増進につながる、いわば経験と意欲の螺旋的向上が期待できると考えてよいだろう。

反対に言えば、接触経験がまだ (少) ない層や接触意欲が低い層に対してはどのようなはたらきかけが効果的であるかは本章の分析からはみえない。こうした「少経験・低意欲」層の「掘り起こし」も政策的な課題のひとつだろうが、限られた資源のより効果的・効率的な配分を考えれば、「経験あり・高意欲」層に対してより多くの体験の機会や大会・イベント情報の提供等を通じて、パラスポーツへの関わりやパラスポーツを取り巻く環境へのさらなる理解・支援をより広めて・深めてもらうほうが見える効果を生みやすいだろう。

最後に、本章の特徴である身近な障がい者の有無を、たんなる「有無」の二択ではなく、3群などに細分した分析にはさらなる調査が期待されてよいだろう。「身近に障がい者がいる」と一口に言っても、「本人・家族 (身内)」と「親戚・友人のみ (身近)」とでは意味がやはり異なるという結果が垣間見えた。

身近に障がい者がいる人はパラスポーツ接触経験が高かったが、「自身・家族」と「親戚・友人のみ」とを比較すると、「自身・家族」はすでに特定競技が絞られているのに対して、「親戚・友人の

み」は（まだ）特定されず多数の競技に接触する様子が、いいかえれば前者は「狭く・深く」、後者は「広く・浅く」というニュアンスが窺われた。

より詳しくはさらなる分析を要するものの、現時点で「広く・浅く」の人の今後の趨勢として、ひとつはいわゆる特定競技の「コア」なファン（狭く・深く）、もうひとつは多数の競技に幅広い関心（広く・浅く）を保つ人、最後に全般的に関心が薄れていく人に分かれていくことが予想される。「レガシー」という点で、前二者の人びとをいかに増やしていくかが問われる。

## 引用・参考文献

- 本多敏明, 2019, 「パラスポーツ接触（する、観る、支える（育てる））の『入口』は何か——身近な障害者の存在の有無に着目した試行的分析」 淑徳大学総合福祉学部・コミュニティ政策学部『淑徳大学総合福祉学部・コミュニティ政策学部紀要』53 : 103-129.
- 藤田紀昭, 2016, 「障害者スポーツ、パラリンピックおよび障害者に対する意識に関する調査」 同志社大学スポーツ健康科学会『同志社大学スポーツ健康科学』8 : 1-13.
- 藤田紀昭, 2018, 「障害者スポーツ、パラリンピックおよび障害者に対する意識研究——第2報」 日本福祉大学スポーツ科学部編『日本福祉大学スポーツ科学論集』1 : 23-33.
- 塩田琴美, 2015, 「障害者の接触経験と障がい者スポーツ参加意欲・態度との関係性」 日本保健科学学会編『日本保健科学学会誌』18 (2) : 59-67.

## あとがき

本科目「社会調査実習」は、(一社)社会調査協会によって認定される社会調査士資格を取得するための必須科目「社会調査の実習を中心とする科目」である。本科目は、社会調査協会の定めるところによれば年間 30 回の授業を必要とし、コミュニティ政策学部のカリキュラム編成上、前期に週 2 コマ、計 30 回というかたちを取る。また、社会調査士資格を取得するためには、本科目のほかに、1 年次より 5 つの科目の履修が必要である。

本報告書の作成にあたるこの 3 年間は、卒業単位とは別に、他の講義を中心とする科目と比べて課題やレポート、学習内容の多い科目の履修を要する。本科目では、学生は前期の授業期間を終えてからも後期の授業期間や休業期間をとおして継続的にアンケートの集計・分析、本報告書における各章の執筆作業を行ってきた。本報告書の執筆においては、学生が日頃書くレポートとは異なり、対外的に公表されることを前提に、より高度な水準で定義の精緻や論理的な一貫性、正確な手続きなどが求められる。

本年度は 5 名が履修したが、本報告書は、5 名の学生の、たゆまぬ努力の果実といえよう。

本報告書は、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックを目前に控えて、「社会的特性・属性の違いなどによるパラリンピック・パラスポーツへの一般市民の関心や認知の差異を明らかにすること」に対する個々の学生の努力の成果であると同時に、近年、普及してきたインターネット調査という新しい調査方法を学び、活用する試みの成果である。調査コストの抑制や集計にかかる労力の軽減ができる一方で、調査対象者の代表性や回答の信頼性に留意しながらのアンケートの作成と結果の分析は、学生にとって大いに勉強になったようである。

本調査の実施にあたっては、はしがきにて述べたとおり、大変多くの方々にご協力いただいた。貴重な時間を割いてアンケートにご回答いただいた方々はもとより、質問紙の作成にあたっては千葉市オリンピック・パラリンピック調整課ならびに千葉県環境生活部オリンピック・パラリンピック推進局事前キャンプ・大会競技支援課の皆さまに学生の疑問に丁寧にご回答いただいた。学生一人ひとりの問題意識と仮説をより明確にし、調査・分析、本報告書の執筆を終えることができた。

多くの皆さまの協力のもと、5 名には、社会調査に関する知識・技術はもちろんのこと、本科目で得られた多様な学びを今後の生活に存分に活かしていただきたい。

最後に、本調査にご協力いただいた皆さま方に厚く御礼申し上げます。本報告書にご協力いただいた方々のパラリンピック・パラスポーツに関する問いへのごく一部ではあるものの回答になり、少しでも役立つことができれば幸いです。

平成 31 年 3 月 20 日  
社会調査助手 小松仁美



# 基礎集計表





Q1 2020年東京パラリンピックに対するあなたの考えにあてはまるものを選んでください。

1. 2020年の東京パラリンピックをテレビで観戦したい

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 217  | 21.7  | 21.7    | 21.7    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 311  | 31.0  | 31.0    | 52.7    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 244  | 24.4  | 24.4    | 77.0    |
|    | あてはまらない         | 230  | 23.0  | 23.0    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. 2020年の東京パラリンピックを会場に行って観戦したい

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 96   | 9.6   | 9.6     | 9.6     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 130  | 13.0  | 13.0    | 22.6    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 333  | 33.2  | 33.2    | 55.8    |
|    | あてはまらない         | 443  | 44.2  | 44.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. 2020年の東京パラリンピックをインターネットの動画配信で試合観戦したい

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 58   | 5.8   | 5.8     | 5.8     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 129  | 12.9  | 12.9    | 18.7    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 332  | 33.1  | 33.1    | 51.8    |
|    | あてはまらない         | 483  | 48.2  | 48.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 2020年の東京パラリンピックのボランティアに応募したい

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 33   | 3.3   | 3.3     | 3.3     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 105  | 10.5  | 10.5    | 13.8    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 332  | 33.1  | 33.1    | 46.9    |
|    | あてはまらない         | 532  | 53.1  | 53.1    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. 2020年の東京パラリンピックで行われる競技を3つ以上答えられる

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 125  | 12.5  | 12.5    | 12.5    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 158  | 15.8  | 15.8    | 28.2    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 257  | 25.6  | 25.6    | 53.9    |
|    | あてはまらない         | 462  | 46.1  | 46.1    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q2 あなたは以下の2020年の東京オリンピック・パラリンピックのボランティア(想定される内容)をやってみたいと思いますか。  
 あてはまるものを選んでください。(研修期間、交通費等の自己負担などは考慮せずお答えください)

1. 会場内の観客および大会関係者の誘導

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | やってみたい           | 40   | 4.0   | 4.0     | 4.0     |
|    | どちらかというをやってみたい   | 173  | 17.3  | 17.3    | 21.3    |
|    | どちらかというをやってみたくない | 306  | 30.5  | 30.5    | 51.8    |
|    | やってみたくない         | 483  | 48.2  | 48.2    | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. ボランティアスタッフへのユニフォーム配布

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | やってみたい           | 67   | 6.7   | 6.7     | 6.7     |
|    | どちらかというをやってみたい   | 212  | 21.2  | 21.2    | 27.8    |
|    | どちらかというをやってみたくない | 265  | 26.4  | 26.4    | 54.3    |
|    | やってみたくない         | 458  | 45.7  | 45.7    | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. 各国の選手団・メディアへの物品の貸し出し補助

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | やってみたい           | 55   | 5.5   | 5.5     | 5.5     |
|    | どちらかというをやってみたい   | 173  | 17.3  | 17.3    | 22.8    |
|    | どちらかというをやってみたくない | 300  | 29.9  | 29.9    | 52.7    |
|    | やってみたくない         | 474  | 47.3  | 47.3    | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 競技役員の指示のもと競技エリアや練習会場において、競技の進行やアスリートの補助

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | やってみたい           | 56   | 5.6   | 5.6     | 5.6     |
|    | どちらかというをやってみたい   | 166  | 16.6  | 16.6    | 22.2    |
|    | どちらかというをやってみたくない | 295  | 29.4  | 29.4    | 51.6    |
|    | やってみたくない         | 485  | 48.4  | 48.4    | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. シフトの確認および必要事項の伝達といったスタッフ対応

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | やってみたい           | 37   | 3.7   | 3.7     | 3.7     |
|    | どちらかというをやってみたい   | 131  | 13.1  | 13.1    | 16.8    |
|    | どちらかというをやってみたくない | 327  | 32.6  | 32.6    | 49.4    |
|    | やってみたくない         | 507  | 50.6  | 50.6    | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

6. 競技会場に運び込まれる物品の管理や整理など

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | やってみたい           | 42   | 4.2   | 4.2     | 4.2     |
|    | どちらかというをやってみたい   | 165  | 16.5  | 16.5    | 20.7    |
|    | どちらかというをやってみたくない | 298  | 29.7  | 29.7    | 50.4    |
|    | やってみたくない         | 497  | 49.6  | 49.6    | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. 大会関係者が各会場間を移動する際のドライバー

|                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 やってみたい        | 33   | 3.3   | 3.3     | 3.3     |
| どちらかというやってみたい    | 70   | 7.0   | 7.0     | 10.3    |
| どちらかというやってみたいくない | 261  | 26.0  | 26.0    | 36.3    |
| やってみたいくない        | 638  | 63.7  | 63.7    | 100.0   |
| 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. 検体の管理といったドーピング検査の補助

|                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 やってみたい        | 29   | 2.9   | 2.9     | 2.9     |
| どちらかというやってみたい    | 83   | 8.3   | 8.3     | 11.2    |
| どちらかというやってみたいくない | 278  | 27.7  | 27.7    | 38.9    |
| やってみたいくない        | 612  | 61.1  | 61.1    | 100.0   |
| 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

9. 駅や空港での、競技日程や開催時間の案内

|                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 やってみたい        | 37   | 3.7   | 3.7     | 3.7     |
| どちらかというやってみたい    | 112  | 11.2  | 11.2    | 14.9    |
| どちらかというやってみたいくない | 298  | 29.7  | 29.7    | 44.6    |
| やってみたいくない        | 555  | 55.4  | 55.4    | 100.0   |
| 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

10. 駅や空港での、国内外の観光客に対する会場までの交通案内

|                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 やってみたい        | 38   | 3.8   | 3.8     | 3.8     |
| どちらかというやってみたい    | 116  | 11.6  | 11.6    | 15.4    |
| どちらかというやってみたいくない | 279  | 27.8  | 27.8    | 43.2    |
| やってみたいくない        | 569  | 56.8  | 56.8    | 100.0   |
| 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

11. 駅や空港での、国内外の観光客に対する観光案内

|                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 やってみたい        | 37   | 3.7   | 3.7     | 3.7     |
| どちらかというやってみたい    | 128  | 12.8  | 12.8    | 16.5    |
| どちらかというやってみたいくない | 280  | 27.9  | 27.9    | 44.4    |
| やってみたいくない        | 557  | 55.6  | 55.6    | 100.0   |
| 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q3 あなたは、以下のことがどのぐらいあてはまりますか。あてはまるものを選んでください。

1. テレビでパラスポーツを見たことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 204  | 20.4  | 20.4    | 20.4    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 301  | 30.0  | 30.0    | 50.4    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 164  | 16.4  | 16.4    | 66.8    |
|    | あてはまらない         | 333  | 33.2  | 33.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. インターネットでパラスポーツを見たことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 44   | 4.4   | 4.4     | 4.4     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 101  | 10.1  | 10.1    | 14.5    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 213  | 21.3  | 21.3    | 35.7    |
|    | あてはまらない         | 644  | 64.3  | 64.3    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. SNSでパラスポーツの情報を見たことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 44   | 4.4   | 4.4     | 4.4     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 93   | 9.3   | 9.3     | 13.7    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 216  | 21.6  | 21.6    | 35.2    |
|    | あてはまらない         | 649  | 64.8  | 64.8    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 新聞でパラスポーツの記事を読んだことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 126  | 12.6  | 12.6    | 12.6    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 227  | 22.7  | 22.7    | 35.2    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 189  | 18.9  | 18.9    | 54.1    |
|    | あてはまらない         | 460  | 45.9  | 45.9    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. 自治体の広報誌でパラスポーツの記事を読んだことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 55   | 5.5   | 5.5     | 5.5     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 140  | 14.0  | 14.0    | 19.5    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 218  | 21.8  | 21.8    | 41.2    |
|    | あてはまらない         | 589  | 58.8  | 58.8    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

6. パラスポーツの大会・イベント等のポスターを見たことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 77   | 7.7   | 7.7     | 7.7     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 177  | 17.7  | 17.7    | 25.3    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 208  | 20.8  | 20.8    | 46.1    |
|    | あてはまらない         | 540  | 53.9  | 53.9    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. パラスポーツが登場する漫画を読んだことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 41   | 4.1   | 4.1     | 4.1     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 62   | 6.2   | 6.2     | 10.3    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 166  | 16.6  | 16.6    | 26.8    |
|    | あてはまらない         | 733  | 73.2  | 73.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. 競技場や体育館、スタジアムなどの会場でパラスポーツを観戦したことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 28   | 2.8   | 2.8     | 2.8     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 52   | 5.2   | 5.2     | 8.0     |
|    | どちらかというにあてはまらない | 178  | 17.8  | 17.8    | 25.7    |
|    | あてはまらない         | 744  | 74.3  | 74.3    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

9. パラスポーツを体験したことがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 22   | 2.2   | 2.2     | 2.2     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 35   | 3.5   | 3.5     | 5.7     |
|    | どちらかというにあてはまらない | 174  | 17.4  | 17.4    | 23.1    |
|    | あてはまらない         | 771  | 76.9  | 76.9    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

10. 体験してみたいパラスポーツがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 38   | 3.8   | 3.8     | 3.8     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 104  | 10.4  | 10.4    | 14.2    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 264  | 26.3  | 26.3    | 40.5    |
|    | あてはまらない         | 596  | 59.5  | 59.5    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

11. 競技場や体育館、スタジアムなどの会場で観戦してみたいパラスポーツがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 53   | 5.3   | 5.3     | 5.3     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 144  | 14.4  | 14.4    | 19.7    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 256  | 25.5  | 25.5    | 45.2    |
|    | あてはまらない         | 549  | 54.8  | 54.8    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

12. パラスポーツにボランティアとして参加したい

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 40   | 4.0   | 4.0     | 4.0     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 124  | 12.4  | 12.4    | 16.4    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 283  | 28.2  | 28.2    | 44.6    |
|    | あてはまらない         | 555  | 55.4  | 55.4    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

13. テレビで観戦してみたいパラスポーツがある

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効              |      |       |         |         |
| あてはまる           | 95   | 9.5   | 9.5     | 9.5     |
| どちらかというにあてはまる   | 207  | 20.7  | 20.7    | 30.1    |
| どちらかというにあてはまらない | 253  | 25.2  | 25.2    | 55.4    |
| あてはまらない         | 447  | 44.6  | 44.6    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

14. インターネットで観戦してみたいパラスポーツがある

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効              |      |       |         |         |
| あてはまる           | 39   | 3.9   | 3.9     | 3.9     |
| どちらかというにあてはまる   | 100  | 10.0  | 10.0    | 13.9    |
| どちらかというにあてはまらない | 256  | 25.5  | 25.5    | 39.4    |
| あてはまらない         | 607  | 60.6  | 60.6    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

15. あなたの健康状態は全般的に良好である

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効              |      |       |         |         |
| あてはまる           | 227  | 22.7  | 22.7    | 22.7    |
| どちらかというにあてはまる   | 467  | 46.6  | 46.6    | 69.3    |
| どちらかというにあてはまらない | 198  | 19.8  | 19.8    | 89.0    |
| あてはまらない         | 110  | 11.0  | 11.0    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

16. 経済的に人並みの生活水準にあると思う

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効              |      |       |         |         |
| あてはまる           | 109  | 10.9  | 10.9    | 10.9    |
| どちらかというにあてはまる   | 474  | 47.3  | 47.3    | 58.2    |
| どちらかというにあてはまらない | 259  | 25.8  | 25.8    | 84.0    |
| あてはまらない         | 160  | 16.0  | 16.0    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

17. 自分と意見が違う人とつきあうのが苦にならない

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効              |      |       |         |         |
| あてはまる           | 87   | 8.7   | 8.7     | 8.7     |
| どちらかというにあてはまる   | 373  | 37.2  | 37.2    | 45.9    |
| どちらかというにあてはまらない | 360  | 35.9  | 35.9    | 81.8    |
| あてはまらない         | 182  | 18.2  | 18.2    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

18. 他者と意見が違うとき、その人が意見をかえなくてもつきあう

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効              |      |       |         |         |
| あてはまる           | 107  | 10.7  | 10.7    | 10.7    |
| どちらかというにあてはまる   | 551  | 55.0  | 55.0    | 65.7    |
| どちらかというにあてはまらない | 218  | 21.8  | 21.8    | 87.4    |
| あてはまらない         | 126  | 12.6  | 12.6    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

19. 自分と意見の違う人がいてもかまわない

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効              |      |       |         |         |
| あてはまる           | 271  | 27.0  | 27.0    | 27.0    |
| どちらかというにあてはまる   | 483  | 48.2  | 48.2    | 75.2    |
| どちらかというにあてはまらない | 134  | 13.4  | 13.4    | 88.6    |
| あてはまらない         | 114  | 11.4  | 11.4    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q4 あなたのお住まいの地域で以下の政策を実施するために地方税として一世帯年間1,000円の負担増が求められるとします。あなたは賛成ですか。あてはまるものを選んでください。

1. 2020年東京パラリンピック開催に備えて「公共施設のバリアフリー化の整備費」

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 267  | 26.6  | 26.6    | 26.6    |
| どちらかという賛成 | 513  | 51.2  | 51.2    | 77.8    |
| どちらかという反対 | 116  | 11.6  | 11.6    | 89.4    |
| 反対        | 106  | 10.6  | 10.6    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. 2020年東京パラリンピック開催に備えて「ボランティアスタッフへの報償金」

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 168  | 16.8  | 16.8    | 16.8    |
| どちらかという賛成 | 426  | 42.5  | 42.5    | 59.3    |
| どちらかという反対 | 242  | 24.2  | 24.2    | 83.4    |
| 反対        | 166  | 16.6  | 16.6    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. 2020年東京パラリンピック開催に備えて「観光スポットの維持・整備費」

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 165  | 16.5  | 16.5    | 16.5    |
| どちらかという賛成 | 463  | 46.2  | 46.2    | 62.7    |
| どちらかという反対 | 214  | 21.4  | 21.4    | 84.0    |
| 反対        | 160  | 16.0  | 16.0    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. あなたのお住まいの地域の「公立小中学校の授業でのタブレット導入費」

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 125  | 12.5  | 12.5    | 12.5    |
| どちらかという賛成 | 379  | 37.8  | 37.8    | 50.3    |
| どちらかという反対 | 273  | 27.2  | 27.2    | 77.5    |
| 反対        | 225  | 22.5  | 22.5    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. あなたのお住まいの地域の「公共医療施設」への運営補助金

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 213  | 21.3  | 21.3    | 21.3    |
| どちらかという賛成 | 522  | 52.1  | 52.1    | 73.4    |
| どちらかという反対 | 160  | 16.0  | 16.0    | 89.3    |
| 反対        | 107  | 10.7  | 10.7    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

6. あなたのお住まいの地域の「スポーツチーム」への運営補助金

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 116  | 11.6  | 11.6    | 11.6    |
| どちらかという賛成 | 422  | 42.1  | 42.1    | 53.7    |
| どちらかという反対 | 286  | 28.5  | 28.5    | 82.2    |
| 反対        | 178  | 17.8  | 17.8    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. あなたのお住まいの地域の「子ども食堂」の運営補助金

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 218  | 21.8  | 21.8    | 21.8    |
| どちらかという賛成 | 475  | 47.4  | 47.4    | 69.2    |
| どちらかという反対 | 178  | 17.8  | 17.8    | 86.9    |
| 反対        | 131  | 13.1  | 13.1    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. あなたのお住まいの地域の「貧困児童への無料塾」の運営補助金

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 賛成     | 237  | 23.7  | 23.7    | 23.7    |
| どちらかという賛成 | 458  | 45.7  | 45.7    | 69.4    |
| どちらかという反対 | 183  | 18.3  | 18.3    | 87.6    |
| 反対        | 124  | 12.4  | 12.4    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q5 あなたは、以下のマークや用語を知っていますか。あてはまるものを選んでください。

1. 障害者のための国際シンボルマーク

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 626  | 62.5  | 62.5    | 62.5    |
| 見聞きしたことがある | 240  | 24.0  | 24.0    | 86.4    |
| 知らない       | 136  | 13.6  | 13.6    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. 身体障害者標識

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 425  | 42.4  | 42.4    | 42.4    |
| 見聞きしたことがある | 269  | 26.8  | 26.8    | 69.3    |
| 知らない       | 308  | 30.7  | 30.7    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. 聴覚障害者標識

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 195  | 19.5  | 19.5    | 19.5    |
| 見聞きしたことがある | 198  | 19.8  | 19.8    | 39.2    |
| 知らない       | 609  | 60.8  | 60.8    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 盲人のための国際シンボルマーク

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 200  | 20.0  | 20.0    | 20.0    |
| 見聞きしたことがある | 239  | 23.9  | 23.9    | 43.8    |
| 知らない       | 563  | 56.2  | 56.2    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. ほじょ犬マーク

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 324  | 32.3  | 32.3    | 32.3    |
| 見聞きしたことがある | 226  | 22.6  | 22.6    | 54.9    |
| 知らない       | 452  | 45.1  | 45.1    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |



6. ヘルプマーク

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 219  | 21.9  | 21.9    | 21.9    |
| 見聞きしたことがある | 189  | 18.9  | 18.9    | 40.7    |
| 知らない       | 594  | 59.3  | 59.3    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. 障害者週間

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 79   | 7.9   | 7.9     | 7.9     |
| 見聞きしたことがある | 220  | 22.0  | 22.0    | 29.8    |
| 知らない       | 703  | 70.2  | 70.2    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. 「障害者」という言葉が用いられている法律名（通称でも可）を1つ以上

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 131  | 13.1  | 13.1    | 13.1    |
| 見聞きしたことがある | 203  | 20.3  | 20.3    | 33.3    |
| 知らない       | 668  | 66.7  | 66.7    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

9. 障害年金

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 408  | 40.7  | 40.7    | 40.7    |
| 見聞きしたことがある | 351  | 35.0  | 35.0    | 75.7    |
| 知らない       | 243  | 24.3  | 24.3    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

10. アクセシブルデザイン

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 30   | 3.0   | 3.0     | 3.0     |
| 見聞きしたことがある | 80   | 8.0   | 8.0     | 11.0    |
| 知らない       | 892  | 89.0  | 89.0    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

11. ユニバーサルデザイン

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 327  | 32.6  | 32.6    | 32.6    |
| 見聞きしたことがある | 247  | 24.7  | 24.7    | 57.3    |
| 知らない       | 428  | 42.7  | 42.7    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

12. ウィルチェアーラグビー

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 102  | 10.2  | 10.2    | 10.2    |
| 見聞きしたことがある | 125  | 12.5  | 12.5    | 22.7    |
| 知らない       | 775  | 77.3  | 77.3    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 13. 車いすバスケットボール

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 524  | 52.3  | 52.3    | 52.3    |
| 見聞きしたことがある | 315  | 31.4  | 31.4    | 83.7    |
| 知らない       | 163  | 16.3  | 16.3    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 14. ブラインドサッカー

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 345  | 34.4  | 34.4    | 34.4    |
| 見聞きしたことがある | 261  | 26.0  | 26.0    | 60.5    |
| 知らない       | 396  | 39.5  | 39.5    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 15. ボッチャ

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 186  | 18.6  | 18.6    | 18.6    |
| 見聞きしたことがある | 222  | 22.2  | 22.2    | 40.7    |
| 知らない       | 594  | 59.3  | 59.3    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 16. 車いすフェンシング

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 167  | 16.7  | 16.7    | 16.7    |
| 見聞きしたことがある | 259  | 25.8  | 25.8    | 42.5    |
| 知らない       | 576  | 57.5  | 57.5    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 17. パラテコンドー

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 58   | 5.8   | 5.8     | 5.8     |
| 見聞きしたことがある | 120  | 12.0  | 12.0    | 17.8    |
| 知らない       | 824  | 82.2  | 82.2    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 18. ゴールボール

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 101  | 10.1  | 10.1    | 10.1    |
| 見聞きしたことがある | 146  | 14.6  | 14.6    | 24.7    |
| 知らない       | 755  | 75.3  | 75.3    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 19. シットティングバレーボール

|            | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 知っている   | 111  | 11.1  | 11.1    | 11.1    |
| 見聞きしたことがある | 141  | 14.1  | 14.1    | 25.1    |
| 知らない       | 750  | 74.9  | 74.9    | 100.0   |
| 合計         | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q6 あなたが以下のことがらについてあてはまるものを選んでください。

1. 美術館や美術の博覧会に行く

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 108  | 10.8  | 10.8    | 10.8    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 190  | 19.0  | 19.0    | 29.7    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 292  | 29.1  | 29.1    | 58.9    |
|    | あてはまらない         | 412  | 41.1  | 41.1    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. クラシック音楽を聞く

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 88   | 8.8   | 8.8     | 8.8     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 183  | 18.3  | 18.3    | 27.0    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 269  | 26.8  | 26.8    | 53.9    |
|    | あてはまらない         | 462  | 46.1  | 46.1    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. いろいろな国の文化について知りたい

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 187  | 18.7  | 18.7    | 18.7    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 404  | 40.3  | 40.3    | 59.0    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 213  | 21.3  | 21.3    | 80.2    |
|    | あてはまらない         | 198  | 19.8  | 19.8    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 家で新聞を読む

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 269  | 26.8  | 26.8    | 26.8    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 134  | 13.4  | 13.4    | 40.2    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 143  | 14.3  | 14.3    | 54.5    |
|    | あてはまらない         | 456  | 45.5  | 45.5    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. 本（雑誌や漫画は除く）を読む

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 258  | 25.7  | 25.7    | 25.7    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 273  | 27.2  | 27.2    | 53.0    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 218  | 21.8  | 21.8    | 74.8    |
|    | あてはまらない         | 253  | 25.2  | 25.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

6. 家でお菓子を手作りする

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 72   | 7.2   | 7.2     | 7.2     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 153  | 15.3  | 15.3    | 22.5    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 223  | 22.3  | 22.3    | 44.7    |
|    | あてはまらない         | 554  | 55.3  | 55.3    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. たばこを吸う

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 148  | 14.8  | 14.8    | 14.8    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 43   | 4.3   | 4.3     | 19.1    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 45   | 4.5   | 4.5     | 23.6    |
|    | あてはまらない         | 766  | 76.4  | 76.4    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. パチンコまたはパチスロへ行く

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 37   | 3.7   | 3.7     | 3.7     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 48   | 4.8   | 4.8     | 8.5     |
|    | どちらかというにあてはまらない | 69   | 6.9   | 6.9     | 15.4    |
|    | あてはまらない         | 848  | 84.6  | 84.6    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

9. 日常的にスポーツを行う

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 83   | 8.3   | 8.3     | 8.3     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 165  | 16.5  | 16.5    | 24.8    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 241  | 24.1  | 24.1    | 48.8    |
|    | あてはまらない         | 513  | 51.2  | 51.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

10. 日常的にテレビでスポーツの試合を見る

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 160  | 16.0  | 16.0    | 16.0    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 264  | 26.3  | 26.3    | 42.3    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 245  | 24.5  | 24.5    | 66.8    |
|    | あてはまらない         | 333  | 33.2  | 33.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

11. 日常的にインターネットでスポーツの試合を見る

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 64   | 6.4   | 6.4     | 6.4     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 93   | 9.3   | 9.3     | 15.7    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 245  | 24.5  | 24.5    | 40.1    |
|    | あてはまらない         | 600  | 59.9  | 59.9    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

12. 日常的に競技場や体育館、スタジアムなどの会場にスポーツを観戦に行く

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 40   | 4.0   | 4.0     | 4.0     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 91   | 9.1   | 9.1     | 13.1    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 248  | 24.8  | 24.8    | 37.8    |
|    | あてはまらない         | 623  | 62.2  | 62.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

13. ほとんどの人は基本的に正直である

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 56   | 5.6   | 5.6     | 5.6     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 461  | 46.0  | 46.0    | 51.6    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 350  | 34.9  | 34.9    | 86.5    |
|    | あてはまらない         | 135  | 13.5  | 13.5    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

14. 私は人を信頼するほうである

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 70   | 7.0   | 7.0     | 7.0     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 528  | 52.7  | 52.7    | 59.7    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 294  | 29.3  | 29.3    | 89.0    |
|    | あてはまらない         | 110  | 11.0  | 11.0    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

15. ほとんどの人は基本的に善良で親切である

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 63   | 6.3   | 6.3     | 6.3     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 539  | 53.8  | 53.8    | 60.1    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 272  | 27.1  | 27.1    | 87.2    |
|    | あてはまらない         | 128  | 12.8  | 12.8    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

16. ほとんどの人は他人を信頼している

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 39   | 3.9   | 3.9     | 3.9     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 427  | 42.6  | 42.6    | 46.5    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 383  | 38.2  | 38.2    | 84.7    |
|    | あてはまらない         | 153  | 15.3  | 15.3    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

17. ほとんどの人は信用できる

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 36   | 3.6   | 3.6     | 3.6     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 433  | 43.2  | 43.2    | 46.8    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 378  | 37.7  | 37.7    | 84.5    |
|    | あてはまらない         | 155  | 15.5  | 15.5    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q7 あなたは、以下のボランティアにどのくらい関心がありますか。あてはまるものを選んでください。

1. 福祉に関する活動（高齢者、子ども、障がい者などさまざまな生活課題を抱える人への支援など）

|    |               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 関心がある         | 106  | 10.6  | 10.6    | 10.6    |
|    | どちらかというに関心がある | 367  | 36.6  | 36.6    | 47.2    |
|    | どちらかというに関心がない | 327  | 32.6  | 32.6    | 79.8    |
|    | 関心がない         | 202  | 20.2  | 20.2    | 100.0   |
|    | 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. 教育関係に関する活動（学校教育や、社会教育・生涯学習活動への協力など）

|    |               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 関心がある         | 92   | 9.2   | 9.2     | 9.2     |
|    | どちらかというに関心がある | 334  | 33.3  | 33.3    | 42.5    |
|    | どちらかというに関心がない | 356  | 35.5  | 35.5    | 78.0    |
|    | 関心がない         | 220  | 22.0  | 22.0    | 100.0   |
|    | 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. スポーツに関する活動（スポーツイベントの運営、少年スポーツの支援活動など）

|    |               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 関心がある         | 69   | 6.9   | 6.9     | 6.9     |
|    | どちらかというに関心がある | 266  | 26.5  | 26.5    | 33.4    |
|    | どちらかというに関心がない | 388  | 38.7  | 38.7    | 72.2    |
|    | 関心がない         | 279  | 27.8  | 27.8    | 100.0   |
|    | 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 国際協力に関する活動（開発途上国への援助、国際機関の募金活動など）

|    |               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 関心がある         | 64   | 6.4   | 6.4     | 6.4     |
|    | どちらかというに関心がある | 310  | 30.9  | 30.9    | 37.3    |
|    | どちらかというに関心がない | 388  | 38.7  | 38.7    | 76.0    |
|    | 関心がない         | 240  | 24.0  | 24.0    | 100.0   |
|    | 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. 災害支援に関する活動（災害時の救援・支援、避難者への支援・募金、防災活動など）

|    |               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 関心がある         | 122  | 12.2  | 12.2    | 12.2    |
|    | どちらかというに関心がある | 421  | 42.0  | 42.0    | 54.2    |
|    | どちらかというに関心がない | 279  | 27.8  | 27.8    | 82.0    |
|    | 関心がない         | 180  | 18.0  | 18.0    | 100.0   |
|    | 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

6. 環境保全に関する活動（自然保護、里山保全、リサイクル活動など）

|    |               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 関心がある         | 107  | 10.7  | 10.7    | 10.7    |
|    | どちらかというに関心がある | 359  | 35.8  | 35.8    | 46.5    |
|    | どちらかというに関心がない | 322  | 32.1  | 32.1    | 78.6    |
|    | 関心がない         | 214  | 21.4  | 21.4    | 100.0   |
|    | 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. 安全・安心に関する活動（防犯活動、交通安全活動、子どもの見守りなど）

|               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 関心がある      | 119  | 11.9  | 11.9    | 11.9    |
| どちらかというに関心がある | 433  | 43.2  | 43.2    | 55.1    |
| どちらかというに関心がない | 273  | 27.2  | 27.2    | 82.3    |
| 関心がない         | 177  | 17.7  | 17.7    | 100.0   |
| 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. 芸術・文化に関する活動（美術館・博物館での活動、伝統文化の継承・普及活動など）

|               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 関心がある      | 86   | 8.6   | 8.6     | 8.6     |
| どちらかというに関心がある | 323  | 32.2  | 32.2    | 40.8    |
| どちらかというに関心がない | 360  | 35.9  | 35.9    | 76.7    |
| 関心がない         | 233  | 23.3  | 23.3    | 100.0   |
| 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q8 あなたのお住まいの地域や近所とのおつきあいについてお尋ねします。あてはまるものを選んでください。

1. 地域は住みやすいと思う

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 あてはまる        | 184  | 18.4  | 18.4    | 18.4    |
| どちらかというにあてはまる   | 553  | 55.2  | 55.2    | 73.6    |
| どちらかというにあてはまらない | 192  | 19.2  | 19.2    | 92.7    |
| あてはまらない         | 73   | 7.3   | 7.3     | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. 地域にお気に入りの場所がある

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 あてはまる        | 117  | 11.7  | 11.7    | 11.7    |
| どちらかというにあてはまる   | 340  | 33.9  | 33.9    | 45.6    |
| どちらかというにあてはまらない | 361  | 36.0  | 36.0    | 81.6    |
| あてはまらない         | 184  | 18.4  | 18.4    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. 地域を歩くのは気持ちよい

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 あてはまる        | 137  | 13.7  | 13.7    | 13.7    |
| どちらかというにあてはまる   | 488  | 48.7  | 48.7    | 62.4    |
| どちらかというにあてはまらない | 274  | 27.3  | 27.3    | 89.7    |
| あてはまらない         | 103  | 10.3  | 10.3    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている

|                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 あてはまる        | 125  | 12.5  | 12.5    | 12.5    |
| どちらかというにあてはまる   | 486  | 48.5  | 48.5    | 61.0    |
| どちらかというにあてはまらない | 274  | 27.3  | 27.3    | 88.3    |
| あてはまらない         | 117  | 11.7  | 11.7    | 100.0   |
| 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. 地域が好きだ

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 123  | 12.3  | 12.3    | 12.3    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 512  | 51.1  | 51.1    | 63.4    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 259  | 25.8  | 25.8    | 89.2    |
|    | あてはまらない         | 108  | 10.8  | 10.8    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

6. 地域ではリラックスができる

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 134  | 13.4  | 13.4    | 13.4    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 538  | 53.7  | 53.7    | 67.1    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 223  | 22.3  | 22.3    | 89.3    |
|    | あてはまらない         | 107  | 10.7  | 10.7    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. 地域は大切だと思う

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 194  | 19.4  | 19.4    | 19.4    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 586  | 58.5  | 58.5    | 77.8    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 159  | 15.9  | 15.9    | 93.7    |
|    | あてはまらない         | 63   | 6.3   | 6.3     | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. 地域に愛着を感じている

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 116  | 11.6  | 11.6    | 11.6    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 474  | 47.3  | 47.3    | 58.9    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 275  | 27.4  | 27.4    | 86.3    |
|    | あてはまらない         | 137  | 13.7  | 13.7    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

9. 地域に自分の居場所がある気がする

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 99   | 9.9   | 9.9     | 9.9     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 394  | 39.3  | 39.3    | 49.2    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 358  | 35.7  | 35.7    | 84.9    |
|    | あてはまらない         | 151  | 15.1  | 15.1    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

10. 地域は自分のまちだという感じがする

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 108  | 10.8  | 10.8    | 10.8    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 398  | 39.7  | 39.7    | 50.5    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 336  | 33.5  | 33.5    | 84.0    |
|    | あてはまらない         | 160  | 16.0  | 16.0    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |



11. 地域にずっと住みたい

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 138  | 13.8  | 13.8    | 13.8    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 438  | 43.7  | 43.7    | 57.5    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 294  | 29.3  | 29.3    | 86.8    |
|    | あてはまらない         | 132  | 13.2  | 13.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

12. 地域にいつまでも変わって欲しくないものがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 116  | 11.6  | 11.6    | 11.6    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 391  | 39.0  | 39.0    | 50.6    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 342  | 34.1  | 34.1    | 84.7    |
|    | あてはまらない         | 153  | 15.3  | 15.3    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

13. このまちのためになることをして何か役に立ちたいと思う

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 73   | 7.3   | 7.3     | 7.3     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 380  | 37.9  | 37.9    | 45.2    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 373  | 37.2  | 37.2    | 82.4    |
|    | あてはまらない         | 176  | 17.6  | 17.6    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

14. 近所の方と週に数回、あいさつや会話をする

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 172  | 17.2  | 17.2    | 17.2    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 400  | 39.9  | 39.9    | 57.1    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 236  | 23.6  | 23.6    | 80.6    |
|    | あてはまらない         | 194  | 19.4  | 19.4    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

15. 日常的に立ち話をする程度の付き合いがある

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 126  | 12.6  | 12.6    | 12.6    |
|    | どちらかというにあてはまる   | 330  | 32.9  | 32.9    | 45.5    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 289  | 28.8  | 28.8    | 74.4    |
|    | あてはまらない         | 257  | 25.6  | 25.6    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

16. 近所の小・中学生がどこの家の子どもか知っている

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 51   | 5.1   | 5.1     | 5.1     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 200  | 20.0  | 20.0    | 25.0    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 318  | 31.7  | 31.7    | 56.8    |
|    | あてはまらない         | 433  | 43.2  | 43.2    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

17. 近所に悩み事を相談できる人がいる

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 71   | 7.1   | 7.1     | 7.1     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 206  | 20.6  | 20.6    | 27.6    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 328  | 32.7  | 32.7    | 60.4    |
|    | あてはまらない         | 397  | 39.6  | 39.6    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

18. 自然災害、急病など、緊急時にお互いに助け合える人がいる

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 76   | 7.6   | 7.6     | 7.6     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 317  | 31.6  | 31.6    | 39.2    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 372  | 37.1  | 37.1    | 76.3    |
|    | あてはまらない         | 237  | 23.7  | 23.7    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

19. 地域のボランティア（まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て支援など）活動に参加している

|    |                 | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|-----------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる           | 44   | 4.4   | 4.4     | 4.4     |
|    | どちらかというにあてはまる   | 130  | 13.0  | 13.0    | 17.4    |
|    | どちらかというにあてはまらない | 331  | 33.0  | 33.0    | 50.4    |
|    | あてはまらない         | 497  | 49.6  | 49.6    | 100.0   |
|    | 合計              | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q9 あなたがもし以下の場所に行くことになった場合は、主にどの交通手段を利用しますか。  
 あてはまるものを選んでください。

1. 幕張メッセ（千葉市美浜区）（JR「海浜幕張駅」から徒歩5分程度）

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 自動車／バイク | 382  | 38.1  | 38.1    | 38.1    |
|    | 電車      | 552  | 55.1  | 55.1    | 93.2    |
|    | バス      | 29   | 2.9   | 2.9     | 96.1    |
|    | 自転車     | 35   | 3.5   | 3.5     | 99.6    |
|    | 徒歩      | 4    | 0.4   | 0.4     | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. 千葉ポートアリーナ（千葉市中央区）（JR「千葉みなと駅」またはJR「千葉駅」から徒歩15分程度）

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 自動車／バイク          | 373  | 37.2  | 37.2    | 37.2    |
|    | 電車               | 564  | 56.3  | 56.3    | 93.5    |
|    | バス               | 30   | 3.0   | 3.0     | 96.5    |
|    | 自転車              | 22   | 2.2   | 2.2     | 98.7    |
|    | 徒歩               | 11   | 1.1   | 1.1     | 99.8    |
|    | その他（具体的にお書きください） | 2    | 0.2   | 0.2     | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2-1. 千葉ポートアリーナ（自由記述）

|    |      | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------|------|-------|---------|---------|
| 有効 |      | 1000 | 99.8  | 99.8    | 99.8    |
|    | タクシー | 1    | 0.1   | 0.1     | 99.9    |
|    | 知らない | 1    | 0.1   | 0.1     | 100.0   |
|    | 合計   | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. ZOZOマリンスタジアム（千葉市美浜区）（JR「海浜幕張駅」から徒歩15分程度）

|    |                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | 自動車／バイク          | 371  | 37.0  | 37.0    | 37.0    |
|    | 電車               | 556  | 55.5  | 55.5    | 92.5    |
|    | バス               | 37   | 3.7   | 3.7     | 96.2    |
|    | 自転車              | 32   | 3.2   | 3.2     | 99.4    |
|    | 徒歩               | 5    | 0.5   | 0.5     | 99.9    |
|    | その他（具体的にお書きください） | 1    | 0.1   | 0.1     | 100.0   |
|    | 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3-1. ZOZOマリンスタジアム（自由記述）

|    |      | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|------|------|-------|---------|---------|
| 有効 |      | 1001 | 99.9  | 99.9    | 99.9    |
|    | タクシー | 1    | 0.1   | 0.1     | 100.0   |
|    | 合計   | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. フクダ電子アリーナ（千葉市中央区）（JR「蘇我駅」から徒歩8分程度）

|                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 自動車／バイク       | 364  | 36.3  | 36.3    | 36.3    |
| 電車               | 591  | 59.0  | 59.0    | 95.3    |
| バス               | 18   | 1.8   | 1.8     | 97.1    |
| 自転車              | 18   | 1.8   | 1.8     | 98.9    |
| 徒歩               | 9    | 0.9   | 0.9     | 99.8    |
| その他（具体的にお書きください） | 2    | 0.2   | 0.2     | 100.0   |
| 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4-1. フクダ電子アリーナ（自由記述）

|      | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------|------|-------|---------|---------|
| 有効   | 1000 | 99.8  | 99.8    | 99.8    |
| タクシー | 1    | 0.1   | 0.1     | 99.9    |
| 知らない | 1    | 0.1   | 0.1     | 100.0   |
| 合計   | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. 船橋アリーナ（船橋市）（京葉高速鉄道「船橋日大前駅」から徒歩8分程度）

|                  | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 自動車／バイク       | 339  | 33.8  | 33.8    | 33.8    |
| 電車               | 597  | 59.6  | 59.6    | 93.4    |
| バス               | 16   | 1.6   | 1.6     | 95.0    |
| 自転車              | 32   | 3.2   | 3.2     | 98.2    |
| 徒歩               | 16   | 1.6   | 1.6     | 99.8    |
| その他（具体的にお書きください） | 2    | 0.2   | 0.2     | 100.0   |
| 合計               | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5-1. 船橋アリーナ（自由記述）

|      | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|------|------|-------|---------|---------|
| 有効   | 1000 | 99.8  | 99.8    | 99.8    |
| タクシー | 1    | 0.1   | 0.1     | 99.9    |
| 知らない | 1    | 0.1   | 0.1     | 100.0   |
| 合計   | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

Q10 あなたがあてはまるものを選んでください。

1. 千葉市に住んでいる

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 271  | 27.0  | 27.0    | 27.0    |
|    | あてはまらない | 731  | 73.0  | 73.0    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

2. 千葉市に通勤または通学している

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 149  | 14.9  | 14.9    | 14.9    |
|    | あてはまらない | 853  | 85.1  | 85.1    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

3. 2020年に千葉市でパラリンピック競技が開催されることを知っている

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 343  | 34.2  | 34.2    | 34.2    |
|    | あてはまらない | 659  | 65.8  | 65.8    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

4. 毎年12月に千葉市でウィルチェアラグビー日本選手権大会が開催されていることを知っている

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 48   | 4.8   | 4.8     | 4.8     |
|    | あてはまらない | 954  | 95.2  | 95.2    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

5. 毎年3月に千葉市で車いすバスケットボール全国選抜大会が開催されていることを知っている

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 84   | 8.4   | 8.4     | 8.4     |
|    | あてはまらない | 918  | 91.6  | 91.6    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

6. 現在のお住まいは、戸建てである

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 481  | 48.0  | 48.0    | 48.0    |
|    | あてはまらない | 521  | 52.0  | 52.0    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

7. 現在のお住まいは、持ち家である

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 654  | 65.3  | 65.3    | 65.3    |
|    | あてはまらない | 348  | 34.7  | 34.7    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

8. 今の地域に15年以上住んでいる

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 541  | 54.0  | 54.0    | 54.0    |
|    | あてはまらない | 461  | 46.0  | 46.0    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

9. 中学生以下の子どもがいる

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 262  | 26.1  | 26.1    | 26.1    |
|    | あてはまらない | 740  | 73.9  | 73.9    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

10. 介護保険を利用している高齢者と同居または自身が利用している

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 51   | 5.1   | 5.1     | 5.1     |
|    | あてはまらない | 951  | 94.9  | 94.9    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

11. 大卒以上である（在学中含む）

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 494  | 49.3  | 49.3    | 49.3    |
|    | あてはまらない | 508  | 50.7  | 50.7    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

12. 正規雇用されている

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 427  | 42.6  | 42.6    | 42.6    |
|    | あてはまらない | 575  | 57.4  | 57.4    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

13. 自身が障害者手帳を持っている

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 39   | 3.9   | 3.9     | 3.9     |
|    | あてはまらない | 963  | 96.1  | 96.1    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

14. 障害者手帳を持っている家族がいる

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 101  | 10.1  | 10.1    | 10.1    |
|    | あてはまらない | 901  | 89.9  | 89.9    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

15. 障害者手帳を持っている親戚や友人がいる

|    |         | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----|---------|------|-------|---------|---------|
| 有効 | あてはまる   | 152  | 15.2  | 15.2    | 15.2    |
|    | あてはまらない | 850  | 84.8  | 84.8    | 100.0   |
|    | 合計      | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 性別

|       | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-------|------|-------|---------|---------|
| 有効 男性 | 516  | 51.5  | 51.5    | 51.5    |
| 女性    | 486  | 48.5  | 48.5    | 100.0   |
| 合計    | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 年齢（5歳刻み）

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 20～24歳 | 65   | 6.5   | 6.5     | 6.5     |
| 25～29歳    | 97   | 9.7   | 9.7     | 16.2    |
| 30～34歳    | 89   | 8.9   | 8.9     | 25.0    |
| 35～39歳    | 102  | 10.2  | 10.2    | 35.2    |
| 40～44歳    | 128  | 12.8  | 12.8    | 48.0    |
| 45～49歳    | 119  | 11.9  | 11.9    | 59.9    |
| 50～54歳    | 119  | 11.9  | 11.9    | 71.8    |
| 55～59歳    | 90   | 9.0   | 9.0     | 80.7    |
| 60歳以上     | 193  | 19.3  | 19.3    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 未婚既婚

|       | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-------|------|-------|---------|---------|
| 有効 未婚 | 354  | 35.3  | 35.3    | 35.3    |
| 既婚    | 648  | 64.7  | 64.7    | 100.0   |
| 合計    | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 子どもの有無

|          | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 子どもなし | 427  | 42.6  | 42.6    | 42.6    |
| 子どもあり    | 575  | 57.4  | 57.4    | 100.0   |
| 合計       | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

## 世帯年収

|               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 200万円未満    | 52   | 5.2   | 5.2     | 5.2     |
| 200～400万円未満   | 165  | 16.5  | 16.5    | 21.7    |
| 400～600万円未満   | 213  | 21.3  | 21.3    | 42.9    |
| 600～800万円未満   | 164  | 16.4  | 16.4    | 59.3    |
| 800～1000万円未満  | 88   | 8.8   | 8.8     | 68.1    |
| 1000～1200万円未満 | 55   | 5.5   | 5.5     | 73.6    |
| 1200～1500万円未満 | 27   | 2.7   | 2.7     | 76.3    |
| 1500～2000万円未満 | 14   | 1.4   | 1.4     | 77.7    |
| 2000万円以上      | 8    | 0.8   | 0.8     | 78.5    |
| わからない         | 103  | 10.3  | 10.3    | 88.7    |
| 無回答           | 113  | 11.3  | 11.3    | 100.0   |
| 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

個人年収

|               | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|---------------|------|-------|---------|---------|
| 有効 200万円未満    | 353  | 35.2  | 35.2    | 35.2    |
| 200～400万円未満   | 187  | 18.7  | 18.7    | 53.9    |
| 400～600万円未満   | 156  | 15.6  | 15.6    | 69.4    |
| 600～800万円未満   | 73   | 7.3   | 7.3     | 76.7    |
| 800～1000万円未満  | 32   | 3.2   | 3.2     | 79.9    |
| 1000～1200万円未満 | 16   | 1.6   | 1.6     | 81.5    |
| 1200～1500万円未満 | 5    | 0.5   | 0.5     | 82.0    |
| 1500～2000万円未満 | 7    | 0.7   | 0.7     | 82.7    |
| 2000万円以上      | 2    | 0.2   | 0.2     | 82.9    |
| わからない         | 53   | 5.3   | 5.3     | 88.2    |
| 無回答           | 118  | 11.8  | 11.8    | 100.0   |
| 合計            | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

職業

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 公務員    | 28   | 2.8   | 2.8     | 2.8     |
| 経営者・役員    | 15   | 1.5   | 1.5     | 4.3     |
| 会社員（事務系）  | 162  | 16.2  | 16.2    | 20.5    |
| 会社員（技術系）  | 114  | 11.4  | 11.4    | 31.8    |
| 会社員（その他）  | 142  | 14.2  | 14.2    | 46.0    |
| 自営業       | 36   | 3.6   | 3.6     | 49.6    |
| 自由業       | 24   | 2.4   | 2.4     | 52.0    |
| 専業主婦      | 202  | 20.2  | 20.2    | 72.2    |
| パート・アルバイト | 145  | 14.5  | 14.5    | 86.6    |
| 学生        | 28   | 2.8   | 2.8     | 89.4    |
| その他       | 29   | 2.9   | 2.9     | 92.3    |
| 無職        | 77   | 7.7   | 7.7     | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |

学生

|          | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 専門学校生 | 1    | 0.1   | 3.6     | 3.6     |
| 短大生      | 2    | 0.2   | 7.1     | 10.7    |
| 大学生      | 22   | 2.2   | 78.6    | 89.3    |
| 大学院生     | 3    | 0.3   | 10.7    | 100.0   |
| 合計       | 28   | 2.8   | 100.0   |         |
| 非該当      | 974  | 97.2  |         |         |
| 合計       | 1002 | 100.0 |         |         |

千葉市在住・通勤通学

|           | 度数   | パーセント | 有効パーセント | 累積パーセント |
|-----------|------|-------|---------|---------|
| 有効 在住・通勤学 | 102  | 10.2  | 10.2    | 10.2    |
| 在住・非通     | 169  | 16.9  | 16.9    | 27.0    |
| 非住・通勤学    | 47   | 4.7   | 4.7     | 31.7    |
| 非住・非通     | 684  | 68.3  | 68.3    | 100.0   |
| 合計        | 1002 | 100.0 | 100.0   |         |



# 調 査 票



パラスポーツ・パラリンピックに関する調査

当アンケートでは「あなたご自身のデリケートな内容」について  
お伺いする箇所が含まれております。  
本件調査にご同意くださる方は、ご回答をお願いいたします。

回答をしないで中断された場合はお手数ですが、  
「回答をやめる」ボタン、あるいはブラウザを閉じて、アンケートを終了してくださ  
い。

なお、当アンケートにより取得した回答結果につきましては、  
特定の個人が識別できないよう統計的に処理し、  
社会的な目的のもと今後の研究のために活用させていただきます。

お忙しいところ恐れ入りますが、下記アンケートにご協力をお願いします。

当アンケートの回答者の皆様へお願い

当アンケートの内容および当アンケートで知り得た情報については、決して第三者  
に口外しないよう(掲示板やホームページへの書き込みを含む)、ご協力をお願いしま  
す。

【注意事項】

アンケート中は、ブラウザの「戻る」ボタンは押さぬようご注意ください。  
押されますと、それまでの回答内容が消去されてしまいます。よろしくお願ひいたします。

【次へ】ボタンを押してアンケートへ進んでください。  
アンケートに参加されない場合は、【回答をやめる】ボタンを押してください。

戻る(回答者には表示されません)

回答をやめる

次へ

パラスポーツ・パラリンピックに関する調査

Q1 Q1 2020年東京パラリンピックに対するあなたの考えにあてはまるものを選んでください。

|      |                                         | 1<br>あてはまる            | 2<br>どちらかという<br>とあてはまる | 3<br>どちらかという<br>とあてはまらない | 4<br>あてはまらない          |
|------|-----------------------------------------|-----------------------|------------------------|--------------------------|-----------------------|
| Q1S1 | 1. 2020年の東京パラリンピックをテレビで観戦したい            | <input type="radio"/> | <input type="radio"/>  | <input type="radio"/>    | <input type="radio"/> |
| Q1S2 | 2. 2020年の東京パラリンピックを会場に行って観戦したい          | <input type="radio"/> | <input type="radio"/>  | <input type="radio"/>    | <input type="radio"/> |
| Q1S3 | 3. 2020年の東京パラリンピックをインターネットの動画配信で試合観戦したい | <input type="radio"/> | <input type="radio"/>  | <input type="radio"/>    | <input type="radio"/> |
| Q1S4 | 4. 2020年の東京パラリンピックのボランティアに応募したい         | <input type="radio"/> | <input type="radio"/>  | <input type="radio"/>    | <input type="radio"/> |
| Q1S5 | 5. 2020年の東京パラリンピックで行われる競技を3つ以上答えられる     | <input type="radio"/> | <input type="radio"/>  | <input type="radio"/>    | <input type="radio"/> |

Q2 Q2 あなたは以下の2020年の東京オリンピック・パラリンピックのボランティア(想定される内容)をやってみたいと思いますか。あてはまるものを選んでください。(研修期間、交通費等の自己負担などは考慮せずお答えください)

|       |                                            | 1<br>や<br>っ<br>て<br>み<br>た<br>い | 2<br>ど<br>ち<br>ら<br>か<br>と<br>い<br>う<br>と<br>や<br>っ<br>て<br>み<br>た<br>い | 3<br>ど<br>ち<br>ら<br>か<br>と<br>い<br>う<br>と<br>や<br>っ<br>て<br>み<br>た<br>く<br>な<br>い | 4<br>や<br>っ<br>て<br>み<br>た<br>く<br>な<br>い |
|-------|--------------------------------------------|---------------------------------|-------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------|
| Q2S1  | 1. 会場内の観客および大会関係者の誘導                       | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S2  | 2. ボランティアスタッフへのユニフォーム配布                    | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S3  | 3. 各国の選手団・メディアへの物品の貸し出し補助                  | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S4  | 4. 競技役員の指示のもと競技エリアや練習会場において、競技の進行やアスリートの補助 | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S5  | 5. シフトの確認および必要事項の伝達といったスタッフ対応              | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S6  | 6. 競技会場に運び込まれる物品の管理や整理など                   | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S7  | 7. 大会関係者が各会場間を移動する際のドライバー                  | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S8  | 8. 検体の管理といったドーピング検査の補助                     | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S9  | 9. 駅や空港での、競技日程や開催時間の案内                     | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S10 | 10. 駅や空港での、国内外の観光客に対する会場までの交通案内            | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |
| Q2S11 | 11. 駅や空港での、国内外の観光客に対する観光案内                 | ○                               | ○                                                                       | ○                                                                                 | ○                                         |

Q3 Q3 あなたは、以下のことがどのぐらいあてはまりますか。あてはまるものを選んでください。

|       |                                         | 1<br>あ<br>て<br>は<br>ま<br>る | 2<br>ど<br>ち<br>ら<br>か<br>と<br>い<br>う<br>と<br>あ<br>て<br>は<br>ま<br>る | 3<br>ど<br>ち<br>ら<br>か<br>と<br>い<br>う<br>と<br>あ<br>て<br>は<br>ま<br>ら<br>な<br>い | 4<br>あ<br>て<br>は<br>ま<br>ら<br>な<br>い |
|-------|-----------------------------------------|----------------------------|--------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------|
| Q3S1  | 1. テレビでパラスポーツを見たことがある                   | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S2  | 2. インターネットでパラスポーツを見たことがある               | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S3  | 3. SNSでパラスポーツの情報を見たことがある                | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S4  | 4. 新聞でパラスポーツの記事を読んだことがある                | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S5  | 5. 自治体の広報誌でパラスポーツの記事を読んだことがある           | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S6  | 6. パラスポーツの大会・イベント等のポスターを見たことがある         | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S7  | 7. パラスポーツが登場する漫画を読んだことがある               | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S8  | 8. 競技場や体育館、スタジアムなどの会場でパラスポーツを観戦したことがある  | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S9  | 9. パラスポーツを体験したことがある                     | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S10 | 10. 体験してみたいパラスポーツがある                    | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S11 | 11. 競技場や体育館、スタジアムなどの会場で観戦してみたいパラスポーツがある | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S12 | 12. パラスポーツにボランティアとして参加したい               | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S13 | 13. テレビで観戦してみたいパラスポーツがある                | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S14 | 14. インターネットで観戦してみたいパラスポーツがある            | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S15 | 15. あなたの健康状態は全般的に良好である                  | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S16 | 16. 経済的に人並みの生活水準にあると思う                  | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S17 | 17. 自分と意見が違う人につきあうのが苦にならない              | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S18 | 18. 他者と意見が違うとき、その人が意見をかえなくてもつきあう        | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |
| Q3S19 | 19. 自分と意見の違う人がいてもかまわない                  | ○                          | ○                                                                  | ○                                                                            | ○                                    |

Q4 Q4 あなたのお住まいの地域で以下の政策を実施するために地方税として一世帯年間1,000円の負担増が求められるとします。  
あなたは賛成ですか。あてはまるものを選んでください。

|      |                                           | 1<br>賛<br>成 | 2<br>ど<br>ち<br>ら<br>か<br>と<br>い<br>う<br>と<br>賛<br>成 | 3<br>ど<br>ち<br>ら<br>か<br>と<br>い<br>う<br>と<br>反<br>対 | 4<br>反<br>対 |
|------|-------------------------------------------|-------------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|-------------|
| Q4S1 | 1. 2020年東京パラリンピック開催に備えて「公共施設のバリアフリー化の整備費」 | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |
| Q4S2 | 2. 2020年東京パラリンピック開催に備えて「ボランティアスタッフへの報償金」  | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |
| Q4S3 | 3. 2020年東京パラリンピック開催に備えて「観光スポットの維持・整備費」    | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |
| Q4S4 | 4. あなたのお住まいの地域の「公立小中学校の授業でのタブレット導入費」      | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |
| Q4S5 | 5. あなたのお住まいの地域の「公共医療施設」への運営補助金            | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |
| Q4S6 | 6. あなたのお住まいの地域の「スポーツチーム」への運営補助金           | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |
| Q4S7 | 7. あなたのお住まいの地域の「子ども食堂」の運営補助金              | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |
| Q4S8 | 8. あなたのお住まいの地域の「貧困児童への無料塾」の運営補助金          | ○           | ○                                                   | ○                                                   | ○           |

Q5 Q5 あなたは、以下のマークや用語を知っていますか。あてはまるものを選んでください。

|       |                                      | 1<br>知<br>っ<br>て<br>い<br>る | 2<br>見<br>聞<br>き<br>し<br>た<br>こ<br>と<br>が<br>あ<br>る | 3<br>知<br>ら<br>な<br>い |
|-------|--------------------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------------|-----------------------|
| Q5S1  | 1. 障害者のための国際シンボルマーク                  | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S2  | 2. 身体障害者標識                           | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S3  | 3. 聴覚障害者標識                           | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S4  | 4. 盲人のための国際シンボルマーク                   | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S5  | 5. ほじょ犬マーク                           | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S6  | 6. ヘルプマーク                            | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S7  | 7. 障害者週間                             | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S8  | 8. 「障害者」という言葉が用いられている法律名(通称でも可)を1つ以上 | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S9  | 9. 障害年金                              | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S10 | 10. アクセシブルデザイン                       | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S11 | 11. ユニバーサルデザイン                       | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S12 | 12. ウィルチェアーラグビー                      | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S13 | 13. 車いすバスケットボール                      | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S14 | 14. ブラインドサッカー                        | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S15 | 15. ボッチャ                             | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S16 | 16. 車いすフェンシング                        | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S17 | 17. パラテコンドー                          | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S18 | 18. ゴールボール                           | ○                          | ○                                                   | ○                     |
| Q5S19 | 19. シットイングバレーボール                     | ○                          | ○                                                   | ○                     |

Q6 Q6 あなたが以下のことがらについてあてはまるものを選んでください。

|       |                                       | 1<br>あてはまる | 2<br>どちらかという<br>とあてはまる | 3<br>どちらかという<br>とあてはまらない | 4<br>あてはまらない |
|-------|---------------------------------------|------------|------------------------|--------------------------|--------------|
| Q6S1  | 1. 美術館や美術の博覧会に行く                      | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S2  | 2. クラシック音楽を聞く                         | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S3  | 3. いろいろな国の文化について知りたい                  | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S4  | 4. 家で新聞を読む                            | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S5  | 5. 本(雑誌や漫画は除く)を読む                     | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S6  | 6. 家でお菓子を手作りする                        | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S7  | 7. たばこを吸う                             | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S8  | 8. パチンコまたはパチスロへ行く                     | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S9  | 9. 日常的にスポーツを行う                        | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S10 | 10. 日常的にテレビでスポーツの試合を見る                | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S11 | 11. 日常的にインターネットでスポーツの試合を見る            | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S12 | 12. 日常的に競技場や体育館、スタジアムなどの会場にスポーツを観戦に行く | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S13 | 13. ほとんどの人は基本的に正直である                  | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S14 | 14. 私は人を信頼するほうである                     | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S15 | 15. ほとんどの人は基本的に善良で親切である               | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S16 | 16. ほとんどの人は他人を信頼している                  | ○          | ○                      | ○                        | ○            |
| Q6S17 | 17. ほとんどの人は信用できる                      | ○          | ○                      | ○                        | ○            |

Q7 Q7 あなたは、以下のボランティアにどのくらい関心がありますか。あてはまるものを選んでください。

|      |                                                 | 1<br>関心がある | 2<br>どちらかという<br>と関心がある | 3<br>どちらかという<br>と関心がない | 4<br>関心がない |
|------|-------------------------------------------------|------------|------------------------|------------------------|------------|
| Q7S1 | 1. 福祉に関する活動(高齢者、子ども、障がい者などさまざまな生活課題を抱える人への支援など) | ○          | ○                      | ○                      | ○          |
| Q7S2 | 2. 教育関係に関する活動(学校教育や、社会教育・生涯学習活動への協力など)          | ○          | ○                      | ○                      | ○          |
| Q7S3 | 3. スポーツに関する活動(スポーツイベントの運営、少年スポーツの支援活動など)        | ○          | ○                      | ○                      | ○          |
| Q7S4 | 4. 国際協力に関する活動(開発途上国への援助、国際機関の募金活動など)            | ○          | ○                      | ○                      | ○          |
| Q7S5 | 5. 災害支援に関する活動(災害時の救援・支援、避難者への支援・募金、防災活動など)      | ○          | ○                      | ○                      | ○          |
| Q7S6 | 6. 環境保全に関する活動(自然保護、里山保全、リサイクル活動など)              | ○          | ○                      | ○                      | ○          |
| Q7S7 | 7. 安全・安心に関する活動(防犯活動、交通安全活動、子どもの見守りなど)           | ○          | ○                      | ○                      | ○          |
| Q7S8 | 8. 芸術・文化に関する活動(美術館・博物館での活動、伝統文化の継承・普及活動など)      | ○          | ○                      | ○                      | ○          |

Q8 Q8 あなたのお住まいの地域や近所とのおつきあいについてお尋ねします。あてはまるものを選んでください。

|       |                                                  | 1<br>あてはまる | 2<br>どちらかというとあてはまる | 3<br>どちらかというとあてはまらない | 4<br>あてはまらない |
|-------|--------------------------------------------------|------------|--------------------|----------------------|--------------|
| Q8S1  | 1. 地域は住みやすいと思う                                   | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S2  | 2. 地域にお気に入りの場所がある                                | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S3  | 3. 地域を歩くのは気持ちよい                                  | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S4  | 4. 地域の雰囲気や土地柄が気に入っている                            | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S5  | 5. 地域が好きだ                                        | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S6  | 6. 地域ではリラックスができる                                 | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S7  | 7. 地域は大切だと思う                                     | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S8  | 8. 地域に愛着を感じている                                   | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S9  | 9. 地域に自分の居場所がある気がする                              | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S10 | 10. 地域は自分のまちだという感じがする                            | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S11 | 11. 地域にずっと住み続けたい                                 | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S12 | 12. 地域にいつまでも変わって欲しくないものがある                       | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S13 | 13. このまちのためになることをして何か役に立ちたいと思う                   | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S14 | 14. 近所の方と週に数回、あいさつや会話をする                         | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S15 | 15. 日常的に立ち話をする程度の付き合いがある                         | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S16 | 16. 近所の小・中学生がどこの家の子どもか知っている                      | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S17 | 17. 近所に悩み事を相談できる人がいる                             | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S18 | 18. 自然災害、急病など、緊急時にお互いに助け合える人がいる                  | ○          | ○                  | ○                    | ○            |
| Q8S19 | 19. 地域のボランティア(まちづくり、高齢者・障がい者福祉や子育て支援など)活動に参加している | ○          | ○                  | ○                    | ○            |

Q9 Q9 あなたがもし以下の場所に行くことになった場合は、主にどの交通手段を利用しますか。あてはまるものを選んでください。

|      |                                                     | 1<br>自動車／バイク | 2<br>電車 | 3<br>バス | 4<br>自転車 | 5<br>徒歩 | 6<br>その他（具体的にお書きください） |
|------|-----------------------------------------------------|--------------|---------|---------|----------|---------|-----------------------|
| Q9S1 | 1. 幕張メッセ(千葉市美浜区)(JR「海浜幕張駅」から徒歩5分程度)                 | ○            | ○       | ○       | ○        | ○       | ○                     |
| Q9S2 | 2. 千葉ポートアリーナ(千葉市中央区)(JR「千葉みなと駅」またはJR「千葉駅」から徒歩15分程度) | ○            | ○       | ○       | ○        | ○       | ○                     |
| Q9S3 | 3. ZOZOマリンスタジアム(千葉市美浜区)(JR「海浜幕張駅」から徒歩15分程度)         | ○            | ○       | ○       | ○        | ○       | ○                     |
| Q9S4 | 4. フクダ電子アリーナ(千葉市中央区)(JR「蘇我駅」から徒歩8分程度)               | ○            | ○       | ○       | ○        | ○       | ○                     |
| Q9S5 | 5. 船橋アリーナ(船橋市)(京葉高速鉄道「船橋日大前駅」から徒歩8分程度)              | ○            | ○       | ○       | ○        | ○       | ○                     |

Q9FA **Q9FA** あなたがもし以下の場所に行くことになった場合は、主にどの交通手段を利用しますか。あてはまるものを選んでください。

Q9S1\_6FA 1. Q9S1\_6 幕張メッセ(千葉市美浜区)(JR「海浜幕張駅」から徒歩5分程度)／その他(具体的にお書きください)  
【 】

Q9FA **Q9FA** あなたがもし以下の場所に行くことになった場合は、主にどの交通手段を利用しますか。あてはまるものを選んでください。

Q9S2\_6FA 1. Q9S2\_6 千葉ポートアリーナ(千葉市中央区)(JR「千葉みなと駅」またはJR「千葉駅」から徒歩15分程度)／その他(具体的にお書きください)【 】

Q9FA **Q9FA** あなたがもし以下の場所に行くことになった場合は、主にどの交通手段を利用しますか。あてはまるものを選んでください。

Q9S3\_6FA 1. Q9S3\_6 ZOZOマリンスタジアム(千葉市美浜区)(JR「海浜幕張駅」から徒歩15分程度)／その他(具体的にお書きください)【 】

Q9FA **Q9FA** あなたがもし以下の場所に行くことになった場合は、主にどの交通手段を利用しますか。あてはまるものを選んでください。

Q9S4\_6FA 1. Q9S4\_6 フクダ電子アリーナ(千葉市中央区)(JR「蘇我駅」から徒歩8分程度)／その他(具体的にお書きください)  
【 】

Q9FA **Q9FA** あなたがもし以下の場所に行くことになった場合は、主にどの交通手段を利用しますか。あてはまるものを選んでください。

Q9S5\_6FA 1. Q9S5\_6 船橋アリーナ(船橋市)(京葉高速鉄道「船橋日大前駅」から徒歩8分程度)／その他(具体的にお書きください)【 】

Q10 **Q10** あなたがあてはまるものを選んでください。

|        |                                                | 1<br>あてはまる | 2<br>あてはまらない |
|--------|------------------------------------------------|------------|--------------|
| Q10S1  | 1. 千葉市に住んでいる                                   | ○          | ○            |
| Q10S2  | 2. 千葉市に通勤または通学している                             | ○          | ○            |
| Q10S3  | 3. 2020年に千葉市でパラリンピック競技が開催されることを知っている           | ○          | ○            |
| Q10S4  | 4. 毎年12月に千葉市でウィルチェアラグビー日本選手権大会が開催されていることを知っている | ○          | ○            |
| Q10S5  | 5. 毎年3月に千葉市で車いすバスケットボール全国選抜大会が開催されていることを知っている  | ○          | ○            |
| Q10S6  | 6. 現在のお住まいは、戸建てである                             | ○          | ○            |
| Q10S7  | 7. 現在のお住まいは、持ち家である                             | ○          | ○            |
| Q10S8  | 8. 今の地域に15年以上住んでいる                             | ○          | ○            |
| Q10S9  | 9. 中学生以下の子どもがいる                                | ○          | ○            |
| Q10S10 | 10. 介護保険を利用している高齢者と同居または自身が利用している              | ○          | ○            |
| Q10S11 | 11. 大卒以上である(在学中含む)                             | ○          | ○            |
| Q10S12 | 12. 正規雇用されている                                  | ○          | ○            |
| Q10S13 | 13. 自身が障害者手帳を持っている                             | ○          | ○            |
| Q10S14 | 14. 障害者手帳を持っている家族がいる                           | ○          | ○            |
| Q10S15 | 15. 障害者手帳を持っている親戚や友人がいる                        | ○          | ○            |





平成 30 年度 社会調査実習報告書 第 7 号

発 行：2019 年 3 月 31 日

発行者：淑徳大学コミュニティ政策学部

〒260-8701

千葉県中央区大巖寺町 200

TEL 043-265-7331

印 刷：株式会社 正文社